令和6年 竜飛鳳舞

日立駅から望む日の出

竜飛鳳舞（りょうひほうぶ）
龍のごとく力強く駆け上がり、鳳凰のように華麗に舞う様子を表している。この意味が転じ、困難に打ち勝ち、成功や栄光といった大きな成果を収めることを意味する。

筑波大学は開学50周年（つくば市）

上曽トンネル イメージパース（桜川市、石岡市）

千波湖周辺の再開発イメージ図（水戸市）

筑波山の朝焼け（筑西市）

水戸駅前三の丸再開発イメージパース図

あすなろの郷セーフティネット棟イメージ（水戸市）

（仮称）新たな文化的施設の鳥瞰イメージ図（茨城町）

日本工業経済新聞

発行所
日本工業経済新聞社
水戸支局
茨城県水戸市笠原町978-25
茨城県開発公社ビル1階
電　話　029(301)1055
ＦＡＸ　029(301)1066

本社 東京都文京区千駄木3-36-11
URL：www.nikoukei.co.jp

©日本工業経済新聞社

地域社会に貢献する 建設産業を応援します

～新春特別号　主な紙面～

◆新年ごあいさつ　2～7面
◆台風13号を振り返る　9面
◆茨建協会長、県建築関連団体交流会長の新春対談　10～11面
◆令和建設経営者インタビュー　12面
◆要建設経営者インタビュー　13面
◆全国で進む新スタジアム 整備・構想　14面
◆坂東市政20周年 木村市長インタビュー　15面
◆県内完工事上位〝20の顔〟　16～17面
◆県格付けＳ級企業広告　18～24面
◆農集排、２市で機能強化進む　25面
◆若者たち・女性たちの新年の抱負　26～27面
◆茨城労働局「年末年始、ご安全に」　28面
◆木内酒造創業200周年インタビュー　29面
◆常陸太田市立世矢小学校創立150周年　30面
◆県北・県央鹿行2024年主要事業　31面
◆県南・県西2024年主要事業　32面

日本工業経済新聞社 水戸支局長
沼田　英樹

開局70周年を迎えて

日本工業経済新聞社水戸支局は1954年（昭和29年）の開局から、ことしで70年を迎えました。これもひとえに皆さまの温かいご支援の賜物であり、感謝申し上げます。これからも紙面を通じて業界の発展に寄与する所存です。今後も、変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

自ら未来を切り拓く 茨城づくり

茨城県知事
大井川　和彦

新年あけましておめでとうございます。
皆様には新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、イスラエル・パレスチナ情勢など、新たな分断と協調が進む世界情勢、生成ＡＩの驚異的な進歩、「地球沸騰化時代」の到来など、新たな事象に次々と直面する中で、長引く物価高騰や急激な人口減少など、私たちは今、将来を見通すことが困難な時代の転換点に立っております。
こうした時代の荒波を乗り越えていくためには、「安心して暮らせる社会基盤」の確保が不可欠であり、なかでも、昨年発生した令和5年台風第13号など、近年、頻発化・激甚化する自然災害から県民の命と暮らしを守ることは喫緊の課題となっております。
このため、県といたしましては、ハード・ソフト両面から防災・減災、国土強靱化に向けた対策についてスピード感を持って推進してまいります。また、地域の活力を維持・発展させていくため、その基盤となる道路や港湾などのインフラ整備を着実に進めてまいります。
引き続き、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に挑戦してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

「選ばれる」魅力ある建設業に

茨城県建設業協会
会長　石津　健光

明けましておめでとうございます。
近年、地球温暖化に伴う自然災害が頻発しております。昨年も、梅雨前線に伴う大雨や台風13号による大規模災害が本県を襲い、甚大な被害をもたらしました。
地域の建設業者は、社会資本の整備のみならず、災害対応を担う「地域の守り手」であります。今回も災害発生直後から速やかに被害の拡大防止と復旧作業に着手しました。
このように、建設業の役割は、ますます増大する一方で、従事者の高齢化が進み、人手不足が深刻化しております。
当協会では、次代を担う人材の確保・育成を最大の課題ととらえ、働き方改革やＩＣＴ活用による生産性向上に取り組むとともに、建設業のイメージアップ、若者や女性が活躍できる建設産業づくりに取り組んでいます。
特に、働き方改革については、4月から時間外労働の罰則付き上限規制が適用されます。このため、専門工事業者や建設関連団体と連携し、週休2日の実現及び適正な利潤と工期設定の確保に取り組んでいるところです。
若者にとって魅力ある産業となるよう、新3ｋ「給与、休暇、希望」に「カッコイイ」をプラスした新4ｋの実現を目指した取り組みを進め、選ばれる業界にしていかなければならないと考えております。
当協会といたしましては、茨城県が進めている「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、社会資本の整備や県民の安全・安心の確保について、しっかりと支えていきたいと考えています。

2024年（令和6年）新春ごあいさつ

活力ある茨城の実現

茨城県議会議長　半村　登

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には平素より、茨城県議会に対し温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍を乗り越え社会経済活動の正常化が進む一方、原材料価格の高騰や円安を要因とする物価高騰の長期化などが県民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしており、人口減少や少子高齢化、気候変動問題への対応など、われわれはさまざまな課題に直面しております。

このような状況で、足元の課題へしっかり対応しながら、デジタル技術の革新や人々の多様化する価値観など、新たな時代の潮流を捉え、未来を見据えた県づくりを力強く推進していくことが重要であります。

一方、近年、地球温暖化に伴う豪雨をはじめとする自然災害が激甚化・頻発化しており、県民の命と暮らしを守るため、防災・減災対策を強化し、災害への対応能力の向上を図り、国土強靱化を推進していくことが不可欠と考えております。

職務の遂行に当たりましては、今まで以上に発信力を高め、県議会としてのさまざまな活動や取組を通じて、より一層県民の皆様から身近に感じていただけるよう努めながら、「目配り、気配り、思いやり」の心で、県民が幸福を実感できる活力ある茨城の実現に向けて全力を尽くしてまいります。

清々しい新年の年頭に当たり、皆様のますますのご健勝とご多幸を心から お祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

安全・安心な水を安定供給

茨城県企業局長　稲見　真二

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

茨城県企業局では、水道用水を県内37市町村へ、工業用水を約250事業所へ供給するとともに、地域振興事業として工業団地の造成などを行っております。

水道用水供給事業では、「茨城県水道ビジョン」の趣旨を踏まえ、関係部局と連携して広域化に向けた取組を一層推進してまいります。施設の最適化を図り、水需給に余裕がある県南地域から逼迫する県西地域への融通のための管路やポンプの整備を進めるほか、霞ヶ浦浄水場における新たな高度浄水処理施設の整備を着実に進めてまいります。

工業用水道事業では、圏央道の4車線化など事業環境の一層の充実により企業立地の増加が期待されることを踏まえ、迅速な整備と安定供給に努めてまいります。

これらの水道施設につきましては、管路の耐震化など施設の強靱化に取り組むとともに、デジタル技術を活用した業務の効率化を図ってまいります。

地域振興事業では、つくばみらい市や坂東市、ひたちなか市で新たに整備を進めている工業団地について、地元市などと連携しスピード感を持って事業を推進してまいります。

結びに、皆様方のますますの御活躍と御多幸を心よりお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

本県農林水産業の成長産業化

茨城県農林水産部長　上野　昌文

新年明けましておめでとうございます。

国際情勢の変化や、異常気象の頻発化など、農林水産業を取り巻く環境は不安定な状況が続いているところです。こうした中でも本県農林水産業の成長産業化を実現させていくためには、社会情勢の変化に負けない、より強い農林水産業への構造転換を強力に推し進めていくことが重要です。

農業では、本県農業の構造改革を加速するため、概ね30年後を見据えた政策の方向性を示す「茨城農業の将来ビジョン」を昨年5月に策定しました。今後はこれに基づき、①意欲ある担い手がけん引する農業構造への転換、②収益性の高い農業構造への転換を2つの柱として、本県農業の収益性を上げるための構造改革を推進してまいります。

林業では、引き続き、規模拡大に意欲的な林業経営体への森林経営の集約化を進めるとともに、森林湖沼環境税等を活用し、こうした経営体に対して、再造林などの森林整備やスマート林業技術等の導入を支援することにより、自立した林業経営の確立を図ってまいります。

水産業では、沿岸漁業における効率的な生産体制の構築や企業的経営体の育成に加え養殖産業の創出に向けた技術開発や参入支援に取り組むほか、漁港の生産・流通基盤強化を図るため、大規模水産加工場の立地促進に取り組んでまいります。

県土の発展を支えるインフラ整備

茨城県土木部長　田村　央

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年9月に発生した令和5年台風第13号など、近年、激甚化・頻発化する自然災害から県民の命と暮らしを守る「災害・危機に強い県づくり」は、喫緊の課題となっております。また、人口減少が進む中でも、地域の活力を維持・発展させていくため、道路や港湾などの整備に取り組み、「活力のあるインフラと住み続けたくなるまちづくりを着実に進めていく必要があります。

このため、流域全体であらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む流域治水をはじめとした防災・減災対策をハード・ソフト両面から推進するとともに、高速道路やスマートICの整備促進など広域交通ネットワークの充実を図り、本県の発展を支えるインフラ整備を積極的に進めております。

これら施策の推進に際し、建設業界の皆様が果たす役割は大変重要であるため、担い手の確保など諸課題の解決を図りながら、建設業界の健全な発展に向け、県では、デジタル技術を積極的に活用し、働き方改革の支援について、引き続き、取り組んでまいります。

今後とも、地域の実情に精通した地元の建設産業の皆様の技術力が必要不可欠でありますので、皆様方には、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。

茨城の未来づくり

国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所長　佐近　裕之

新年明けましておめでとうございます。日頃より国土交通行政へのご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

常陸河川国道事務所では、茨城県内の国道6号、50号、51号、那珂川・久慈川の整備・管理などに携わっています。那珂川に関しては令和元年の東日本台風による水害対応として那珂川緊急治水対策プロジェクトに取り組んでおり、堤防整備や河道掘削等に鋭意取り組んでいます。昨今の気候状況等を踏まえると一刻も早い事業完了が望まれており、工事手順の工夫などにより早期の治水効果の発現に努めて参ります。

道路事業に関しても、国道6号においては千代田石岡BP、大和田拡幅、勿来BP等で改良工事の進捗を図るとともに、東海拡幅、日立BP（Ⅱ期）などでは用地買収を推進、また酒門町交差点立体事業についても設計を進め早期供用に努めて参ります。

昨年は台風2号等により県内各地で道路冠水等が発生いたしました。特に9月の台風13号では県北部で線状降水帯が発生し、国道6号でも法面崩壊が発生するなど災害対応を行いました。

常陸河川国道事務所では茨城県内の国道や河川の整備・管理を進め、安全・安心で活力ある地域づくりを通じて茨城のみらいづくりに取り組んで参りますので、地域の皆様のより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。令和6年が皆様にとって良い年となることを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

未来へ 水戸の新たなスタート

水戸市長　高橋　靖

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、2024年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

水戸市では、今年、新たなまちづくりの指針となる「水戸市第7次総合計画」の初年度を迎えます。人口減少社会の到来や地球温暖化、デジタル化など、社会の変化が著しい中、持続可能なまちを目指し、水戸らしい地域拠点ネットワーク型コンパクトシティの構築を図るとともに、市民の快適な暮らしを支える、安全・安心な都市基盤づくりに取り組んでまいります。

また、若い世代を呼び込み、活力ある都市としていくためには、多様な雇用の創出が図られる企業の成長が重要です。企業が活動しやすく、働きやすい環境づくりを進めるとともに、用地確保策として、市街化調整区域における工場施設や物流の拠点等を整備しやすいようにするなど、積極的な企業誘致を推進してまいります。

将来にわたって発展し、暮らしたいと思える都市の実現を目指し、事業者の皆様のご協力をいただきながら、一歩一歩着実に前進してまいりたいと考えております。

結びに、皆様にとりまして、本年がすばらしい一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

茨城県アスファルト合材協会
会　長　石津　健光
副会長　皆川　容徳
副会長　平本　貞二
外会員一同
水戸市城南3－3－26
電　話　029(225)6244
ＦＡＸ　029(231)6450
ＵＲＬ　http://www.ibaraki-as.jp

謹賀新年
2024年

一般社団法人 茨城県建設業協会 舗装部会
部会長　秋山　光伯
副部会長　関　和郎
理事　鈴木　一良
〃　酒井　幸一
〃　高野　裕
〃　小松原　仁
理事　石津　正美
〃　柳橋　一明
〃　大貫　茂男
監事　伊東　久夫
〃　大橋　一博
外会員一同
〒310－0062
茨城県水戸市大町3丁目1番22号
TEL＆FAX　029－226－0175

～11月1日は「警備の日」～
一般社団法人 茨城県警備業協会
会長　島村　宏
会員一同
〒310-0031 茨城県水戸市大工町1-2-3
トモスみとビル1F
TEL 029(303)1170㈹　FAX 029(303)1178

茨城県行政書士会
茨城県行政書士政治連盟
会長・古川　正美
役員・会員一同
水戸市笠原町978-25（茨城県開発公社ビル5階）
TEL 029-305-3731　FAX 029-305-3732
URL https://ibaraki-gyosei.or.jp

ふれあいの住まいづくり街づくり
一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
会長　舟幡　健
副会長　根本　洋一朗
副会長　小室　晶
副会長　河野　正博
専務理事　永井　一男
常務理事　小川　憲一
常務理事　小沼　隆志
常務理事　渡辺　章夫
常務理事　大山　早嗣
常務理事　宮本　久
常務理事　相澤　晴夫
常務理事　鎌田　富士夫
外役員・会員一同
事務局　〒310－0852　水戸市笠原町978－30 建築会館2F
TEL　029－305－7771
FAX　029－305－7791

Since1951
一般社団法人 茨城県建築士会
会長　柴　和伸
副会長　武村　実
副会長　川又　晴彦
副会長　高槻　一雄
外役職員・会員一同
Webサイト

一般社団法人
茨城県建設コンサルタンツ協会
会長　橋本　義隆
副会長　武藤　秀樹
副会長　吉原　清寿
副会長　吉川　善啓
外会員31社一同
事務局　茨城県水戸市桜川2－2－35 茨城県産業会館11階
TEL 029-291-3517　FAX 029-291-3567
https://www.ibakenkon.jp　E-mail：info@ibakenkon.jp

県内の建設産業界代表　2024年新春ごあいさつ

安全安心な社会を目指して

茨城県消防設備協会
会長　入江　元

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から当協会の運営に対して格別のご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと9月には台風13号に伴う大雨により日立市を始めとする県北地域で大きな被害が発生いたしました。このことは自然災害が常に私たちの身近に発生するものであることを知らしめるとともに、災害に対する日頃の備えの重要性を再認識させるものでありました。

こうした中で、私たち消防用設備等に関わる業務は火災から国民の生命や財産を守るという重要な役割を担っているところであり、万一の火災に対し、被害を防止し、被害を最小限にできるよう、会員一同、身の引き締まる思いで日々業務に励んでいるところであります。

当協会といたしましては、今後とも消防設備士や消防設備点検資格者等の育成や技術の向上を図ることなどを通して、社会の要請に的確に応えていくとともに、関係機関や関係団体と綿密な連携や協力を図りながら、安全で安心な社会基盤づくりに努めて参る所存であります。

結びに、本年が少しでも穏やかな年となることを願うとともに、皆様のご活躍とご繁栄を心よりお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

安全・安心な暮らしを創る

茨城県コンクリート製品協同組合
理事長　中川　喜久治

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より茨城県コンクリート製品協同組合の活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、ウィズコロナといわれた時代から、経済活動正常化への期待が高まりを見せたアフターコロナへの転換がうかがえた年でした。一方では、ウクライナ危機が長期化の様相を見せ、さらにはパレスチナ問題に展望が見られず苦難と人道危機が続いており、世界情勢への不安感が漂う一年であったかと思います。

さて、日本国内におきましては、インバウンド需要の復活に期待が高まるなか、エネルギーコストの上昇が企業経営や家計を圧迫し、経済回復の実感は乏しいと言わざるを得ません。また自然環境に目を向けますと、近年全国各地で台風や集中豪雨による洪水や土砂災害が頻発し、安心・安全な暮らしが脅かされております。当組合は、公共工事の安定的な実施が安全な生活に繋がる第一歩と捉え、組合事業を通じて地域社会の安心・安全な暮らしの維持向上を目指し、行政と一体となって製品の開発や生産性の向上、安定供給に努力を重ねて参る所存でございます。

本年もさらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年のごあいさつとさせていただきます。

豊かな森林と緑の循環の未来

茨城県森林・林業協会
理事長　石井　邦一

新年明けましておめでとうございます。清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年11月に秋篠宮皇嗣殿下をお迎えして全国育樹祭を本県で成功裡に開催することができました。これにより森林を県民総参加で守り育てていく機運が高まっております。

私たちは、将来にわたって豊かな森林が公益的機能を発揮するとともに、「伐って、使って、植えて、育てる」緑の循環利用を進め、人と森林とが共生する社会を実現させてまいりたいと考えております。

そして、当協会としましては、本県林業の持続的な成長・発展を目指して、関係機関や団体等の関係者の方々とスクラムを組んで、次の三つの取組を進め、「みどりの新時代」をリードしてまいります。

1つ目は、スマート林業による県産材の低コスト安定供給の実現。

2つ目は、県産木材を利用した木造建築の拡大。

3つ目が、緑の担い手の育成と自立した森林経営の促進です。

ぜひとも県民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念しまして新年のごあいさつとさせていただきます。

やりがいある職場を目指して

茨城県空調衛生工事業協会
会長　植田　俊二

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は一般社団法人茨城県空調衛生工事業協会の活動に、深いご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症も沈静化し、各種の行動制限緩和により景気の回復が見られました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化と、イスラエルとパレスチナの紛争により不安定な国際情勢が続いています。国内では、自然災害や猛暑による農業被害も各地で発生いたしました。このような状況下で、日本経済は、資源の輸入国として経済活動インフラが影響を受け、建設資材や機器製品の価格も高騰し、そのため工事原価も上昇している状況です。

当協会は、地域社会の生活経済活動を支える要として、持続可能な社会への貢献を進めるほか、若手技術・技能者不足、技術伝承などの課題に対し、今年4月からの「働き方改革」を推進する中で、時間外労働の罰則付き上限規制の適用による週休2日の実施や、建設DX、CCUSの活用などにより、若者に魅力ある職業で、若い技術者が入職し「やりがい」を実感できる業種につなげるため、各関連団体と協調し、新たなスタートの年となるよう事業にまい進する所存でおりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げると共に、皆様のご健勝とご多幸を御祈念申し上げまして新年のあいさつとさせていただきます。

社会インフラ整備に尽力

茨城県測量・建設コンサルタント協会
会長　佐藤　清一

新年明けましておめでとうございます。会員並びに関係機関の皆様には、日頃より当協会の事業運営につきましてご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

当協会は昭和44年1月に14社で設立し、平成30年5月に公益社団法人へと移行し、平成31年1月には創立50周年を迎えました。現在は県内唯一の測量・建設コンサルタント業の団体として協会員数48社が活動しております。

一昨年茨城県土木部河川課の監修により発行となりました「公共土木施設災害復旧事業測量・設計マニュアル（案）」については河川課担当とも協議を重ね完成まで2年の歳月を費やしました。このマニュアルにより、県北地方に甚大な被害をもたらした昨年9月の台風13号の時には、迅速かつ的確に対応でき、有効性を発揮することができたと感じております。そして改めてマニュアルの必要性を再確認いたしました。

災害大国といわれる日本で、地域住民の皆様が安心して暮らしていけるよう、県土発展の基盤となる社会インフラの整備や維持管理に当協会は全力を尽くしてまいります。

本年も皆様のご健勝と、益々のご活躍をお祈りしまして、新年のごあいさつといたします。

ライフラインの水道を守って

茨城県管工事業協同組合連合会
会長　石田　賢司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は茨城県管工事業協同組合連合会に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスも落ち着き、多くの外国人が訪日し、地域経済を押し上げています。しかし一方では、現在も続くロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナハマスとの戦いなどの影響から、設備業界では、半導体不足等により製品の遅延や価格が高騰し、対応に苦慮いたしました。4月からは、働き方改革の時間外労働の上限制度が始まり、これを契機として休日の確保、給料のアップなど、若年入職者が希望の持てる業界へ変貌することが肝要です。茨城県では、4月から本格的に水道広域化事業を進め、先ず茨城県を5か所に広域化し、最後は県全体の一体化を目指します。このことは、設備業界にとって、大きな経営変動の始まりの年であると思っております。近年、地震災害や温暖化によるゲリラ豪雨等で被害も頻繁に発生しており、これらの災害等に対して、茨城県管工事業協同組合連合会は、茨城県民のライフラインの水道を組合員が一丸となって守り、災害時にはいち早く復旧協力させていただく所存です。

今後とも、関係各位のご協力をお願い申し上げると共に、皆様のご健勝ご多幸を御祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

茨城県コンクリート製品協同組合

理事長　中川　喜久治　　理事　森田　敏男
副理事長　髙橋　克彰　　理事　冨山　一郎
副理事長　武井　厚　　理事　小河原　隆次
副理事長　池田　忠夫　　理事　宇津野　政幸
専務理事　横田　弘紀　　理事　弓削　裕史

他組合員一同

事務局　水戸市東赤塚２１５４－３　TEL 029－253－2251　FAX 029－253－2739

茨城県コンクリート圧送事業協同組合

事務所　つくば市上広岡477－7　つくばコンクリート工事株式会社
電　話 029(857)6401　ＦＡＸ 029(857)3835

小野瀬工業㈱　㈱常総
㈲鹿島伊藤博組　大谷建材㈱
㈱広木組　㈲イング
つくばコンクリート工事㈱　㈲松本商会
㈱阿久津工務店

茨城県交通安全施設業協同組合

理事長　小又　純
副理事長　上沢　昌幸
副理事長　吉田　賢司

㈱アイエスケイ　大泉産業㈱　㈱大昭鋼建
㈱アイ・ロード　鹿島栄興防災㈱　日動起業㈱
㈱アコオ　㈱協和　日立道路施設㈱
㈱アレスコ　㈲グローライズ　㈱マルミ
㈱茨交　五頭産業㈱　㈱水都交安
茨城道路㈱　㈱三建工業　㈱ヤマシン
茨城ライン㈱　正和産業㈱　ライナー建設㈱

〒311－4142　水戸市東赤塚2167番地4　電話029－254－4649　FAX 029－254－4693

安全で安心な社会をめざして
一般社団法人　茨城県消防設備協会

会長　入江　元
副会長　柏井　広一
副会長　大里　初江

外会員一同

〒310－0063 水戸市五軒町１丁目４番１９号（茨城県酒造会館内）
電話 029(226)9611　FAX 029(226)9612
ホームページ　https://www.i-ssk.or.jp/　E-mail　i-ssk@i-ssk.or.jp

－ 快適な生活を支える **砕石** －
茨城県砕石事業協同組合

理事長　長谷川　大紋

㈲川西砕石　関東商工㈱　日鉱第一砕石㈱　丸山物産㈱
笠間砕石㈱　岡本興業㈱　㈱オーリス　総武石材鉱業㈱
新宿産業㈱　大泉砕石㈱　五月女鉱業㈱　東京石灰工業㈱
塚田陶管㈱

〒310－0852　水戸市笠原町９７８－２５
電　話 029(305)5035㈹
ＦＡＸ 029(305)5036
ＵＲＬ　http://www.mmjp.or.jp/ibaraki-csa/

一般社団法人
茨城県採石業協会

会長　林　千明
副会長　阿久津　俊男
副会長　今田　英夫

外会員一同

〒310－0021 水戸市南町２－６－37 木村ビル
TEL 029(303)2898　FAX 029(231)8359

茨城県造園業協同組合

理事長　永井　剛人
副理事長　井坂　秀夫
副理事長　砂押　一成
専務理事　稲見　洋二

外組合員一同

住所／水戸市白梅2-4-6　電話029-302-7900　FAX029-302-7901

一般社団法人
茨城県造園建設業協会

会長　田中　資康

副会長　水庭　博　　副会長　砂押　一成
副会長　稲見　洋二　　副会長　井坂　秀夫

外会員一同

住所／水戸市白梅2-4-6　電話029-226-5691　FAX029-226-5692

一般社団法人
茨城県設備設計事務所協会

会長　菊地　繁　　理事　柴原　高明
副会長　宮本　正之　　理事　川又　哲男
副会長　黒澤　利勝　　監事　澤辺　正
常務理事　須藤　義男　　監事　菅原　和也
理事　那須　保　　外会員一同

事務局　〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館２Ｆ
ＴＥＬ０２９－２４３－８８４４
ＦＡＸ０２９－２４３－８８４４
ＵＲＬ http://www.ibaraki-ssj.org

県内の建設産業界代表　2024年新春ごあいさつ

技能・技術の向上不断の努力

茨城県鐵構工業協同組合
理事長　安達　次雄

新年明けましておめでとうございます。

昨年は5月にコロナ感染症が5類に移行され、閑散としていたホテルも夏以降予約がいっぱいになり、観光地でも外国人を含め人流が急増し活況を取り戻したように見えました。今年は久しぶりに初詣もにぎわいを取り戻し各地で華やいだ正月を迎えられることはうれしく思います。

建築鉄骨需要は、2019～20年度はコロナショックで落込み21～22年度と持ち直し450万トン前後となるも、23年度は400万トン割れを危惧されております。仮にそうなると09年以来14年ぶりの低水準となります。資材燃料の高騰による一時的なものなのか経済状況は先行き不透明でありますが、社会インフラの更新整備は今後も継続しなければならないものであります。おりしも現在関西万博の運営費用高騰がマスコミで大きく報じられておりますが、開催は決定しているのですから負の面だけを論じるのではなく、その意義を国全体で共有し国家を挙げて成功へ向かうことが肝要だと思います。1889年パリ万博の際に建てられたエッフェル塔の鉄骨トラス構造は130年の時空を超えて今もパリのシンボルとして世界中の観光客の目を引き付けています。東日本大震災復興の過程で火力発電一辺倒にあり二酸化炭素排出で非難を受けておりますがいずれ必ず克服します。関西万博も「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマを世界に向け、日本は豊かな水資源をはじめとして自然環境を保持しながらインフラを整備しており誇れるものづくりや環境整備技術・土木技術を世界に発信し、日本企業のビジネスチャンスが広がるように成功することを祈念します。

横たわるエッフェル塔といわれるロンビエン橋がハノイにございまして、ベトナム戦争時に米軍に何度も爆撃を受けながらその都度迅速に補修されて120年の歳月を超える現役の鉄橋です。そこを車で渡った際に現地通訳が「エッフェルだ」と誇らしげに語る姿が鮮明に記憶にあります。鉄はその強靱さにより大きな空間設計や耐震性に優れ再利用再資源化できるサステナブルな素材であります。私どもが造る建築鉄骨は、残念ながら外観として人の目に触れることは多くございませんが、ひっそりと建物を支える重要な躯体であります。組合員一同その品質を支える技能・技術の向上を不断に努め社会整備の一助となるべく努めて参りますので、本年も旧倍のご厚情を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さらなる会員の連携を

茨城県塗装工業組合
理事長　佐藤　雅彦

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より当組合に対しましては、格別なるご支援ご協力を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、ロシア・ウクライナ問題や世界的な異常気象などの問題に始まりましたが、日本国内でも、驚愕な事件や政治と社会情勢の不安、自然災害やカーボンニュートラルの取り組みなど、決して安定した状況ではないと考えております。

なお、引き続き大井川県政と茨城県が益々飛躍する年となることを切望し、さらに茨城県として多様な茨城ブランドが全国にPRされることに期待をしていきたいと思います。

われわれ塗装業界におきましても、従来の塗装全般は元より、社会インフラの長寿命化対策への貢献として、鋼道路橋の高耐候性塗装であるとか、コンクリート橋の劣化を抑制するための改修工事や、最近では抗菌・抗ウイルス塗料の施工拡充というような生命・資産・安全を図るための役割を担うようになってきました。

しかしながら、塗装業界におきましても若手人材という喫緊の課題も抱えています。若者の職業選択の上位になるような取り組みが今後益々重要になると考えます。加えて、受注量増のための需要喚起の発信、そして変革の時代に対応できる会員の連携を重要事項と考え、さらには災害協定に基づく災害時の支援、環境の美化に貢献する「らくがきなくし隊」ボランティア活動も引き続き進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、世界の平和と国内の安定、そして皆様方のご多幸と益々のご発展をご祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

協会創立40周年を迎えて

茨城県建築士事務所協会
会長　舟幡　健

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナ侵攻継続や円安による建設資材や燃料の高騰及び時間外労働規制など建設業界の環境悪化が進んでいる状況です。

当協会におきましては、通常総会後の懇親会、7月の合同大納涼会および年末懇親会を通常通りに実施し、有意義な時間を過ごすことができました。

そして、令和6年は協会創立40周年を迎えます。創立に関わられた諸先輩や今日までご支援とご協力をいただきました会員の皆様に感謝するとともに、これからの協会発展のためにさらなるご支援とご協力をお願いいたします。

一方、コロナ禍によって縮小していた協会活動の活性化や新規事業を含めた協会事業等の見直しを行い、組織強化につなげて参ります。

また、国においてはデジタル化社会形成や脱炭素社会実現に向けさまざまな取組みが進められており、BIM等の普及による設計環境の変化や令和7年4月からすべての建築物に省エネ基準が適用されますので、講習会や支援体制の構築を実施するなど会員のスキルアップに努めて参ります。

結びになりますが、本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう心からご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

解体工事業の発展を目指して

茨城県解体工事業協同組合
理事長　髙野　竜也

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、平素より当組合に対しまして格別なご支援とご協力を賜りますこと厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は業界として新たな資格制度である登録解体基幹技能者制度が始まりました。これにより、業界のさらなる発展と技術者レベルの底上げに大きく貢献すると同時に、より専門的な知識と高い技術力、高度な管理能力を備えることができる資格だと確信しております。

われわれは、今できることを一つ一つ積み重ね「解体工事業」が建設業界の中で確固たる地位と信用を勝ち取っていくためにさまざまな活動や努力を続けていかなければなりません。そのためにも、組合員が一丸となって、より一層の努力と研さんを積み重ね、解体工事業としての知識や技術を持たない業者とは一線を画し、環境保全を含めた最先端かつ最適な解体施工技術を提供し、真の意味での「解体工事業」の確立、そしてさらなる発展を目指し、未来の子供たちに誇れる業界になるために活動して参ります。

また、組合企業は、重機・ダンプ・回送車・さまざまなアタッチメントなどを保有しており、迅速に、的確に災害に対応できる体制を整えた団体だと自負しております。ゆえに、われわれの組合は地元茨城のために災害発生時は最大限の復旧・復興活動に取り組んでいかなければなりませんし、取り組んでまいる所存です。

今後とも、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念致しまして新年のごあいさつとさせていただきます。

地域社会の発展に一層寄与

茨城県建築士会
会長　柴　和伸

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年度はコロナ禍により延期していた創立70周年記念事業を無事に執り行うことができました。今日まで70年もの活動を支えてくれたのは、地域に根差した活動を継続されてきた各支部会員の皆様、そして関係各位のご協力の賜であると承知しております。この紙面をお借りしまして深く感謝申し上げます。

さて、今年度から4年ぶりにすべての事業におきましてさまざまなセミナーや研修・講習・親睦事業や苗木配布活動などのイベントも開催することができました。また、建築士試験の実施、建築パトロール事業、応急危険度判定士の養成講習や模擬訓練、木造住宅耐震診断士の養成講習については茨城県に協力し、各市町村から依頼のあった木造住宅耐震診断士の派遣要請や空き家対策の無料相談会、特定空き家調査等についても各支部の会員の皆様の協力により要請に応えることができました。このことは会員の皆様との強くて太い絆があるからこその証と考えております。

今後も各支部や行政・関係団体と密に連絡を取り合って協力して地域貢献活動を実施し、一般社団法人として地域社会の健全な発展に一層寄与して参りたいと考えております。

茨城県電気工事業工業組合

理事長　浅野晃司

副理事長　文道敏雄　副理事長　石川重信
専務理事　浅野和郎　常務理事　笠倉　勉
常務理事　佐藤正則　常務理事　秋山啓市

〒310-0045　水戸市新原1丁目2番7号
TEL 029-252-3133　FAX 029-252-3134
Eメールアドレス：ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス：http://www.ibaraki-denkouso.com

茨城県鐵構工業協同組合

理事長　安達次雄

副理事長　塩谷剛之　副理事長　石山龍也
青年部長　加藤康彦　外　役職員一同

〒310-0852
茨城県水戸市笠原町600-35
TEL 029-305-2202　FAX 029-243-2444

茨城県鉄筋業協同組合

理事長　海老澤　浩幸

副理事長　大平智彦　専務理事　堀江浩二
理事　大平善一郎　理事　益子藤男
理事　呼子洋伸　理事　飯島幸夫
監事　加藤正一　監事　三代匡志
理事相談役　大平時彦　相談役　呼子照夫

他 組合員一同

〒310-0852　水戸市笠原町1207－5
TEL 029-244-7155　FAX 029-244-7156

茨城県生コンクリート工業組合

理事長　落合昭文
副理事長　塚田　伸
〃　鈴木芳一
〃　左右田一幸

事務局　水戸市城南3－16－31
電　話 029(226)9831㈹
FAX 029(232)0508

茨城県塗装工業組合

理事長　佐藤雅彦　副理事長　斉藤光一
直前理事長　岡﨑一徳　副理事長　本田浩一
副理事長　増田勝人　副理事長　岡野　勉
副理事長　齊藤佳昭　副理事長　佐藤慎一

〒310－0851 茨城県水戸市千波町1853－1
TEL029(244)3581
FAX029(243)6681

＝電気の安全確保をモットーに技術で社会に貢献＝

一般社団法人 茨城県電設業協会

会長　大堀康之
副会長　和田本　聡
副会長　柏井広一
副会長　大島　浩
外　会員一同

水戸市笠原町1754－4
TEL　029(305)7301
FAX　029(243)1523

茨城県北部生コンクリート協同組合

理事長　落合昭文
外組合員一同

水戸市城南3－16－31
電　話 029(226)9800㈹
FAX 029(225)6965
URL　https://www.ibarakiken.or.jp/n-namakon/

茨城県防水工事業連合会

会長　神原陽一〔㈲神原防水工業〕　理事　中山修一〔㈱星斗防水工業〕
副会長　植田佳男〔植田防水工業㈱〕　理事　吉葉隆弘〔㈱ツクバ防水〕
副会長　益子公一郎〔㈲益子樹脂興業〕　理事　田仲邦彦〔㈱奈良屋〕
副会長　山﨑晋一郎〔㈱山忠〕　理事　檜山伸太郎〔桧山化研㈱〕
理事　平野直樹〔㈱アコオ〕　理事　柳澤秀昭〔柳澤工業㈱〕
理事　稲田篤〔㈲稲田防水工業〕　理事　吉田正〔㈱ヨシダ〕
理事　菊池大樹〔㈲菊池防水工業〕　監事　安島弘一〔㈱アジマ防水〕
理事　飯野晃一〔㈲KI防水〕　監事　吉住篤重〔㈱鹿島美装〕

茨城ライン㈱　常磐塗装㈱　㈱塚本建装　㈱マスダ塗装店
いわきレジン㈱　㈱昌和　中山技研㈱　丸川技研工業㈱
㈲大宮防水工業　㈱鈴木防水工業　日立建塗工業㈱　マルヨシ技建工業㈱
小野防水㈱　㈲創美社　㈱ヒロレキ　㈱ミズヨケ
㈱菊正塗装店　㈱大栄工業　富士協和工業㈱　㈱矢口
㈲技建工業　㈱タケイ・アーツ　㈱富士塗装店　ユタカ工業㈱

事務局　〒306－0234 茨城県古河市上辺見1－2664
㈲神原防水工業内　TEL 0280-31-3333 FAX 0280-31-3335

一般社団法人
茨城県ビルメンテナンス協会

会長　塚越俊祐　理事　佐々木匡史
副会長　川上英則　理事　根本雄二
副会長　石田篤史　理事　田中忠義
専務理事　後藤四朗　監事　鈴木修
理事　増田明一　監事　海老根秀二
理事　根本妃美子　監事　藤島智輝
理事　大野操　相談役　大山進
理事　後藤満

外会員一同

事務局　〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館5F
TEL 029－305－5111　FAX 029－305－5112

県内の建設産業界代表　2024年新春ごあいさつ

若年労働者を迎えるために

茨城県電設業協会
会長　大堀　康之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、茨城県電設業協会並びに会員各社に対し、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年より新型コロナも第五類扱いとなり、ひとまずは落ち着いたようで、今年こそ生活のリズムが取り戻され、経済が活性化されることが望まれます。しかしながらウクライナの戦争や、イスラエルとハマス間の戦争等が続くことにより、物価の高騰や建設資材不足等が、工事の遅れにつながるのではないかと心配されるところです。

このような状況下ですが、今年4月1日より建設業界の緩和措置が撤廃され、週休二日制や残業時間等が法的に厳しく制限され、人員の補給が思うように進まない限りは、相当現場の遅れや人数不足に悩まされる状況は、避けられないと思われます。

いずれにせよ働き方改革の実を上げなければ、職域の向上は望めませんし、若い人が好んで集まってくるようにはならず、法に触れてしまいます。関連業種の皆様方と調整を図りながら、かなりの創意工夫が要求されることでしょう。

若年労働者の確保と次世代を担う技術者の育成に努め、業界全体の技術向上・各種事業の推進に邁進し、県民の皆様のご満足をいただけるよう努力を重ねて参ります。

本年も相変わらずのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ年頭のごあいさつと致します。

安定的・持続的な骨材の供給

茨城県砕石事業協同組合
理事長　長谷川　大紋

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。平素より茨城県砕石事業協同組合の事業に格別なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、社会全体に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症が5月には感染症法の位置付けが「5類相当」に引き下げられ、社会経済活動の回復の兆しとなりました。

しかし、県内では6月および9月に台風等による大雨の影響により、県南地域、県北沿岸地域等が多大な被害を受け、防災・減災・国土強靱化の加速化の必要性が改めて浮き彫りとなりました。

砕石業界においては、収束が見えない燃料・資材の高騰に伴う生産・輸送コストの急激な上昇に対し、製品価格への転嫁が追い付かず、事業環境は益々厳しさを増していますが、公共インフラ整備など国づくりの根幹を支える業界として、骨材の安定供給を通じて防災・減災・国土強靱化と地域振興に貢献してまいります。

さらに、魅力ある希望の持てる産業として「働き方改革」、「若手人材確保」に向けた職場づくりを目指し、休日の確保や長時間労働の是正等への対応についても推進いたします。

今後とも当組合の事業活動につきまして、皆様方の特段のご支援ご鞭撻を賜りますとともに、ご健勝とご多幸を祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。

高まる補償コンサルタントの役割への期待に応えるために

日本補償コンサルタント協会
関東支部茨城県部会
会長　三上　咲久

新年明けましておめでとうございます。令和6年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。関係機関・諸団体の皆さま並びに会員の皆さまには、日頃より当県部会の活動について、格別のご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

世界情勢の大きな変化や、加速度的に進化を続けるAIテクノロジーなどの社会情勢の中、当業界におきましては、人材の育成・確保、働き方改革の推進、事業継承問題など、厳しい経営環境が続いておりますが、今後とも、公共事業の円滑な推進に寄与するため、補償コンサルタント業務に従事する技術者育成のための各種研修会の開催など、会員の皆様のご協力のもと、積極的な事業活動を進めてまいる所存であります。

本年も、会員の健全な発展および育成に資する活動を図るとともに、用地補償の専門家として、また、公共事業施行者の良きパートナーとして、補償調査業務の円滑な推進に尽力して参る所存でございますので、起業者の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

持続可能な鉄筋工事業に向けて

茨城県鉄筋業協同組合
理事長　海老澤　浩幸

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

常日頃より、行政の皆様、各種団体の皆様には大変お世話になり厚く御礼申し上げます。

さて、現在の社会情勢はまだ終わりの見えないウクライナ問題や加えてイスラエルでの戦闘など、国際情勢は心を痛めるような状況が続いています。日本国内に目を向けると、エネルギー、原材料、資材などの価格高騰は、私たち建設業にも大きな影響を与え続けています。鉄筋工事業でも、工場の電気代、運送費や結束線・スペーサーなどの副資材も値上がりしています。

このような物価高騰の中、今すぐに対処しなければならない課題があります。担い手不足と技能者の処遇改善です。若者が入職したくなる業界にするため、新3Kといわれる、「給料が高い」・「休暇が多い」・「希望が持てる」そしてプラス「かっこいい業界」を実現するため、昨年、茨城県鉄筋業協同組合も加盟している関東鉄筋工事業団体連合会が元請企業などに対して、施工価格の改定を要望するための「持続可能な鉄筋工事業に向けた施工価格改定のお願い」という要望書を発表しました。当組合も関東鉄筋工事業団体連合会の動きに同調し、年末にプレス発表を行いました。

本年は、当組合員各社が元請各社様に対して業界の現状と価格改定への理解をいただけるよう、技能者の処遇改善につなげるため熱心に活動してまいる所存ですので、皆様方のご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、皆様方には素晴らしい一年になるよう、ご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、本年もより一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

常識にとらわれない発想力、先見性でDX化

茨城県建設コンサルタンツ協会
会長　橋本　義隆

新年明けましておめでとうございます。皆様にはおだやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年茨城県内において甚大な豪雨被害をもたらした台風2号・台風13号において被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早く復旧・復興されますことをお祈り申し上げます。

当協会は、新型コロナ禍後の活動を対面式で開催する機会が多くなりましたが、コロナ禍でも開催を可能にしたリモート会議（移動が無く参加しやすい）によって以前にも増して活発な活動を続けており、協会の主たる使命である有資格者（技術士・RCCM・コンクリート診断士etc）を多数輩出することができ『質の向上』が図られています。また、地域の建設コンサルタントとして『身近で小回りが効き・スピーディーな対応、使い勝手が良い』と言われ続けるためにも信頼される『技術力の向上・担保』を確保し、皆様より信頼を得て業務量の拡大につなげたいと考えております。

そのような中、昨年は革新的な技術である建設DX、ICT施工、3DCAD、BIM&CIMなどへアプローチをすべく『三次元モデルを利用する新しい可能性』と銘打った技術研修会、ICT施工等に関した建設業界様との意見交換やモデル施工見学会などを実施し、幅広い知識と技術力の向上を図って参りました。今年も革新的な技術へのアプローチを新たな視点よりさらに進化した対応をしていく所存であります。

一方、人材（土木系）不足や時間外労働時間規制等の2024年問題といった業界全体の課題も依然として存在しますが、われわれはその克服に向けて積極的に施策を展開しています。協会として具体的に「建設コンサルタント業とは」と言うプロモーションビデオを作成し、魅力ある業界であることを発信していきます。また、教育と研修プログラムの拡充、若手エンジニアへの支援、建設業界との連携などを強化し、将来の建コン業のリーダーを育成して、業界の持続可能な発展を支えていく決意です。さらに、働き方改革や生産性の向上にも取り組んでいます。柔軟な働き方の促進、デジタルツールの活用、持続可能なプラクティスの導入などを通じて、私たちはより健全な職場環境を構築し、成果を最大化する方法を模索しています。

最後に、今年は辰年です。辰年の特徴は『常識にとらわれない発想力、先見性、好奇心旺盛な行動力を兼ね備えている人が多く、独自の感性や奇想天外な発想で時代を切り開き、誰にも真似できないことをやってしまう』と言われています。コロナ禍が明け、建設DX化を進化させなければ生き残れない時代に来ていると感じております。協会もコミュニケーションを図り常識にとらわれない発想力、先見性、好奇心旺盛な行動力で果敢に変革をし、魅力があり、財政基盤の安定した協会へと昇華して参ります。引き続き関係各位のご指導ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

一般社団法人 日本補償コンサルタント協会
関東支部茨城県部会

㈱アイワ技研　㈱公共補償コンサルタント　㈱第一設計
㈱茨城四門　㈱公共用地補償研究所　㈱大和設計
茨城測量設計㈱　㈱コウノ　㈱田山建築補償コンサルタント
㈱開発計画研究所　㈱広和設計　中央技術㈱
㈱かつら設計　国土建設コンサルタント㈱　ホコタ設計コンサルタンツ㈱
関東測量設計㈱　Nix三喜㈱　㈱ミカミ
㈱関東補償コンサルタント　三陽用地㈱　㈲水戸建築補償コンサルタント
㈲木村建築補償コンサルタント　㈱下川設計
共同測量㈱　㈱松栄設計

事務局／〒311-4164 茨城県水戸市谷津町1-23　TEL 029-306-9553　FAX 029-306-9573

日本建設機械レンタル協会
東京支部　茨城協議会
代表　岡添　雅治〔㈲茨城リース〕

㈱アクティオ　㈱共進サービス　西尾レントオール㈱　箕輪リース販売㈱
㈱東リース　小松崎機械㈱　㈱ニッパンレンタル　㈲めふき重機販売
㈲茨城リース　㈱三輝　日本キャタピラー(同)　㈱ミヤモト建機販売リース
牛久産機㈲　産機リース㈱　日立建機日本㈱　ユナイト㈱
㈱エービーリース機械　㈲サンコー建機リース　㈲藤枝建機　㈱レンタルのニッケン
㈲岡澤機械サービス　サンコーテック㈱　フジリース　レントリーつくば㈱
㈱カナモト　千葉リース工業㈱　㈱マキナ　㈱ワキタ
㈱機材社　㈱電動舎　マシンレンタル㈱　レントリー茨城㈱
㈱機電サービス　㈱トキワ　箕輪リース㈱　（正会員35社）

茨城県林業土木事業協同組合
理事長　石津　健光
副理事長　大藤　博文
副理事長　樫村　守
専務理事　神長　輝夫
外組合員一同
〒310−0011
水戸市三の丸1−3−2　林業会館内　電話029(225)3143

公益財団法人
茨城県開発公社
理事長　横山　征成
<〒310-0852>水戸市笠原町978番25 TEL (029) 301-7000 FAX (029) 301-7010
http://www.dc-ibaraki.or.jp/ TEL (029) 301-7003（会議室予約）
鵜の岬　茨城県日立市十王町伊師640　☎(0294)39-2202㈹
鵜来来の湯　茨城県日立市十王町伊師605　☎(0294)39-1126㈹
いこいの村涸沼　茨城県鉾田市箕輪3604　☎(0291)37-1171㈹
茨城空港 IBARAKI AIRPORT 旅客ターミナルビル　茨城県小美玉市与沢1601-55　☎(0299)37-2800

浄化槽できれいな水を自然に返そう
茨城県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人
茨城県水質保全協会
理事長　成田　浩明
副理事長　犬塚　行治
〃　繁藤　洋一
〒310−0845 水戸市吉沢町650−1
TEL 029−291−4000　FAX 029−304−5005
URL https://www.e-mizu-ibaraki.jp/

〜みどりの新時代をリードします〜
公益社団法人
茨城県森林・林業協会
理事長　石井　邦一
副理事長　川野　和彦　副理事長　豊田　稔
副理事長　野上　満正　副理事長　栗田　晴二
〒310−0011　水戸市三の丸1−3−2　林業会館内
○森林・林業部（林業労働力確保支援、市町村森林管理サポート）
TEL：029-225-5949　FAX：029-225-6847
○緑化部（緑の募金、森林づくりサポート）
TEL：029-303-2828　FAX：029-233-2333
○治山林道部（森林土木事業の調査、測量、設計、コンサル）
TEL：029-225-7280　FAX：029-225-7582

パワーブレンダー工法
「中層混合処理工」
協会HP
パワーブレンダー工法協会
Tel/Fax　03-3681-8533　E-mail:mail@power-blender.com

土木構造物・建築物・上下水道の設計、積算、施工管理
一般財団法人
茨城県建設技術公社
理事長　皆川　和彦
専務理事　皆川　桂一
常務理事　石川　博章
職員一同
〒310−0852　水戸市笠原町978−25
茨城県開発公社ビル6F
TEL 029−301−6600

一般財団法人
茨城県建設技術管理センター
理事長　石津　健光
役・職員一同
本所　〒310−0004　水戸市青柳町4195
TEL 029(227)5634
FAX 029(227)8558
ISO17025認定試験所
県南支所　〒300−0331　稲敷郡阿見町阿見4815−3
TEL 029(887)5762
FAX 029(887)5769

県内の建設産業界代表　2024年新春ごあいさつ

水環境の保全に向けて

茨城県水質保全協会
理事長　成田　浩明

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から当協会の運営に、格別のご理解とご支援をいただいておりますこと、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、3年余りに及んだ新型コロナウイルス感染症の流行がようやく収束し、外国人観光客もコロナ前の水準に戻るなど、経済の回復が鮮明となりました。しかし一方では、長引くロシアのウクライナ侵攻や円安の進行などによるエネルギー価格の高騰、食料品などの物価高、人手不足など、さまざまな課題も明らかになった一年でした。

こうした中、当協会においても物価高や人手不足の影響は大きく、浄化槽法定検査受検率のさらなる向上を実現するには、ICTの活用や検査の効率化などの取り組みが必要となっています。そのため、タブレット端末やGIS機能を活用した新たな法定検査データ処理システムの開発を進めるとともに、法定検査の効率化についても検討を行っているところです。

また本年は、当協会の設立50周年となる節目の年であります。昭和55年には、本県唯一の法定検査機関として指定を受け、以来今日まで「浄化槽できれいな水を自然に返そう」を合言葉に、会員一丸となって郷土いばらきの水環境保全に取り組んでまいりました。

今後とも当協会に対し変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

安心・安全な水の管理を

茨城県貯水槽維持管理協会
会長　小田部　智

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、一般社団法人茨城県貯水槽維持管理協会の運営に関しまして、多大なご支援・ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、感染症法上の分類が引き下げられたことで、サービス消費の拡大やインバウンドが回復し、国内景気は大きく回復へと向かっております。一方、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルとパレスチナの紛争による影響は、原材料価格の上昇や円安によって、全ての商品がインフレとなっており、国民生活を圧迫しております。

当協会は、貯水槽の清掃技術の向上および適正な維持管理について指導を行い、後継者の育成をはじめ基盤強化のための諸活動に積極的に取り組んで参ります。

また、新しく実施するレジオネラ症対策講習会では、関係機関とタイアップを図り、入浴施設所有者、施設管理者および当協会員以外の関係業者に対しても、門戸を開き講習会を開催することで、レジオネラ症のメカニズムおよび発症阻止の知識・意義の啓蒙に取り組んで参ります。

本年も「安心・安全な水」の供給とレジオネラ発症を阻止すべく、協会員一同鋭意努力してゆく所存ですので、引き続いてのご支援・ご協力をお願い申し上げ、皆様のご健勝とご多幸を心から御祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

造園建設業の責務、継承と改革

茨城県造園建設業協会
会長　田中　資康

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年水戸偕楽園では、令和元年の台風により倒木した「左近の桜」の復活プロジェクトを成功させ、秋篠宮家の次女佳子さまご臨席のもと植樹式が行われました。

また、11月の全国育樹祭では「誰かじゃない僕が育てる緑の日本」をテーマとし、環境問題への意識向上が呼びかけられました。昨年の記録的な猛暑が地球温暖化への危機を示し、国連事務総長による「地球沸騰化」の時代へとの警笛とも取れるワードが発せられ、環境問題への危機意識がさらに高まったものと感じています。

造園建設業は緑地空間の計画や管理を通じて機能的環境を作り出します。それらは災害時には重要な拠点ともなります。今後、環境問題への対応や自然災害への備えがますます重要になる中、造園建設業の役割は益々重要になると認識しています。技術・技能の向上、次世代への人材育成が求められる中、当協会は研修や講習を通じて未来の技術者が使命と自信を持って働くことができるよう尽力してまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様にとって「左近の桜」同様、大きく根強く美しい花を咲かせる年となりますよう心よりご祈念いたします。

知恵を出し合い柔軟対応

茨城県防水工事業連合会
会長　神原　陽一

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。令和も6年目が幕開けとなり、いかがお過ごしでしょうか。最近までは新型コロナウイルスの陰に隠れていたインフルエンザが猛威を振るっていますが、皆様におかれましては健康に明るく新年を迎えられたことと存じます。

2023年は我々にとって厳しい1年でありました。パンデミックが下火になり、感染対策にも慣れてきたかと思えば政情不安、円安、インフレ政策による物価高など、社会を取り巻く問題が次々に生じています。海を越えてみると、世界の各所で紛争が勃発しており、明日は我が身とさえ言われています。この建築業界だけでなく、日本中、世界中の景気が上がる気配を見せない、困難な時代がやってきました。

建築業界は、長くにわたって人手不足の苦しい状態にありますが、昨今のインボイス制度の導入により、状況は厳しさを増したと言っても過言ではありません。一般的に非対応の業者は仕事が得にくくなるため、一人親方や少人数個人業者の多いこの職種では、さらに経費がかさんでいくことも念頭に置かなくてはなりません。加えて4週8休制度の厳格化も控えています。天候に左右される可能性を多く含む仕事であるがゆえに、生産性の低下も懸念されるでしょう。

私がここで述べた点は、業界を取り巻く問題点のごく一部であるにもかかわらず、コスト高の要素しか見えてきません。しかしだからこそ、これからの24年は、共にさまざまなことを乗り越えていく1年にしていく必要があります。昨年を振り返り、われわれが直面してきた課題を踏まえ、新しい年に向けての展望をともに考えましょう。年初から暗いことばかりのように思えますが、今までの環境が大きく変わるということは、見方を変えればすなわち、働き方の変革・改革と捉えることもできます。皆で知恵を出し合い工夫をして、柔軟な対応を発揮できる業界となっていきましょう。

最後に、新しい1年が皆様にとって、成果と幸福に満ちたものでありますよう祈念して、私からの年頭のあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

緑の国土強靱化への取組

茨城県林業土木事業協同組合
理事長　石津　健光

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族おそろいで清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また昨年は、当事業協同組合の運営に当たりまして、格別なるご支援、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。

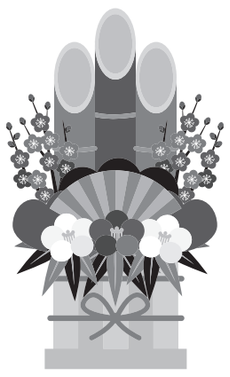
さて、わが国は地形が急峻であり地震や火山活動も活発であるのに加えて、梅雨や台風時期に豪雨が集中すること等から災害を受けやすい宿命を負っています。

これら頻発する山地災害から将来に渡って地域の安全・安心を確保する「国土強靱化」を実現するためには、山地災害や林道施設の被災箇所の早期復興はもとより、中長期的な視点に立って森林の整備・治山対策を強力かつ継続的に進めることが必要です。

また、過疎化・高齢化が進行している山村の地域経済を下支えし回復させていくためにも、森林資源の循環利用を通じた林業の成長産業化の実現に向け、さらには、国民病とも言われている花粉症対策に伴い加速化する花粉の発生源対策として高齢化したスギ・ヒノキ等の主伐の増加に伴う跡地対策として少花粉性スギ苗の植栽や林業機械の大型化に対応した林道等の路網の整備・改良を推進していくことが重要であると思っております。

このため、林業土木事業協同組合員は、山間部の厳しい現場条件下でも、私どもが将来に向けて地域の安全・安心造りの担い手として、また地域の広い意味での雇用の受け皿としての役割を安定的に担っていくため、優れた技術者の育成確保に向けてお互いに努力する決意を新年を迎えて新たにするものです。

皆様方には、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご発展を心から申し上げて年頭のあいさつといたします。



下妻市建設業会

会長　塚田　隆〔塚田建材㈱〕
副会長　山本　宗一〔㈱下妻建設〕
〃　篠島　理男〔㈲大宝建設工業〕
会計　古澤　真人〔常総機材㈱〕
幹事　初沢　真一〔初沢建設㈱〕
〃　端　孝男〔㈱端工務店〕
監事　鈴木　茂〔鈴木鉄工建設㈱〕
〃　根本　忠志〔㈱根本工業〕

㈱飯村建設　㈱伊東工務店　㈱内山建設　㈲大手産業　大野製作所　㈱門井建設　㈱クシタ建設　㈲栗崎建設
佐田建設㈱茨城支店　㈱下妻建設　常総機材㈱　常総ブロック㈱　鈴木鉄工建設㈱　㈲大宝建設工業　㈱大洋建設　㈲田崎工務店
塚田建材㈱　㈱根本工業　㈱端工務店　初沢建設㈱　三船建設㈱　㈱森土建　㈲横瀬建設　ライナー建設㈱
㈱大賢工業　㈱武笠建設　東昭建設㈱　㈲磯山建装工業　㈱稲川興産

事務所／下妻市比毛29　TEL 0296-43-6789

水道工事に関するご相談、修理のご用命は、組合加入の指定工事店まで

水戸市管工事協同組合

大切な水を考える

理事長　石田賢司
副理事長　會澤治雄
専務理事　柴沼成明
外役職員一同

〒311-1125　茨城県水戸市大場町997
TEL 029-269-5461㈹　FAX 029-269-5465
http://www.mito-kankoujikumiai.or.jp/

水戸市建設業協同組合
MITO CONSTRUCTOR'S COOPERATIVE ASSOCIATION

理事長　根本　勝義　副理事長　株木　貴史
副理事長　田口恵一郎　副理事長　西山　孝
他組合員一同

事務所／水戸市酒門町2921　電話 029(247)9991㈹　FAX 029(247)9993
HP http://www.mito-kk.com/

ひたちなか市造園事業協同組合

理事長　砂押一成（㈱砂押園芸）

㈱市毛造園　㈱海野ガーデン　㈱神永造園　㈲川崎造園　㈱信濃造園土木　㈲十文字造園
㈱松風園　㈱砂押園芸　㈲照山造園　㈱都市緑地サービス　㈱和香園

ひたちなか市指定管工事業協同組合

理事長　齋藤真木男
副理事長　山崎　剛
副理事長　根本哲也
外組合員一同

茨城県ひたちなか市東大島3－10－17
電話　029－273－8739㈹
FAX　029－275－0941

下妻市千代川建設業協会

会長　中川原　勇［石塚産業㈱］
副会長　柴　孝光［旭建設工業㈱］
理事　横関　順一［横関建設㈱］
理事　青柳　晴男［㈱青柳工務店］
監事　荒川　博［㈲アラ川］
監事　青柳　静男［青柳建設㈱］

青柳建設㈱　㈱青柳工務店　旭建設工業㈱　㈲アラ川　石塚産業㈱
㈲内田建設　㈲苅部建設　㈱菊池組　㈲桜井企業　㈲関工務店
㈲薗部組　㈲高橋建設　㈲中山産業　のだや建設㈱　平塚建設㈱
富士住建㈱　都建設工業㈲　横関建設㈱

事務所／下妻市宗道86-3　電話0296-43-1377

阿見町建設業組合　葵会

会長　松浦建設㈱　松浦　一久
副会長　㈱柏崎工務店　柏崎　久雄
顧問　㈱杉原建設　杉原　美文

松浦建設㈱　㈱柏崎工務店　㈱杉原建設　㈲三生工業　㈲ノグチ工業　㈱我見工業　㈱大山電機工業
㈱関東住総　サトウ工業㈱　中村興業㈲　㈱マキナ　㈱美都住建　㈲ミーサン　㈲丸隆建設
㈲久保組　㈱一心　大鵬電設㈱　㈱臼田設計　松尾建設㈱　五島産業㈱　ジョイテック㈱

那珂市建設業協同組合

理事長　鶴田哲男
副理事長　高野　潔
副理事長　浅川久志

青山土木工業㈲　㈱浅川建設　飯塚組㈲　岩佐建設工業㈱　㈲大畠土木　片岡建設㈱　㈱キウチ建設　㈲小林土建
㈱千本杉　大和建設工業㈲　㈱髙野工務店　高橋建設㈱　㈲高正建設　㈱田中工務店　㈱鶴田組　㈱テック
㈱中庭造園土木　㈱滑川土建　㈲萩野谷産業　㈱平野産業　㈱松井建設　山金建設㈱　㈲渡辺工務店

〒311－0105　茨城県那珂市菅谷696－1
Tel 029-295-3318　Fax 029-295-3254

一般社団法人　守谷市建設業協会

会長　由良宣明
副会長　奈幡富洋
〃　酒井幸治

茨城県守谷市大柏797－1
電話　0297(48)6678
FAX　0297(38)6113

県内の建設産業界代表　2024年新春ごあいさつ

新業務報酬基準と働き方改革への対応を

茨城県設備設計事務所協会
会長　菊地　繁

新年明けましておめでとうございます。2024年の新春を迎え謹んで新春のご祝辞を申し上げます。

皆様方には大変清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は当協会の運営に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、コロナ禍の行動制限が緩和され昨秋は各地の観光地は久しぶりににぎわっておりオーバーツーリズムが問題になる状況です。しかしロシアによるウクライナ侵攻の長期化、ハマスとイスラエルの紛争激化、半導体不足による納期の遅れ、円安により物価の高騰など、今後の世界情勢がどのように動くのか予測のできない思いが致します。

本年は2050年までのカーボンニュートラルを目指し進められている省エネ法が、4月1日より大規模非住宅の省エネ基準の引き上げと、来年4月1日から全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合義務付けが始まり、建築確認申請段階での混乱も想定されますので今から具体的な準備が必要と思われます。

国土交通省により19年より進められている「建築BIM推進会議」も5年目を迎え、一定の方向性が見えてくるのではないかと期待されます。当協会でもBIM推進会議に委員を派遣しておりますが、官民を問わず学識有識者をはじめ設計関係団体や施工関係団体、維持管理団体、調査研究団体など建築に携わるあらゆる組織の人たちが参加してBIMについての方向性を検討しています。

また1月には「設計業務報酬基準」と「官庁施設の設計業務等積算基準」の改定が予定されており新しい設計業務報酬制度がスタートいたします。現行基準の制定から約5年が経過し直近の実態調査を踏まえ21の建物類型を14類型で見直しが図られるといわれております。いずれにしろ新基準が適用になるには一定の時間が必要であり、会員の皆様には早急に新基準の理解と適用についての検討が必要になります。

働き方改革も時間外労働の上限規制の猶予期間が本年までと差し迫っており、働き方改革への対応は急務であると思います。設備設計業界はこれまで長時間労働が常態化し週休2日もままならない状況が続いていました。会員の高齢化、後継者不足も各事務所にとって大変な問題ですが、業務量の的確な把握と算定によってこの危機を乗り越えていかなければならないと思っております。

本年も会員の皆様や日本設備設計事務所協会連合会とのネットワークを活用し国土交通省、関連業界との連携をもとに設備設計職能団体として建築行政の健全な発展に貢献し、併せて建築文化の発展と公共の福祉に寄与する所存でございます。

最後になりますが本年が皆様方にとって輝かしい年でありますようご祈念申し上げまして新年のごあいさつとさせていただきます。

新時代にマッチした事業展開

茨城県警備業協会
会長　島村　宏

新年明けましておめでとうございます。皆様には穏やかに初春を迎えられましたことと心からお慶びを申し上げます。また、旧年中は、当協会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、衷心より御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、当協会創立50周年記念式典を挙行した節目の年であり、また、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが5類に移行したことに伴い、各種事業やイベント等が再開され、国内全体の経済活動も上向きとなり、人々の生活にも活気が戻ってきた年でもありました。

しかしながら、国際情勢を見ますと、多数の犠牲者を伴う終わりの見えない戦争や紛争、相互に相容れない国家間の政治的対立、地球温暖化による世界的規模の異常気象の続発等、決して真に平和で安全とは言い難い情勢にあると思われます。

これらの、諸情勢が複雑に絡み合い、我が国の政治・経済情勢もこれまでとは大きく変化し、正に「新時代」を迎えたものと思われ、我が警備業界も、この「新時代」にマッチした事業展開を進めていくべき時が到来したものと考えております。

その為には、これまで当業界が慣例的に採ってきた手法や手続き等についての法改正も含めた見直し、ITの導入等のデジタル化の推進、警備員教育の見直しによる資質のさらなる向上、広報強化による警備業の魅力度アップ、各種募集活動強化による人材確保と若返り等について、真剣に考え実行に移す必要があると考えております。

これらを踏まえまして、当協会では、今後とも会員事業所一丸となって、県民の皆様の信頼に応えうる「より質の高い安全で安心できる警備業務」の提供に努め、「新時代」における真の「生活安全産業」として、さらなる成長を期してまいる所存であります。

本年が皆様方にとり、幸多く素晴らしい年となりますようご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

復旧体制の強化で安全・安心を

茨城県電気工事業工業組合
理事長　浅野　晃司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、平素より当組合の事業運営に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私達電気工事業界を取り巻く環境は依然として、人材不足・技術者の高齢化等大変厳しい状況が続いております。そのような中、いよいよ4月から働き方改革が施行され、時間外労働の規制や週休二日制を導入する事により、若年者の就業促進や定着を期待しているのですが、実際現場で働く人にとっては、労働時間の減少による収入減や工期の確保の難しさといったさまざまな問題・課題があり、組合として、労務費の改善や適正な工期の確保を働きかけていきたいと思います。

また、近年頻発・激甚化する自然災害に対し、社会インフラを担う私達電気工事組合は、被災者が一日でも早く復旧できるよう災害時の応動体制の強化をしてまいります。また、日々進化する技術を習得する為各種講習会・研修会の充実を図り、知見・スキルを高め一層研さんし、組合一丸となってお客様に安全・安心を届けていきたいと思います。

結びに今後ともより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しまして新年のごあいさつとさせていただきます。

技術力の向上で業界の発展を

茨城県交通安全施設業協同組合
理事長　小又　純

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より当組合の事業運営に対し、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが移行され、社会経済活動の正常化が進みました。当組合では秋の交通安全運動期間に合わせた道路標識清掃点検ボランティアや、建設フェスタ2023への出展参加等の活動を行い、業界のPRに努めました。

当組合では関係機関の皆様のご指導のもと、主に公共事業における交通安全施設である道路標識、路面標示、ガードレール等防護柵の整備・更新・修繕に取り組んでおります。

技術力向上を目指して、路面標示施工技能検定試験への協力や、テールゲートリフター操作において安全な作業方法を身に着ける特別教育の講習会等を開催するなど、専門技能集団としてのスキルアップを図っております。今後も引き続き、組合員のさらなる技術力等の向上を目的とした講習会等を開催するなどして、安全・安心な工事と、より良い品質を提供できるよう努めてまいります。

本年も県民の皆様の安全・安心のため、引き続き活動してまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ新年の挨拶といたします。

柔軟な姿勢で変化に望む

茨城県型枠事業協同組合
理事業　斉藤　正弘

2024年の新春を迎え謹んでご挨拶申し上げます。

昨年中は格別なご厚情を賜り、誠に有難うございました。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスは、19年12月に第1例目の感染者が報告されて以来、今日に至るまで8回の大きな波が起き、累計感染者数は3000万人以上といわれております。5月8日第5類へ移行後は、政府による経済・社会活動の制限が撤廃され、新たな日常生活がスタートしました。

3年余りの新型コロナ禍も概ね収束し、経済が新たに動き出すことになりましたが、世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の収束が見えない中、インフレ懸念と金融機関の信用不安もありまだ先行き不透明な状況にあります。

一方、型枠の業界に目を向けると、世界的なエネルギーや原材料価格の高騰が供給懸念を引き起こし、その煽りを受けている状況のなか、賃上げが波及し始めましたが相変わらず職人離れが止まりません。

当組合と致しましては、技術者の育成や技術を広く普及するため、講習会・現場見学会等を積極的に展開し、組合員間の情報交換を活発に行い、柔軟な姿勢で変化にチャレンジし、皆様の期待と信頼に応えていく所存です。

最後に、皆様のご発展とご健勝を心から祈念して、新年のごあいさつと致します。

茨城県建設産業団体連合会

会　長　石津健光（(一社)茨城県建設業協会会長）
水戸市大町３－１－２２　電話　029(221)5126㈹

茨城県解体工事業協同組合
茨城県管工事業協同組合連合会
(一社)茨城県空調衛生工事業協会
(一財)茨城県建設技術管理センター
(一社)茨城県建設業協会
(一社)茨城県建築士会
(一社)茨城県建築士事務所協会
茨城県交通安全施設業協同組合
茨城県コンクリート圧送事業協同組合
茨城県コンクリート製品協同組合
(一社)茨城県建設コンサルタンツ協会
(一社)茨城県採石業協会
茨城県砕石事業協同組合
(一社)茨城県消防設備協会
(一社)茨城県造園建設業協会
(公社)茨城県測量・建設コンサルタント協会
茨城県鉄筋業協同組合
茨城県鐵構工業協同組合
茨城県電気工事業工業組合
(一社)茨城県電設業協会
茨城県塗装工業組合
(一社)茨城県鳶・土木工業会
茨城県生コンクリート工業組合
茨城県板金工業組合

会社名	住所	電話
㈱アースリサーチ　茨城営業所	水戸市笠原町一五五一二	○二九－三〇三－五四一五
㈱アサヒ大成基礎エンジニアリング　茨城営業所	守谷市中央四－一二－四－一〇一	○二九七－二一－五〇七一
㈱アサヒコンサルタンツ　本社	つくば市酒丸四七八－三八	○二九－八四七－四四二五
㈱岡村地質　本社	石岡市南台三－一－一一	○二九九－二六－五七一七
川崎地質㈱　水戸事務所	水戸市上水戸三－七－三二（NAYUKIビル２F）	○二九－三〇二－五六五一
関東地質㈱　茨城営業所	水戸市宮町一－二－四（MYMビル三階 BIZcomfort 五号室）	○二九－三五三－八七二〇
基礎地盤コンサルタンツ㈱　水戸支店	水戸市梅香二－二－四五	○二九－二二七－三四二三
協和地下開発㈱　茨城事務所	土浦市荒川沖東三－一－七	○二九－八四三－六五〇一
㈱協和地質コンサルタント　茨城事務所	水戸市浜田一－一－四一（ARCビル）	○二九－三〇〇－六一一七
㈱建設地盤　水戸営業所	水戸市柳町一－一三－一一	○二九－三〇三－三一二二
京葉シビルエンジニアリング㈱　水戸支店	水戸市柳町一－四－二七	○二九－二三三－三〇四七
興亜開発㈱　茨城営業所	水戸市見川二－八六－一三（来栖ビル）	○二九－二四四－〇六七一
㈱ジステック　本社	土浦市小松三－二四－二五	○二九－八二一－八七五〇
常磐地下工業㈱　本社	日立市白銀町二－二四－一一	○二九四－二二－八一九六
伸光エンジニアリング㈱　茨城営業所	土浦市中荒川沖町三－三（千代ビル二〇一）	○二九－八八六－八一二二
大日本ダイヤコンサルタント㈱　水戸事務所	水戸市中央二－六－二九（富士火災水戸ビル２F）	○二九－二二五－四一六一
㈱地研コンサルタンツ　茨城支店	水戸市堀町一一－五五	○二九－二二五－四六四一
㈱地質基礎　水戸支店	水戸市中央二－八－八（アシスト第二ビル七〇二）	○二九－二二八－三八三八
千葉エンジニアリング㈱　茨城営業所	土浦市虫掛三七〇〇（グリーンパレス四〇二）	○二九－八三五－九二六六
㈱中央地盤コンサルタンツ　本社	水戸市元吉田町一六七六－六	○二九－三〇四－五五五六
㈱DSD・地盤　本社	土浦市沢辺五五六－一	○二九－八二九－三二二二
㈱トーコー地質　茨城営業所	水戸市城南三－一六－一六（アシスト城南ビル３階）	○二九－二二四－八六八〇
㈱東建ジオテック　茨城営業所	水戸市白梅二－一〇－三三	○二九－二九一－五一二七
㈱東京ソイルリサーチ　茨城営業所	つくば市梅園二－一－一二	○二九－八五一－九五〇一
東洋地質㈱　本社	潮来市辻六六－三	○二九九－六三－三〇四八
㈱土質基礎コンサルタンツ　茨城営業所	水戸市東前一－三七三	○二九－三〇三－七九九一
中川理水建設㈱　本社	土浦市真鍋五－一六－二六	○二九－八二一－六一一〇
日栄地質測量設計㈱　茨城営業所	水戸市元吉田町一三〇五－一	○二九－三〇四－六二三〇
日本物理探鑛㈱　東関東支店	水戸市白梅三－一〇－五（コーラルトップ一〇八号）	○二九－二三一－七三一五
㈱明和技術コンサルタンツ　本社	小美玉市外之内三九八－一	○二九九－五四－〇〇〇九

一般社団法人　全国地質調査業協会連合会
一般社団法人　関東地質調査業協会茨城県支部

茨城県地質調査業協会

事務局／〒311－4164　水戸市谷津町１－23（測量設計会館内）
TEL029(257)6517　FAX029(257)6518
メールアドレス　info@ibaraki-geo.jp
ホームページ　http://www.ibaraki-geo.jp/

(一社)全国地質調査業協会連合会
東京都千代田区内神田１－５－13　内神田TKビル３F
TEL 03(3518)8873　E-mail jgca@zenchiren.or.jp
全地連ホームページ／https://www.zenchiren.or.jp

明けまして
おめでとうございます
2024年

地域の安全・安心を守る

一般社団法人 茨城県建設業協会

会長　石津　健光
副会長　細谷　武史　〃　白土仙一郎
〃　秋山　光伯　〃　伊東　久夫
〃　大藤　博文　〃　田口　年彦
〃　下田　徳行　〃　藤崎　政行
〃　小林　伸行　〃　小山　竜男
〃　新井　孝　〃　阪口　樹利
常任理事　瀬谷　實　〃　重田　弘明
〃　髙野　潔　〃　松崎　陽樹
〃　羽生　義隆　〃　茂木伊津夫
〃　松崎　里志　〃　松浦　一久
〃　小藥　拓巳　〃　熱田　勝義
〃　中川原　勇　〃　佐々木孝夫
〃　田口恵一郎　〃　増川　剛
〃　梅原　基弘　〃　木村　保幸
〃　鶴田　哲男　〃　根本　和明
〃　鈴木　一良　〃　大和田米吉
〃　樫村　守　〃　吉田　雅幸
〃　沢畑　正剛　〃　酒井　幸一
〃　高橋　修一　〃　池田　有孝
〃　齋藤　実　〃　山口謙太郎
〃　関　和郎　〃　市原裕一郎
〃　鈴木　達二　〃　髙野　修也
〃　柳瀬　香織　〃　白田　唯雄
専務理事　矢口　和博　〃　小貫　勝重
常務理事　大内　光浩　〃　大内　康意
理事　田口　誠壽　〃　仲川　孝
〃　根本　勝義　〃　山本　宗一
〃　木村　晃　〃　染谷　正美
〃　秋山　進　〃　大坂　勇
〃　小高　直行　〃　小沢　勲
〃　鈴木　勝彦　〃　野口　惠夫
〃　大貫　茂男　〃　高橋　正
〃　尾曽　賢和　〃　菊地　和幸
〃　関根　貴雄　〃　櫻井　俊一
〃　井坂　陽介　〃　内藤裕一郎
〃　浅川　清司　〃　栗山　秀樹
〃　瀧　文雄　〃　高野　和子
〃　千葉　和男　監事　石井　高子
〃　大久保良弘　〃　宇野　健司
〃　橋本　直行　〃　小林　満
〃　河野　武　〃　迫　祥三郎
〃　椎名　義正　〃　細田　誠一
〃　中野　章　〃　森　寛樹
〃　松本　尚佳
外会員一同

事務局　水戸市大町三―一―二二二
TEL〇二九（二二一）五一二六(代)
FAX〇二九（二二五）一一五八
http://www.ibaken.or.jp

一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部
水戸市大町三―一―二二建設会館内
電話〇二九（二二一）五一二九
FAX〇二九（二三一）一四九八
支部長　下田　德行
副支部長　田口　誠壽
同　田口恵一郎
同　根本　勝義
同　木村　晃
同　秋山　進
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 太田支部
常陸太田市山下町一二五二―三
電話〇二九四（72）二九六四
FAX〇二九四（72）六四九九
支部長　瀬谷　實
副支部長　梅原　基弘
同　井坂　陽介
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 常陸大宮支部
常陸大宮市野中町三一二〇―一七
電話〇二九五（52）〇五四三
FAX〇二九五（53）一五四九
支部長　髙野　潔
副支部長　浅川　清司
同　瀧　文雄
同　千葉　和男
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 大子支部
久慈郡大子町大子七七〇―四
電話〇二九五（72）〇四四二
FAX〇二九五（72）一二四五
支部長　大藤　博文
副支部長　椎名　義正
同　藤田　強
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 高萩支部
高萩市下手綱一四五八―四
電話〇二九三（22）三七〇五
FAX〇二九三（23）四二六六
支部長　秋山　光伯
副支部長　鈴木　一良
同　中野　章
同　迫　祥三郎
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 鉾田支部
鉾田市安房一六五三
電話〇二九一（32）二四七三
FAX〇二九一（33）六四九七
支部長　羽生　義隆
副支部長　伊東　久夫
同　中野　久
同　高橋　修一
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 潮来支部
鹿嶋市大字平井一二二八―二六
電話〇二九九（82）一九五九
FAX〇二九九（83）〇七六六
支部長　松崎　里志
副支部長　小山　竜男
同　阪口　樹利
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 竜ケ崎支部
龍ケ崎市川原代町六一八二
電話〇二九七（64）二二五一
FAX〇二九七（64）〇四三九
支部長　細谷　武史
副支部長　松浦　一久
同　熱田　勝義
同　佐々木孝夫
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 土浦支部
土浦市中高津三―一―二二
電話〇二九（八二二）六五一四
FAX〇二九（八二三）五〇三四
支部長　小林　伸行
副支部長　斉藤　実
同　大和田米吉
同　吉田　雅幸
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 筑西支部
筑西市二木成八〇六―二
電話〇二九六（22）二五三八
FAX〇二九六（25）〇〇六九
支部長　小藥　拓巳
副支部長　白田　唯雄
同　小貫　勝重
同　大内　康意
外支部員一同

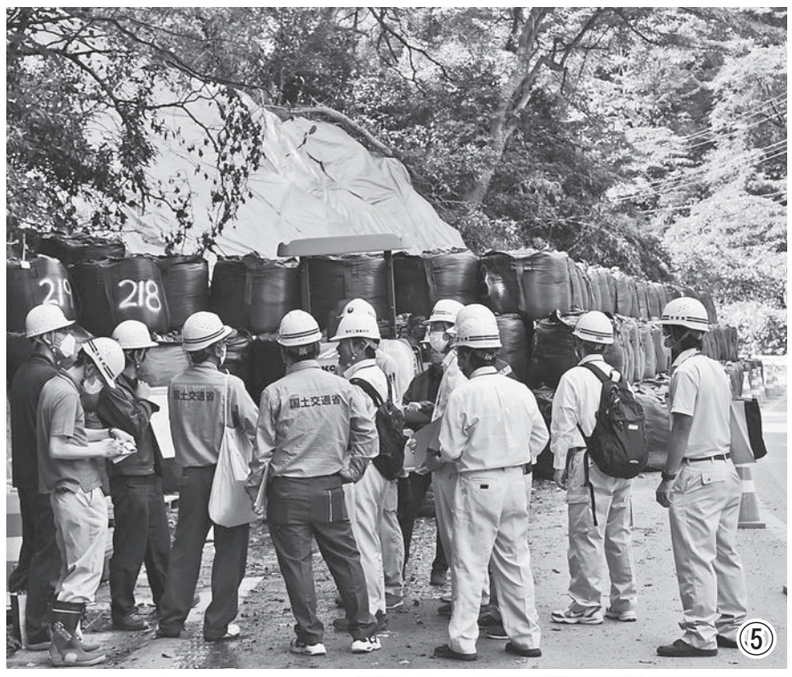
一般社団法人 茨城県建設業協会 常総支部
常総市新石下一三〇四
電話〇二九七（42）二二〇三
FAX〇二九七（42）四五七九
支部長　中川原　勇
副支部長　山本　宗一
同　染谷　正美
外支部員一同

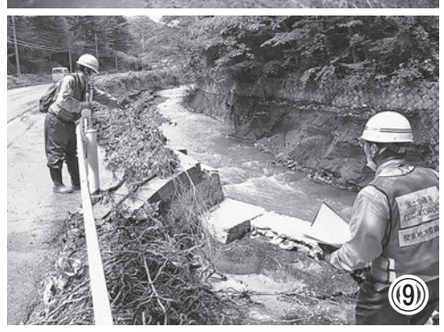
一般社団法人 茨城県建設業協会 境支部
猿島郡境町西泉田一三二六―二
電話〇二八〇（87）〇六一四
FAX〇二八〇（86）七四七九
支部長　新井　孝
副支部長　小沢　勲
同　野口恵夫
同　高橋　正
同　菊地和幸
外支部員一同

台風13号を振り返る

建設業が復旧復興へ全力

2023年9月に発生した台風13号は、県北エリアを中心に県内に大きな爪痕を残した。発災当日から建設業界は昼夜を問わず、復旧復興に努めた。当時の様子を写真で振り返る。





①派遣される隊員が藤巻局長（中央左）から激励を受けた
②常陸河川国道事務所からは４人を派遣する
③利根川下流河川事務所も北茨城市に向かった
④被災状況調査（日立市十王町高原地先）
⑤市から被災状況の説明を受けた
⑥土砂崩れで寸断された日立山方線を迅速に復旧（提供：県）
⑦崩落した道路の状況（東海村）
⑧日立市役所浸水状況
⑨被災状況調査（日立市宮田町地先、宮田川）
⑩災害復旧へ茨城県庁内で連日打ち合わせ
⑪被災状況調査（日立市宮田町地先）
⑫被災状況調査（北茨城市関本町地先）
⑬TEC-FORCEが北茨城市副市長に報告書を手交

台風第13号 被害状況

○住家被害

全　壊	4棟
半　壊	566棟
床上浸水	39棟
床下浸水	941棟
建物一部破損	68棟

○非住家被害

床上浸水	202棟
床下浸水	57棟

○その他の被害

土砂崩れ	306件

（2023年10月10日時点）

レンサルティング®で、総合サービス業の域へ。
アクティオは、様々な分野へとレンタルのフィールドを拡げ、
レンサルティング®によって、より高いレベルでお客さまのニーズに応えていきます。
めざしているのは、総合サービス業の領域へ。
建設機械レンタルのリーディングカンパニー
AKTIO
株式会社アクティオ
茨城支店　〒310-0803 茨城県水戸市城南2-9-32 第一プリンスビル5階　TEL：029-353-7560　FAX：029-353-7561

上下水道・工業用水・農業用水・環境設備・空調設備・衛生設備・電気設備　設計・施工
AKIRA 日立特約店
昱（アキラ）株式会社 茨城支店
取締役支店長　服部泰幸
茨城支店及土浦営業所　〒300-0046 土浦市千束町3－11
水戸営業所　〒310-0063 水戸市五軒町1－3－31
ひたちなか営業所　〒312-0011 ひたちなか市中根2445－2
北茨城営業所　〒319-1552 北茨城市磯原町本町2－4－1
日立営業所　〒317-0072 日立市弁天町3－1－16 201号室

賀正
2024年

次代の可能性をつくりつづけるー。
UCHIDA-GUMI
株式会社内田組
代表取締役　杉田　實
本社　古河市旭町2－20－4
電話　0280(32)7043㈹
FAX　0280(32)2574

IGA
イガラシ綜業株式会社
本社／日立市幸町2－8－6
電話／0294－85－8100（代）
FAX／0294－85－8120（代）
ISO 9001 27001 14001 45001

総合建設業
夢・創造・人造り・街造り
株式会社 新井建設工業
代表取締役　新井　孝
本社　〒306－0403 茨城県猿島郡境町蛇池399
電話（0280）87－0500
FAX（0280）87－4346
E-mail arai0500@hyper.ocn.ne.jp

土木建築鉄筋工事一式
株式会社 大平組
代表取締役　大平智彦
〒311－4144 水戸市開江町1590－4
TEL 029－252－1772　FAX 029－254－2888
E-mail:ohira-g@ceres.ocn.ne.jp
https://www.oohiragumi.jp
開江工場／水戸市開江町928
田野工場／水戸市田野町1013－7

地域社会に貢献する OHKI 特定建設業
大木建設株式会社
一級建築設計事務所
代表取締役会長　佐藤一巳
代表取締役社長　和田昭一
代表取締役副社長　佐藤春枝
本社　常陸太田市岡田町15－3
TEL 0294－74－5057㈹
FAX 0294－74－5357
水戸営業所　水戸市五軒町2－3－2
URL：http://ohki-k.jp/

㊐ 海老澤建設株式会社
ISO9001 認証取得
代表取締役　海老澤亨
本社　水戸市本町3－16－32
電話 029(221)7407㈹
FAX 029(227)1606

新春特別対談

真の「働き方改革」目指し

夢があり選ばれる業界へ

石津会長

本年は4月から、建設業にも時間外労働の上限規制の適用が開始される。働き方改革が求められる中、建設業や建築関連業は、どのように対処していけばよいのか。県内の建設業を代表する県建設業協会の石津健光会長と、県建築関連団体交流会の柴和伸会長が、働き方改革への取り組みや新年の展望を語り合った。

茨城県建設業協会　石津　健光 会長

いしづ・たけみつ　1950年9月12日生まれ。73歳。神栖市出身。2018年5月から県建設業協会会長。常総開発工業取締役会長。県アスファルト合材協会会長などとしても活躍中。好きな言葉は「一期一会」。県内建設業の重鎮として業界発展に尽力している。

茨城県建築関連団体交流会　柴　和伸 会長

しば・かずのぶ　1939年10月10日生まれ、84歳。柴建築設計事務所代表取締役。県建築士事務所協会名誉会長、県建築士会会長、県建築センター会長。建築物を造る団体で構成する「県建築関連団体交流会」の会長も務め、県内建築関係業界をリードしている。

新年の展望語り合う

－本年4月から建設業でも、時間外労働の上限規制が適用されます。4週8休など働き方改革を進める必要性が高まっています。

石津会長　公共工事では国土交通省を中心に4週8休が進んでいますが、民間の建築工事は、なかなか進んでいないのも現状です。

また地方では「土日も働くもの」という意識が残っている。その意識も変えていかなければならない。

専門職の皆さんは、日給月給制が残っています。ですから、休みを増やしてもらうと困ると。しかし、労務単価が上がることによって少しでもそれが解消すれば良いと思います。

一方で、建設業界は重層構造のため、労務単価の引き上げを浸透させるために、建築関連団体交流会の皆さんと意見交換をしながら進めたいということで協議の場をつくり、意思疎通や情報共有を行っているところです。

意見交換では、各団体の幹部の方だけでなく、それ以外の現場の第一線で活躍されている方々とも意見交換ができ、解決できるようにしていきたい。

いずれにせよ、「土日は休むのが当たり前」という意識が徐々に浸透してきているのも事実です。

柴会長　4週8休となると、それまでと比較して職人が現場に入る日数が月に2日、年間では24日減るわけです。現場に入らないと収入が減ってしまう。休日を増やす一方、職人の収入も同時に考えていかなければならない。

専門業種の中でも団体に加入されている事業所は働き方改革への意識が高いと思うのですが、加入されていない事業所もあります。そういう事業所にも意識改革を促していく必要もあると思います。

石津会長　近年の労務単価の引き上げによって、建設業の賃金は、ようやく他の産業に追いついてきたと思います。しかし建設業の仕事は、他の産業と比べて屋外の作業が多いなど厳しく、大変な面もある。そのため建設業の賃金が他と比べて少しでも高くなるようになってほしい。

柴会長　4週8休となったら、事業費や技術者単価は上昇するわけです。そのため計画していた工事を縮小してしまうこともあるわけです。これも難しいところですね。

－「担い手の確保」も大きな課題となっています。生産性の向上が求められています。

石津会長　これから55歳から70歳くらいまでの人たちが多く退職される。一方で15歳から29歳くらいまでの人は、その3分の1ぐらいしかいないのです。

そのため、生産性の向上を図っていかなければならない。DXやICTを進めていますが、大手は対応できても、人員が限られている地方の中小建設業はなかなか進まない。そのためICTについても、地域の建設業でも対応可能で、採算が合うようなロットが小さい工事にも適用してほしいと要望しているところです。

柴会長　元請けとなる建設会社の方には、付随する専門工事会社も経営が成り立つように工事を組み立てていただきたい。

石津会長　専門業種の方々があってこそ工事は成り立つものです。対等な意見が言えるような関係にもっていかないと、なかなかうまくいかないと思います。

また、本年4月から時間外労働の上限規制が始まります。対応するためには担当する技術者の交代制がありますが、人員が多い大手は対応が可能ですが、中小建設業でも交代で休んでもらうためには人員を増やさなければならない。地方の会社では、これはなかなか難しい。

工期も守られない、会社の採算も合わないという職場には、若い人は来ないと思いますよ。やはり、法律に守られ、休暇も取れ、仕事をしながら利益を上げられるような産業にしないといけないと思います。

柴会長　土日が休みではないと、なかなか若い人が入社してくれないと、専門工事業の方は言っています。規模が大きいところは、ローテーションで土日休みに対応できる。地方の小規模の会社では、人員を増やしておかないとローテーションはできないでしょう。人員を増やせば相対的に経費は増えます。難しい課題です。

石津会長を先頭に元請けさんにも努力していただいて、何とか可能な限り対応していきたい。我々も、現状を専門工事業の皆さんからお聞きしながら対応していきたい。

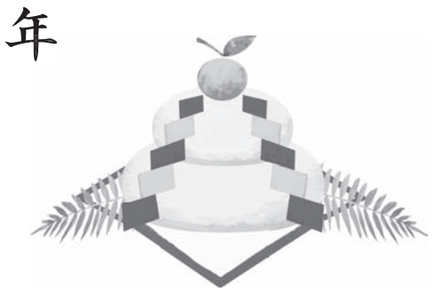
石津会長　発注者の方は、4週8休を理解していただいている。ただし、4週8休に基づく工期を設定している会社がある一方で、工期を短くしてもやりますよという会社が出てきて、ルールに基づいて施工する会社が不利益となるようなことがあってはならないと思います。

また、4週8休になるということは、これまでの工期設定では対応できず、工期が伸びることになる。これを解決していかなければならないでしょう。

株式会社 小倉工務店
代表取締役会長　岡　本　眞　一
代表取締役社長　小　倉　健太郎
本　社　結城市若宮1－14
電　話　0296(32)2711
FAX　0296(33)0652

特定建設業・生コン製造販売
大森建設株式会社
代表取締役　大　森　利一郎
〒319－3703
本　社　茨城県久慈郡大子町大字上郷1226
TEL.0295(77)0011㈹　FAX.0295(77)0042
生コン部員名沢工場（日本産業規格適合性認証）
茨城県久慈郡大子町大字上郷1223－1
TEL.0295(77)0315　FAX.0295(77)0028

迎春
2024年



道を拓き、水を治め、環境を守る
キムラ工業株式会社
KIMURA
代表取締役　木　村　和　夫
専務取締役　木　村　保　幸
本　店　牛久市中央3－22－2
電　話 029(870)2111
FAX 029(873)1121
支店・営業所　東京・千葉・埼玉

総合建設業
株式会社 霞工業
代表取締役　酒　井　幸　一
本　社　茨城県土浦市富士崎1丁目15番1号
〒300-0813　電　話　029（821）2033㈹
FAX　029（822）6062

あおいうみ あおいそら
小沢道路株式会社
代表取締役　小　澤　　勲
本　社　古河市女沼284－8
TEL 0280－91－2681(代)
FAX 0280－91－2682

特定建設業
株式会社 後藤工務店
会　長　後　藤　正　一
代表取締役　後　藤　一　憲
本　社　常陸太田市和久町1478
電　話　0294(85)0339㈹
FAX　0294(85)0346

一般土木工事・舗装工事・自然エネルギー事業
砕石地盤改良「エコジオ工法」
GOKAKEN 株式会社 五霞建設 Established 1974
株式会社 五霞建設
代表取締役　菊地　和幸
〒306－0305　茨城県猿島郡五霞町冬木730－1
TEL 0280(84)0577㈹　FAX 0280(84)0443
URL：http://www.gokaken.com

総合建設業
株式会社 クシタ建設
代表取締役　串　田　一　仁
本　社　茨城県下妻市堀篭1399番地
〒304-0033　TEL 0296－43－6522
FAX 0296－44－0328

2024年4月1日から 時間外労働の上限規制が適用されます

※ 2019年４月１日、改正労働基準法が施行後、建設業では労働時間が他産業より大幅に多いことから５年間の猶予

2024年４月１日以降

○時間外労働の上限は原則として月45時間・年360時間となり、臨時的な特別な事情がなければ、これを超えることができない。

○臨時的な特別の事情があっても労使が合意する場合（特別条項）でも、右欄の上限を超える時間外労働・休日労働はできない。

・時間外労働が年720時間以内
・時間外労働と休日労働の合計が月100時間未満
・時間外労働と休日労働の合計について、「2～６カ月平均」が全て１カ月当たり80時間以内
・時間外労働が月45時間を超えることができるのは、年６カ月まで

魅力がある建設産業を

柴 会長 意見交換を重ね より良い新年に

本年４月から 時間外労働に上限

2024年の飛躍を誓い、石津会長（左）と柴会長（右）が握手

－働き方改革、本年４月からの時間外労働の上限規制に対応するために、肝となることは何でしょう。

柴会長　４週８休にすると、以前と比べて年間24日間、休日が増える。これは、ほとんど年間で１カ月が休みになるのと同じ計算なんです。つまり年間12カ月の売り上げを11カ月で対応しなければならないことになるわけです。

休日が増えると収入が減ってしまい、生活が厳しくなってしまう方がいるわけです。そういう方の収入が少しでも増えるような、生活が少しでも楽になるような、そういう政治にも期待をしたいところです。

働く人の生活、子どもの教育や老後の安心などを支えていくのが政治であり、会社であると思います。働く人の生活を支えていける政策をお願いしたい。

石津会長　以前は建設業にも「夢」があった。ダンプを買って働けば、働いた分だけの収入があり、家を建てられたこともありました。しかし土日が休みになって、その分の収入が減るとなると、どうでしょうか。

柴会長　日本人は勤勉だと言われていましたよね。今は〝働かない国民〟になっていないでしょうか。先進国の中で最も賃金水準が低い国になってしまっている。

石津会長　働き方改革に伴う制度も、二次、三次下請けで働いている人たちが、ちゃんと生活できるような制度にしないといけない。日給月給で働いている方もいらっしゃるので、そういう人たちのことも考えていかないと。

私たち建設業も、働きたいと思っている人たちから「選ばれる」業界にならないといけません。建設業に転職していただける、魅力ある業界にならないといけないと思います。

－「魅力ある業界」「夢がある建設業」となるためには何が必要でしょうか。

石津会長　まずは給料を上げることだと思います。建設業で働く人の給料が上がり、働いた分の対価を上げていく。建設業は収入が良いと言われるようにしなくてはいけない。

建設業がもうかっているという環境づくり、もうかっていますから来てくださいと言える環境づくりが大切です。このことを業界の方だけではなく、発注者の方にも、ぜひご理解をいただきたい。

柴会長　３K（きつい、危険、汚い）のイメージはずいぶんと薄れてきましたが、天候とか前工程などで現場に入れる期間が限られてしまうという工事の安定性が難しい部分もあります。

専門業種も職人さんの生活が成り立つよう、収入を安定させれば若い人たちも入ってくる。そして、最後まで頑張ってもらえる人をつくることが大事だと思います。

働き方改革には対応していかなければならない。そのため、石津会長をはじめとする建設業の方と意思疎通を図り、交流会の中でも意見交換をしながら、より良い業界、より良い２０２４年にしていきたいですね。

総合建設業　一級建築士事務所 総合不動産業
株式会社 清水建設
SHIMIZU SINCE 1966
URL　http://shiken-c.com
代表取締役　清　水　洋　一
〒311-0105 茨城県那珂市菅谷５１７－１
電　話 029－298－0074
ＦＡＸ 029－298－0109

設計＆監理
(一社)茨城県建築士事務所協会会員
株式会社 柴建築設計事務所
代表取締役　柴　和　伸
水戸市泉町3丁目1番28号第二中央ビル７階
TEL 029－227－0222　FAX 029－231－0960
URL http://www.shiba-arc.co.jp/

だから安心！
創業77年　確かな技術と実績で地球の未来を担う
三興電気株式会社
水戸市　029－226－7788

環境緑化・造園設計・施工・管理
株式会社 千本杉
併設・樹木医事務所
Senbonsugi
代表取締役　中　村　澄　夫
本　社　那珂市菅谷605－21
電　話 029(298)0575
ＦＡＸ 029(295)5864
E-mail：kana.sk2@senbonsugi.jp

G KOUBOU
design,art,construction
HOMEPAGE
Instagram
工事看板・名刺・のぼり・ステッカーなど
印刷物のデザイン制作はお任せください！
〒310-0841　茨城県水戸市酒門町 2934-1
mail：gkoubou.11@gmail.com

株式会社 水昇
代表取締役　會　澤　隆　康
〒310-0841 茨城県水戸市酒門町2934－1
TEL・FAX 029－210－2443
mail：suikou1001suikou@gmail.com

◇特定建設業◇
DAITO 株式会社 大藤組
代表取締役　大　藤　博　文
本　社：久慈郡大子町小生瀬4053-2
電　話 0295(76)０００７㈹
ＦＡＸ 0295(76)０１６１

株式会社 大成設備工業
代表取締役　鈴　木　幹　翁
本　社　ひたちなか市後台 454－5
電　話 029(273)2930㈹
ＦＡＸ 029(273)2162

第一造園土木株式会社
代表取締役　廣　瀬　　太
本　社　茨城県土浦市大岩田５３４
〒300-0835 ＴＥＬ 029(821)３７０８
ＦＡＸ 029(823)０６６９
E-mail　info@dai1zouen.jp

令和建設創立60周年

おかげさまで創業60周年

社業発展 守谷とともに

創業70、80年へ布石打つ

令和建設（守谷市）は1963年、松丸勝造氏が初代社長として松丸工業を創業した。鬼怒川など周辺に一級河川が多い立地を生かし、砂や砂利の採取販売業を主力に事業を展開。創業翌年に控えた東京オリンピック需要の追い風を生かし、今日に続く総合建設会社の礎を築く。2019年には改元に合わせて社名を令和建設へ変更し、23年に創業60周年を迎えた。8代目の由良宣明社長は「70周年、80周年へと躍進させたい」と地元の代表企業としてますますの社業発展を誓う。

代表取締役社長

由良　宣明氏

創業60年という節目について、由良社長は「創業以来、地元に根差し地元の安心と安全を見守る『インフラの町医者』として役割を担ってきた」と振り返る。また、長く企業活動を続ける上で地元からの信頼は欠かせない。令和建設では日ごろからのインフラ整備に加え、災害時の対応を通じて地元から大きな信頼を得ている。

例えば、県・守谷市と災害（防疫）協定を締結していることから「災害時にパトロールや応急・復旧活動、豚熱、鳥インフルエンザの防疫措置などに対応できる連絡体制を敷いている」と地元の安全と安心を守る使命を果たしている。また、ふれあい道路イチョウ並木の落葉清掃や地元のボランティア活動、中学校との職場体験活動、守谷市ハーフマラソン参加など地域に密着した積極的な活動を通じて、地元からの信頼とともに知名度を一層高めている。

60周年式典では「70周年、80周年への躍進」と決意を表明。将来の担い手の確保に向け、由良社長は「男女問わず若手が入職できる環境づくりが必要」と説き「23年は、わが社のICT施工元年。今後3カ年かけ、社員教育や必要な資機材を揃えていきたい。ICT導入により省力化が図られ、若手が入職しやすい環境ができる」と将来への布石を打つ。さらに、CCUSを4現場で積極導入やドローン測量を見据えたパイロットの育成などにも積極的に投資している。

また、60周年記念事業は新社屋の建設計画も披露。「若い人が入社したくなるようなデザインになっている。昨年着手し、今年の秋までには完成させたい」とさらなるイメージアップを図っていく。

地元・守谷市については「守谷は東京に近いため地の利があり、つくばエクスプレスによる周辺開発で人口が増加している。プロ野球・ヤクルトスワローズの2軍移転などビッグプロジェクトも控えており、今後も成長が期待できる市だ」と分析する。

会社の強みについては「社内の風通しが良いこと。仕事以外でもジョギングやゴルフ、社員旅行などで社員同士が交流し親睦を深めている」と笑顔に。

最後に、守谷市とともに社業を発展していくため由良社長は「今後も地元の代表企業を継続できるよう成長していきたい」と次のステージを見据えた。

【略歴】ゆら・のぶあき　1943年10月8日生まれの80歳。土浦市在住。芝浦工大土木工学科卒。66年横河工事入社。90年からは昭和建設で土木工事部長、土浦支店長などを歴任。2013年に松丸工業（現・令和建設）に入社。16年から同社代表取締役に就任し現在に至る。測量士、一級土木施工管理技士、一級造園施工管理技士、一級舗装施工管理技術者。

60周年式典を挙行 新社屋計画も始動

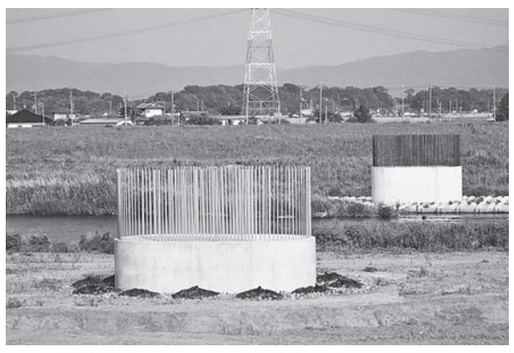
盛大に祝った式典

新社屋イメージ

社会インフラ整備に尽力

R1利根川右岸川妻堤防強化（五霞町）

黒内小校舎増築・改修建築工事（守谷市）



国補地道第23-03-104号橋梁下部工事（筑西市）

美晴らしの里（千葉県流山市）

地域貢献活動に積極参加

社員一同でリレーマラソンに汗を流す

クリーン作戦に毎年参加

令和建設創立60年の歴史

【創業当時の社屋】

昭和38年10月2日
松丸工業株式会社 創業
資本金50万円

昭和38年12月20日
資本金200万円に増資

【左から松丸
照男社長（2代目）、
修久氏（現・守谷市長）、
八重子夫人（3代目）】

昭和46年1月20日
資本金500万円に変更

【20周年カラオケ大会のようす】

昭和50年2月26日
資本金2000万円に変更

昭和54年8月8日
資本金5000万円に変更

【30周年記念式典】

平成22年11月20日
本社住所 茨城県守谷市
百合ケ丘1丁目2402－2に変更

平成28年8月1日
代表取締役
由良宣明が就任

総合建設業
有限会社 東海組
代表取締役 小高廣子
本社 東茨城郡城里町那珂西2490
電話 029(288)3091
FAX 029(288)5645

地域社会に貢献する会社 TES 株式会社 田崎技術
代表取締役 田﨑 翼
本社 潮来市築地544－2
電話 0299(62)3400
FAX 0299(62)3401
URL http://www.tasaki-gijyutu.com

TAKAKURA 高倉建設工業株式会社
代表取締役 髙倉美佳
本社／〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡2898-2
TEL(029)274-1691 FAX(029)274-1693
E-mail:info@takakura-kk.co.jp

特定建設業
仲田鋼建株式会社
会長 仲田謙治
代表取締役 仲田由美
本社／茨城県小美玉市羽鳥2624
本社営業所／茨城県小美玉市納場110-25
TEL 0299(48)4567
FAX 0299(48)2034
URL http://www.nakata.ne.jp/kouken

創意と工夫をもって顧客と地域に貢献する
◇ 総合建設業 ◇
株式会社 中島工務店
代表取締役 中島金作
本社:ひたちなか市馬渡向野2975－4
電話 029－274－3311(代)
FAX 029－274－3312
E-mail main@nakajima-const.co.jp
URL https://nakajima-const.co.jp

－ 創業以来、地域と共に －
株式会社 内藤工務店
NAITO ENGINEERING FIRM
会長 内藤裕二
代表取締役 内藤裕一郎
本社 〒311-3423 茨城県小美玉市小川383-11
TEL.0299(58)2050 FAX.0299(58)5106
E-mail：naito-koumu@nifty.com
URL：https://www.naito-ef.jp
営業所 〒311-3508 茨城県行方市沖洲497-1

塗装・防水　1953年創業
リフォーム　雨漏り対策
除菌抗菌対策　鳥害対策
あなたの町のペンキ屋さん
株式会社 ニシノ清塗工
代表取締役 西野雄太
常陸太田市西三町2132
http://www.nktoko.com
TEL 0294-72-7155

建設DX・ICT施工 ご相談下さい!!
＜電動式建設機械＞　＜自動化・無人化 建設DX＞
L25(VOLVO) 1.0㎥タイヤショベル
TB20e(竹内製作所) 0.038㎥ミニショベル
自動墨出しロボット SumiROBO
AI配筋検査端末 Field Bar®
Field Barは、三井電機エンジニアリング株式会社の登録商標です
県内営業所・お問い合わせ先
茨城営業部 ICT施工推進課
総合レンタル業のパイオニア 西尾レントオール株式会社
☎.029-297-4126
水戸営業所 ☎.029-247-1131
ひたちなか営業所 ☎.029-275-2661
日立営業所 ☎.0294-44-7050
鹿嶋営業所 ☎.0299-90-0240
鹿嶋プラント営業所 ☎.0299-95-9240
常総営業所 ☎.0297-22-5240
古河営業所 ☎.0280-75-0240
土浦営業所 ☎.029-842-7240

◇ 総合建設業 ◇
長山工業株式会社
代表取締役会長 長山安行
代表取締役社長 長山朋之
常陸大宮市門井145番地の6
電話 0295(55)2527(代)
FAX 0295(55)2855

KANAME 要建設、創業50周年

パーパス経営を掲揚

地場振興取り組み100周年へ

まちグループ・要建設（水戸市）は1972年、高野要之助氏が水戸市で創業した。以来は、地場ゼネコンとして一線を走り続け、現在は4代目の高野賢代表取締役がパーパス経営に基づき、建設業を軸とした「まちグループ10の事業」を展開している。2023年には創業50周年記念式典を壮大に開催。高野社長は「創業100年に向け、さまざまな地場産業振興の事業を展開し、地域に貢献したい」と決意を新たに示した。今後も要之助氏の「尽くして求めず、尽くされて忘れず」の精神のもと、まい進していく。

代表取締役社長
高野（たかの）　賢（けん）氏

創業50年の節目を迎え、高野社長は「パーパス経営に取り組む」と説明。パーパス経営とは、社会に対する企業の存在意義（パーパス）を軸に経営を実践する手法。そのパーパスには「まちと環境、そして人々の健康に尽くす」を掲げる。

さらに、ドリーム（夢）とビリーフ（信条）も定めており、ドリームは「パーパスに基づいた、様々な地場産業に取り組み、地方都市の社会問題の解決を図り、地域社会にイノベーションを起こす」こととし、ビリーフは、創業理念の「尽くして求めず、尽くされて忘れず」、経営理念の「創造と変革・安心と安全・楽しさと豊かさ」を掲げている。

地場産業振興を重視し、まちグループとして10事業に注力。総合建設業を軸に▽コンサルティング▽開発▽環境▽不動産▽美容・健康▽飲食▽食品製造▽農業▽海外―を展開する。さらに「まちシリーズ」として16の開発及びまちづくり事業を手掛け、地場振興に貢献している。さまざまな業態を手掛けるからこそ、クライアントや使い手の立場に立った施工ができる点が、他社とは違う独自の強みだ。

地場建設業の発展に関しては「地場産業を一生懸命守っていくことが、地場産業を支える建設業における最大の役割。そう言った意味で、建設会社が『地場産業を支えている』という意識が大事になる。建設会社がしっかり地域を支えれば、地場産業は伸びる。地場産業も伸びれば、建設会社も伸びるというような好循環が生まれる。自分の会社だけが伸びるのではなく、地域全体が伸びるよう取り組みたい」と地域全体に対する目線を強調した。「地場産業を維持する立場からすれば、地域経済の伸び率と同じ程度の売上伸び率でいい」とし、さらに「県内の建設投資に対する地場建設会社のシェア率を向上するため、アグレッシブに技術向上にチャレンジしていきたい」と地域全体の発展と、地場建設業の発展を見据えている。

2024年4月には常陸大宮市御前山地区に飲食・宿泊・蕎麦工場等の複合施設である「御前山ヴィレッジ」が、いよいよオープン。「これからの建設業は請負業だけでなく、より積極的・創造的なディベロッパー型建設業が求められる。まちシリーズのように、自らオリジナルで創出した価値を社会に提供し続けていきたい」と展望を語った。

最後に、創業100年に向けて「建設業は、単独では成り立たない。社会があって成り立つからこそ、社会の方向性を見極めていかなければならない」と次なる新たな事業へ布石を着々と打つ。

まちグループ10の事業

まちグループは、地方都市の社会問題の解決を図り、地域社会にイノベーションを起こすために、現在パーパスに基づいた、10の地場産業に関わる事業に取り組んでおります。

① 建　設（要建設）

建築

土木

営繕

②コンサルティング（まちプラン研究所）
③開発（まちプラン研究所＆要建設）
④環境（まちプラン研究所＆要建設）
⑤不動産（ビタットハウス まちプラン研究所＆要建設）
⑥美容・健康（ビオハーヴェスト要建設）
⑦飲食（まちフーズ要建設）
⑧食品製造（まちフーズまちプラン研究所＆要建設）
⑨農業（まちファームまちプラン研究所＆要建設）
⑩海外（台湾城市創造股份有限公司）

16のまちシリーズ

まちグループのまちシリーズとは、地方都市の社会問題の解決を図り、地域社会にイノベーションを起こすために、パーパスに基づいた、①土地活用、資産活用の不動産事業②地域振興の地場産業に関わる事業③安心安全な地域社会づくりの社会貢献事業です。

①まちステーション

⑤まちの店舗

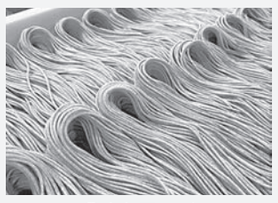
⑨まちレジデンス

⑬まちの物販

②まちソーラー

⑥まちパーク

⑩まちアパート


⑭まちフーズ

③まちの宿

⑦まちファクトリー

⑪まちホーム

⑮まちファーム

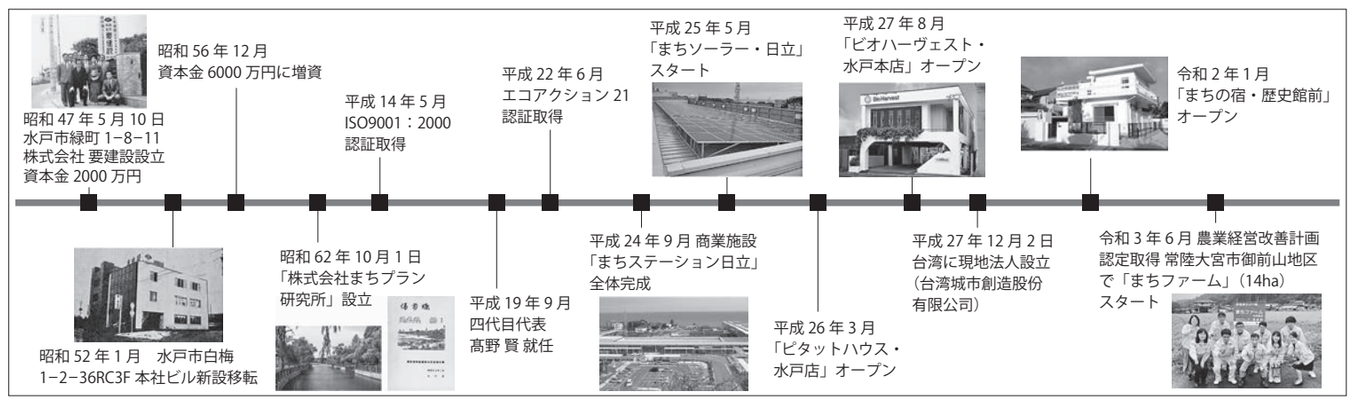
④まちの倉庫

⑧まちオフィス

⑫まちの宅地

⑯まちのお世話

要建設創立50年の歴史



特定建設業
野口機設工業株式会社
代表取締役　野　口　貴　生
ISO9001認証取得
茨城県結城郡八千代町平塚3477−6
ＴＥＬ　０２９６−４８−２２５１
ＦＡＸ　０２９６−４８−２７６１

創業75周年　～ 技術と安心をサービスします ～
根本電興株式会社
代表取締役　根　本　暁　生
本　社　常陸太田市国安町１２８４−１
営業所　常陸大宮市・結城市

特定建設業
(株)根本工務所
代表取締役　根　本　敬　久
〒311−0311 茨城県常陸太田市町屋町１４８７
電　話　０２９４−７８−００３６
ＦＡＸ　０２９４−７８−００３７
E-mail nemotoengineer@hkg.odn.ne.jp

総合電気設備工事業
日立電設工事株式会社
代表取締役　橋　本　弘　子
本　　社／茨城県日立市城南町3丁目3番5号
TEL 0294-22-5431（代表）　FAX 0294-22-5452
勝田支店／茨城県ひたちなか市田彦950-122（ＨＤＫビル）
TEL 029-272-2201（代表）　FAX 029-276-9595

特定建設業
宅地建物取引業
日立商事株式会社
代表取締役　小　林　啓　繁
本　社　常陸太田市金井町1786−2
ＴＥＬ（0294）72−6262㈹
ＦＡＸ（0294）72−6263

公共工事の前払金保証・契約保証
建設産業と、ともに歩みつづける
東日本建設業保証株式会社
茨城支店長　松　本　尚　佳
〒310−0062　■水戸市大町3−1−22 茨城県建設センター6Ｆ
■電　話　０２９（２２１）３８００（代表）
■ＦＡＸ　０１２０（０２７）３０６（フリーダイヤル）
■https://www.ejcs.co.jp

年賀

総合建設業
fujita
株式会社藤田工務店
代表取締役　藤　田　　強
本　社：久慈郡大子町矢田546番地6
電　話　0295（72）０３６５㈹
ＦＡＸ　0295（72）０９７１

総合設備業
株式会社藤設備
代表取締役　斉　藤　芳　典
本　社　茨城県日立市日高町２−６−21
ＴＥＬ０２９４（４２）８１６１
ＦＡＸ０２９４（４３）２２００

Jリーグ発足 今年で31年目

J 30 +1 新スタジアム建設

昨年で30周年を迎えたJリーグ。クラブ数は当時の10チームから、現在では60チーム（J1～3）に。地域とともに着実な成長を遂げてきた。今やサッカーというスポーツの枠を越え、地域にとって欠くことのできない存在となった。全国各地では、次の世代に向けたスタジアム建設、構想・計画が動き出している。新たなまちづくり・地域創生の取り組みをまとめた。

J 次世代へ構想・計画進む

©川崎とどろきパーク㈱

川崎

川崎フロンターレのホームスタジアムを有する都市公園・等々力緑地（43.5ha）の再整備が始動する。再編整備・運営等事業者は、川崎とどろきパーク（川崎市中原区）が担当。球技専用スタジアムのほか、アリーナや陸上競技場などを整備する。設計・環境評価手続きを進めていき、26年度ごろ工事に着手。順次供用を開始し、全体の完成が29年を予定している。

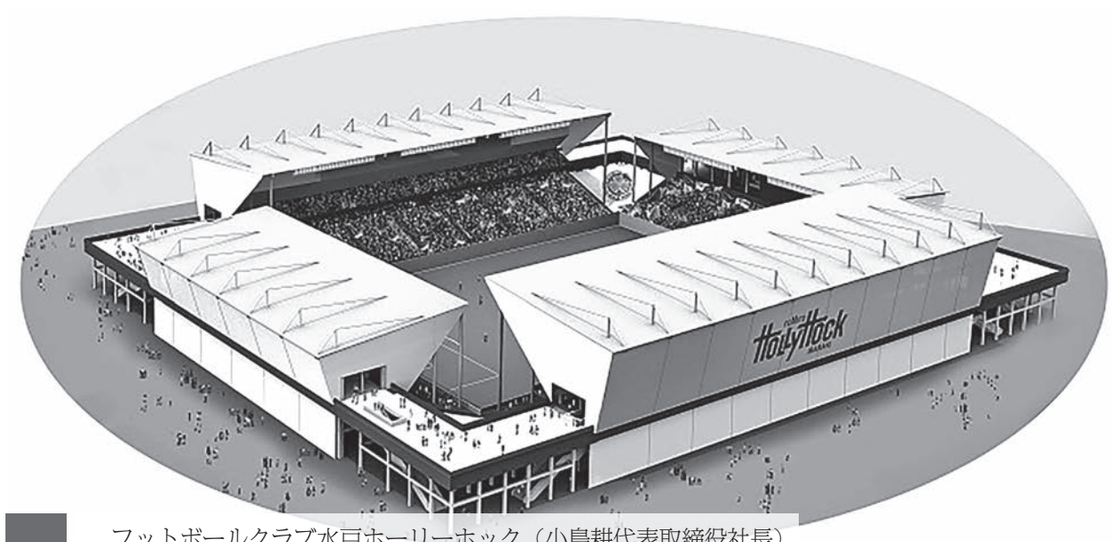
鹿島

新スタジアムプロジェクトを掲げる鹿島アントラーズエフシー（小泉文明代表取締役社長）は5月、鹿嶋市内を建設地として検討を進めていることを明らかにした。今後は交通渋滞を含めた課題解決方法の調査などを進めていき、2026年の新スタジアム方針決定を目指す。古豪復活と新たな歴史の創造に向けた取り組みに注目が集まる。

©広島市

広島

サンフレッチェ広島の新たな本拠地「エディオンピースウイング広島」が広島市の中心部に誕生する。施工は大成建設を代表とするJVが担当。24年春の開業を予定している。スタジアムは観客席とピッチが近く、臨場感や一体感が感じられるのが特徴。周辺では商業施設や芝生広場などの整備が進んでおり、新たな街のにぎわい拠点として、期待が高まる。



水戸

フットボールクラブ水戸ホーリーホック（小島耕代表取締役社長）は、人や街の成長に向けて、新スタジアム実現の準備を進める。当初計画では、24年度中の建設地計画・発表を見据える。順調なら24年度半ばから26年度当初まで開発・設計に着手。26年度から28年度にかけて建設工事を行い、28年度中の竣工を目指す。クラブ30周年を迎えた今年、大きな飛躍が期待される。

特定建設業
地域に貢献する信頼と実績
松尾建設株式會社
代表取締役　松尾　拓也
〒300-1153　本　　店　茨城県稲敷郡阿見町実穀1333番地
〒300-0871　土浦支店　茨城県土浦市荒川沖東３丁目10-9
TEL　029-841-1520　FAX　029-842-7881
http://www.matsuo-kensetsu.co.jp/
Quality ISO 9001 認証事業所:本社

特定建設業
われら･夢･楽･創･人
(有)益子工務店
代表取締役　益　子　俊　文
本社　〒319－3542 茨城県久慈郡大子町初原543
ＴＥＬ 0295(78)0123(代表)
ＦＡＸ 0295(78)0888

特定建設業
HEISEI
平成建設株式会社
代表取締役　松永　正宏
茨城県石岡市府中2丁目3番16号
TEL 0299－23－0611㈹
FAX 0299－23－0612
URL http://www.heisei-kensetsu.jp/
E-mail: info@heisei-kensetsu.jp

森田建設工業株式会社
代表取締役　大　橋　一　博
本　　社　茨城県古河市仁連1347番地
電　話　0280-76-1331㈹
ＦＡＸ　0280-76-5805
鹿沼営業所　栃木県鹿沼市下南摩町11番地
電　話　0289-77-3155㈹
ＦＡＸ　0289-77-3120
E-mail　moritakk@peach.ocn.ne.jp
HP　www.moritakk.e-arc.jp
エコアクション21 認証番号0006423

水戸通信工業株式会社
代表取締役　飯　田　保　二
本　　社／水戸市新荘２丁目７番33号
TEL 029－225－2215
つくば支店／稲敷郡阿見町うずら野１丁目10－25
TEL 029－846－1911

「まち」も「ひと」も輝く明日へ
～信頼･技術･挑戦の100年企業を目指して～
まちづくりコンサルタント 株式会社 ミカミ
代表取締役　三上 靖彦
○企画・計画○区画整理○市街地整備
○土木設計○測量調査○用地補償○ＧＩＳ
本　　社：茨城県水戸市河和田町4471－45
https://www.mikami-web.co.jp
E-mail：info@mikami-web.co.jp

NPO法人 全国G空間情報技術研究会
関東中部G空間情報技術研究会
【県内会員】
㈱安藤測量設計（高萩市）
㈱ 山 形 測 量（日立市）
【事務局】　全国会員数１００社
第一測工㈱ 内　担当：小 堀　tel.028-633-0468

人と社会と自然との調和
making HARMONY
株式会社 龍崎工務店
CO., LTD. RYUZAKI KOUMUTEN
代表取締役社長　龍　崎　眞　一
本　　社　〒319－2601 常陸大宮市高部３９７８
TEL0295(58)2311 FAX0295(58)2312
営業所　美和第２事務所・大宮営業所・那珂営業所
URL　http://www.ryuzaki.co.jp/

特定建設業
事業を通して地域社会に貢献する
ライナー建設株式会社
本　社　茨城県下妻市堀篭1471－1
TEL　0296－43－3997
FAX　0296－43－3264

市政20年　坂東市

ともに歩んだ20年　みんなで創ろう明るい未来を！

合併20周年記念キャッチフレーズ最優秀作品

雇用創出で定住促進

木村敏文（きむら・としふみ）坂東市長
1956年1月1日生まれ。坂東市出身。趣味はゴルフ。プレーするほかに、プロゴルフの観戦も好む。

坂東市は、2005年の合併から24年に市政20周年を迎える。新庁舎の建設や圏央道の開通など、市民サービスの向上だけでなく、物流、観光の利便性が高まり、市のにぎわいを創出。今後市では、県が進める工業団地フロンティアパーク坂東の造成や、圏央道坂東PAのハイウェイ・オアシス事業承認など、活性化に期待が高まる。20年の振り返りと今後の期待について木村敏文市長に話をうかがった。

市政20年を振り返って思うことは

木村　2005年にいわゆる平成の大合併として、岩井市と猿島町が合併して坂東市が誕生した。この坂東という名称は、三大河として知られている利根川の愛称〝坂東太郎〟からとったもの。市と千葉県との県境に利根川が流れていることに期待。もちろん、防災拠点機能においても整備することは必要で、台地という市の特性を生かし、総合的な防災機能を付加できると考えている。また、圏央道利用者、特に県外から来た観光客などに、市や茨城県の特産品や情報をPRすることで、地域の魅力度、知名度向上につながるものとなる。

整備に関しては、やはり民間活用に力をいれていきたい。コロナ禍が終息したこともあり、新たなニーズを発掘。もちろん市民の声を取り入れ、市の振興に向けた新たなにぎわいを創出することも必要と考える。多くの皆様に愛される地域連携拠点として整備していきたい。

市の展望については

木村　老朽化する公共施設、インフラなどの維持保全については市民生活に欠かせないものであり、適切に対応していきたい。今後もインフラ整備を通して、市民サービスの向上につなげるほか、燃料、物価高騰にも対応するべく、事業や施設の見直し・適正化に取り組み、市民の負担を増やさないようにしないといけないと感じている。地域づくりにおいては、圏央道4車線化などの機会を生かし、ハイウェイ・オアシス事業を中心に地域づくりを展開。市の主要産業である農業に力を入れ、市の特産品を通して知名度を上げていく考えだ。

また、24年9月26日から9月29日にかけて、市内にある大利根カントリークラブで日本女子オープンゴルフが開催される。多くの人が訪れる機会でもあり、市としても応援したい。合併20年、地域の活性化だけでなく次世代につなげるまちへ。そのためにも各種政策にしっかりと取り組んでいきたい。

財政面についてはどのように変化したか

木村　12年度から大規模建設事業や広範囲な事業展開により、16年度まで地方債残高は急増。私が市長に就任した17年4月には、着手事業の継続性により約320億円、翌年度末には約326億円で、過去最高額の地方債残高となる財政状況であった。就任直後から「未来に負担を残さない財政運営」を柱の一つとして、財政再建を優先しつつ、事業の選択と集中により政策を進めた。結果的には今年度末に地方債残高は、ピーク時から約60億円の削減見込みとすることができたが、少子高齢化で、今後も社会保障費が伸びていくことが予想され、予断を許さない状況でもある。

県が進める工業団地フロンティアパーク坂東の建設など、地域雇用への期待が高まるが

木村　県が約200億円を投じていただける工業団地事業を誘致できたことは非常に大きい。現在市には、3つの工業団地があり、企業数38社、従業員の合計は約3700人となる。ここにフロンティアパーク坂東の12社が加われば、合計は50社となり、立地企業数は県内15番目になることが見込まれている。将来を見据えた中長期的な歳入増加策となるほか、大規模な就労の場を確保することで人口減少対策につながる。特に県事業の誘致は、次世代への負担軽減を図り、市の大きな財産となるもの。

また、大学へ通うために都内など県外に出た学生が、職業選択の一つとして地元に戻ってくる、Uターンにも期待したい。市内の立地企業のなかには、上場企業などもあれば、世界で活躍する外資系企業もある。そういった意味では学生の受け皿となる企業が多いことは強みであり、学生向けに早い段階での企業説明会を提供し、市がマッチングを支援することも効果があると感じる。最終的には、市に戻ってくれた人が、結婚して家庭を築く。それが人口減少を止めることにもつながり、まちの活性化にも寄与する。現在、市としては結婚新生活支援補助金など、新生活を始める支援にも力を入れている。そういった家計の支援でも定住を促し、全国的に続く人口減少を止めるものとしていきたい。

建設中の坂東PA

県の玄関口、にぎわいの出発点

昨年10月には、「坂東PAハイウェイ・オアシス」として県内初の事業承認の公表をされたが、今後の期待は

木村　もともと圏央道では江戸崎PAから菖蒲PAの76㎞区間にPAがなく、坂東PAができることは高速道路利用者にとって利便性の向上につながるもの。昨年、県内初・圏央道初のハイウェイ・オアシス事業承認となり、都市公園として整備することで、地域住民の憩いの場となる。

20年の主な出来事

2005年	3月	坂東市誕生
	4月	初代市長に石塚仁太郎氏当選
2009年	4月	市長に吉原英一氏当選
2013年	2月	東京直結鉄道茨城県誘致促進協議会設立
	5月	坂東市マスコットキャラクター「将門くん」誕生①
		市内各地で平将門公生誕1111年記念行事を開催
2014年	6月	古河市、境町、五霞町、県建設業協会境支部と災害時における相互協定締結
	10月	新庁舎建設を起工
2015年	8月	合併10周年記念式典
		国道354号岩井バイパス全線開通
2016年	10月	坂東市役所新庁舎が完成②
	11月	坂東市観光交流センター「秀緑」開館
2017年	2月	首都圏中央連絡自動車道境古河IC～つくば中央IC開通
	4月	総合体育館リニューアルオープン
		市長に木村敏文氏当選
2018年	11月	市内小中学校に空調設備設置完了
2019年	10月	いきいき茨城ゆめ国体2019開催（ハンドボール競技）
2020年	1月	下総利根大橋無料化
	7月	全国初のWプレミアム商品券・地域応援商品券販売
2021年	7月	東京オリンピック聖火が坂東市に到着
2022年	4月	坂東インター工業団地全区画の分譲完了
	6月	茨城県自然博物館入館者1200万人達成
2023年	4月	コミュニティ・スクールが始動
	10月	坂東PAが県内初のハイウェイ・オアシスとして事業承認公表
	11月	50回目となる坂東市将門まつりを開催③

①将門くん

②完成当初の新庁舎

③50回目となる将門まつりでの出陣式

これまでにない現場を、
これからも現場とともに。

モノづくりの
現場の“未来”を創る

謹賀新年

皆様に幸多き年となりますようお祈り申し上げます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

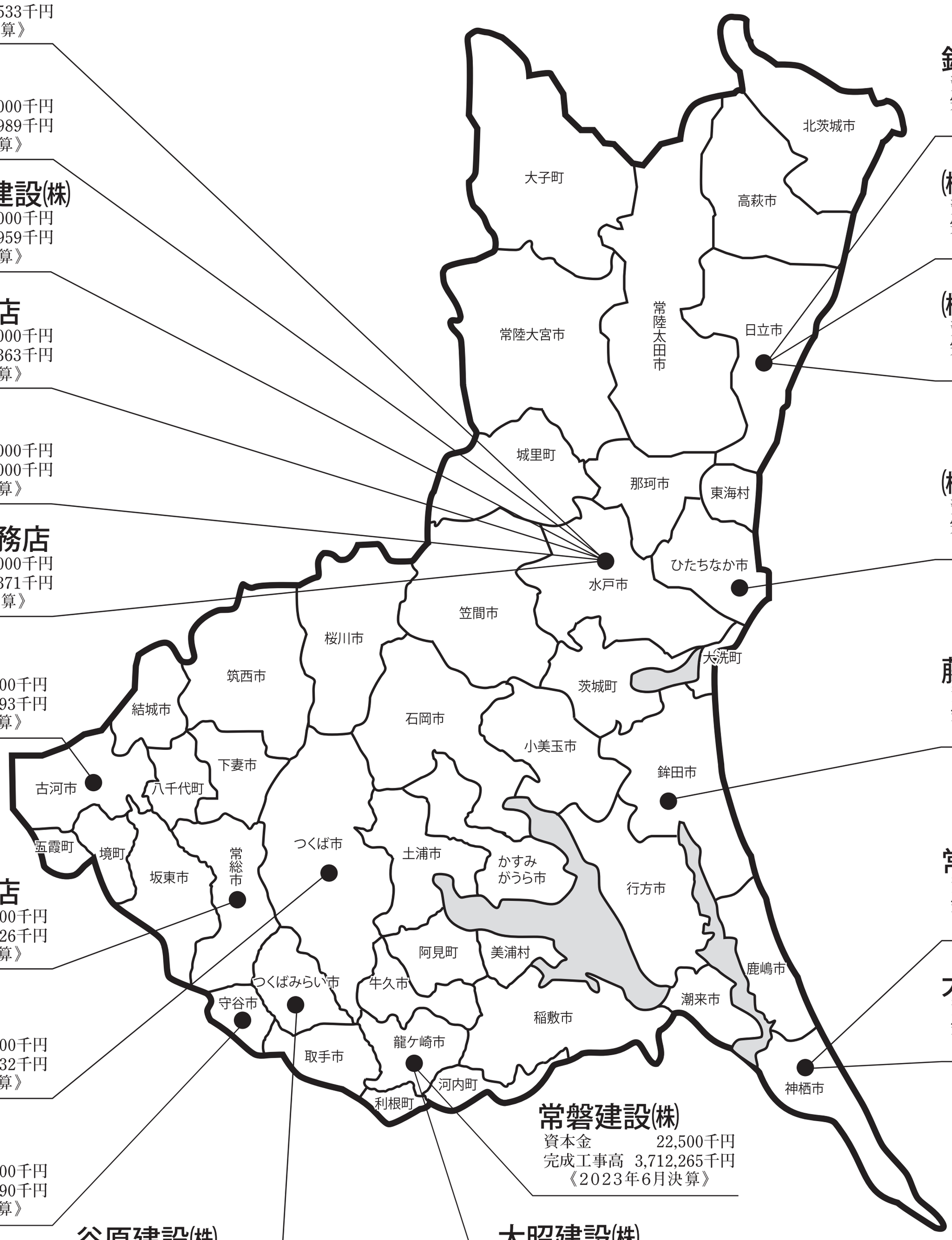
2024年　元旦
コマツ茨城株式会社
株式会社イバジュウ

ホームページ　Instagram

〒310-0845　茨城県水戸市吉沢町358-1

KOMATSU コマツ茨城株式会社　イバジュウ

茨城県内建設業者の完工高上位“20の顔”



株木建設㈱
資本金　2,700,000千円
完成工事高　34,762,533千円
《2023年5月決算》

昭和建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　5,944,989千円
《2023年3月決算》

コスモ綜合建設㈱
資本金　55,000千円
完成工事高　5,773,959千円
《2023年3月決算》

㈱大貫工務店
資本金　40,000千円
完成工事高　4,718,363千円
《2023年7月決算》

菅原建設㈱
資本金　81,000千円
完成工事高　4,640,000千円
《2023年5月決算》

㈱鈴木良工務店
資本金　81,000千円
完成工事高　3,317,371千円
《2023年6月決算》

小沢道路㈱
資本金　30,000千円
完成工事高　3,768,793千円
《2023年9月決算》

㈱染谷工務店
資本金　60,000千円
完成工事高　3,770,226千円
《2023年3月決算》

㈱三共建設
資本金　50,000千円
完成工事高　2,728,132千円
《2023年3月決算》

令和建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　2,634,890千円
《2023年6月決算》

谷原建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　4,437,771千円
《2023年9月決算》

大昭建設㈱
資本金　30,000千円
完成工事高　3,578,868千円
《2023年6月決算》

常磐建設㈱
資本金　22,500千円
完成工事高　3,712,265千円
《2023年6月決算》

鈴縫工業㈱
資本金　100,000千円
完成工事高　10,802,423千円
《2023年3月決算》

㈱秋山工務店
資本金　200,000千円
完成工事高　8,151,705千円
《2023年5月決算》

㈱オカベ
資本金　90,000千円
完成工事高　6,367,522千円
《2023年8月決算》

㈱ニシノグループ
資本金　20,000千円
完成工事高　4,505,511千円
《2023年6月決算》

藤井建設㈱
資本金　57,600千円
完成工事高　3,193,675千円
《2023年9月決算》

常総開発工業㈱
資本金　100,000千円
完成工事高　11,130,993千円
《2023年9月決算》

大勝建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　2,792,209千円
《2023年6月決算》

※本紙調べ。
※主に土木・建築の公共受注を基準としています。

茨城県内建設業者の完工高上位“20の顔”

技術と誠意で地域に貢献する

株式会社 大貫工務店

代表取締役社長 大貫茂男

水戸本店　〒310-0842　茨城県水戸市けやき台3丁目62-1
TEL：029-239-3883(代)　FAX：029-239-3881
E-mail：honsya@oonuki.co.jp
URL：https://www.oonuki.co.jp

ISO 9001 14001

あおいうみ あおいそら

小沢道路株式会社

代表取締役　小澤　勲

本　社　古河市女沼284－8
TEL 0280-91-2681(代)　FAX 0280-91-2682

いきいき未来へ

コスモ綜合建設株式会社

代表取締役　池田勇夫

本　　社　〒310-0842　茨城県水戸市けやき台2丁目13番地2
電話029-248-5358㈹　FAX029-248-5377
つくば営業所　〒305-0033　茨城県つくば市東新井2-1KMS·S2-403号室
電話029-852-5000　FAX029-852-5077
https://www.cosmo-style.jp

地域とともに豊かな生活環境をつくる

常総開発工業株式会社

取締役会長　石津健光
代表取締役　石津正美

本　社　〒314-0134　茨城県神栖市賀2108番地8
TEL 0299-92-3875㈹　FAX 0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp/
支　店／水戸・佐原・つくば　営業所／土浦・成田・稲敷・鉾田

総合建設業
～時代が求める品質を超えて～

菅原建設株式會社

代表取締役会長　下田徳行
代表取締役社長　若松亜紀子

本社／茨城県水戸市六反田町1213－1
TEL 029(350)6396㈹　FAX 029(350)6747
静岡・つくば
https://sgccl-2.com/

未来をつくる
TO THE NEXT STAGE

SUZUNUI
鈴縫工業株式会社

総合建設業 鈴縫工業株式会社　www.suzunui.co.jp
本社：茨城県日立市城南町1-11-31 tel.0294-22-5311(代)　支店・営業所：東京・日立・水戸・つくば・高萩・神栖・県西・千葉

大勝建設株式会社

代表取締役　宮内　隆

本　社　茨城県神栖市波崎8850
電　話　0479(44)0676㈹
FAX　0479(44)1862
支　店　千葉県銚子市春日町567
電　話　0479(22)3763
FAX　0479(24)9337

地域に貢献できる建設産業を目指す

常磐建設株式会社

代表取締役　佐々木孝夫

茨城県龍ケ崎市馴馬町2846－1
電　話　0297(62)2121㈹
FAX　0297(64)2780

技術と信頼で躍進する綜合建設業

藤井建設株式会社

代表取締役社長　原澤武夫

本　社　〒311-1517　茨城県鉾田市鉾田1068-2　藤井ビル1F
TEL 0291-33-4046　FAX 0291-33-4049
E-mail fujii-gp@trust.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www.fujiigroup.co.jp/

地域の希望を未来へ繋ぐ

令和建設株式会社

CONSTRUCTION

代表取締役会長　大貫茂男
代表取締役社長　由良宣明

本　社
〒302-0110 茨城県守谷市百合ケ丘1-2402-1
TEL 0297(48)0431㈹　FAX 0297(48)6004

郷土づくりに感謝をこめて

総合建設業
ISO9001
ISO14001　認証登録
国土交通大臣許可 第219号

株式会社 秋山工務店

代表取締役会長　秋山光伯
代表取締役社長　秋山芳久

本　社／日立市大沼町1丁目7番1号　電話0294(34)2233㈹　FAX0294(34)6910
営業所／東京・水戸・つくば・ひたちなか

あすを築く

総合建設業　国土交通大臣許可 第１号

株式会社オカベ　代表取締役　岡部英明

本　社　日立市多賀町２丁目10番７号　TEL：0294-36-1681　FAX：0294-32-0248
営業所　水戸・つくば・鹿島・北茨城・取手・いわき

生きるちからを作る会社

株木建設株式会社

代表取締役社長　株木康吉

本店/茨城本店　茨城県水戸市吉沢町311－1　TEL029-248-0222㈹

SANKYO

株式会社 三共建設

代表取締役社長　宗清　明

ISO9001 認証取得
MSA-QS-2307　JAB QS Accreditation R023

本　社：茨城県つくば市春日2－24－3
TEL　029－858－3311㈹
FAX　029－856－2507
営業所：水戸市見川町2160-14

最高の技術とサービスを提供する
ISO9001／ISO14001認証

昭和建設株式会社

代表取締役会長　佐久間昭男
代表取締役社長　小松原　仁

本　社／水戸市千波町1905　TEL 029-241-2161（代）
つくば支店／つくば市梅園2-7-1-201　TEL 029-860-7510
https://www.showa-kensetsu.co.jp/

明るい明日を築く
特定建設業

ISO 9001 認証取得

株式会社 鈴木良工務店

代表取締役　鈴木勝彦

本社：水戸市緑町１－１－４
電話 029(224)0620㈹　FAX 029(224)3017
URL：https://s-ryohome.com

総合建設業

ひとが輝く　Shine Company

株式会社 染谷工務店

someya

代表取締役　中山英俊

茨城県常総市水海道淵頭町2982
TEL 0297-22-2871　FAX 0297-23-1118
つくば営業所・守谷営業所

人と環境の未来を創造する

大昭建設株式会社

DAISHO

代表取締役　細谷武史

本　社　茨城県龍ケ崎市1686番地
TEL 0297(64)1511
FAX 0297(64)1516

株式会社 ニシノグループ

代表取締役　西野秀則

本　　社　茨城県ひたちなか市馬渡1131－1
電　話　029－276－7729　FAX　029－276－8323
水戸支店　茨城県水戸市東野町136－3松勝ビル1F－B
電　話　029－306－9666

確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します

綜合建設業

YWR 谷原建設株式会社

代表取締役　小林圭一

本　社　茨城県つくばみらい市下長沼118－1
電話　0297(52)2298　FAX　0297(52)4867
URL　https://www.ywr.co.jp/

2023～24年度
茨城県格付
土木・建築Ｓ級企業

〈建築Ｓ〉

より住み良い環境を築く
GOOD LIFE CREATE

赤塚工業株式会社

本　社：取手市白山６丁目１２番１４号
電話　０２９７－７４－００３５
http://www.akatsuka-k.jp/

〈土木Ｓ〉

ADK 株式会社 赤塚土木興業

代表取締役　赤　塚　　剛

本社　つくばみらい市長渡呂252
電　話　0297(58)6213
ＦＡＸ　0297(58)6260

〈建築Ｓ〉

特　定　建　設　業

東建設株式会社

代表取締役　小　口　辰　也

本　社　水戸市河和田町2996－9
TEL 029－253－2021㈹
FAX 029－252－8483

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉

郷土づくりに感謝をこめて
総合建設業
ISO9001
ISO14001　認証登録
国土交通大臣許可 第219号

株式会社 秋山工務店

代表取締役会長　秋　山　光　伯
代表取締役社長　秋　山　芳　久

本　社／日立市大沼町1丁目7番1号　電話0294(34)2233㈹　FAX0294(34)6910
営業所／東京・水戸・つくば・ひたちなか

〈土木Ｓ〉

いい人造りといい物造りの共鳴
特　定　建　設　業
土木・建築・舗装・造園・水道施設工事
ISO14001:2015認証取得
ISO9001:2015認証取得

株式会社 秋山工務店（水戸）

代表取締役　秋　山　　進

本　社　〒310-0903水戸市堀町1108-8
電　話０２９（３５０）７８０１
ＦＡＸ０２９（３５０）７２２２
E-mail info@mito-akiyama.jp
URL：http://www.mito-akiyama.jp

〈土木Ｓ〉

〔今日（きょう）〕より〔明日（あす）〕を目指して
総合建設業／砕石・砂利・砂・製造販売
コンクリート二次製品製造販売

石塚産業株式会社

代表取締役　中川原　　勇

本　　社　下妻市宗道86-3　電話0296(43)1377(代) FAX(43)2579
川島工場　筑西市小川1371-1　電話0296(28)0321(代) FAX(28)0322
つくば事業所　土浦市小高264-1　電話029(862)2461(代) FAX(862)4877

〈建築Ｓ〉

この街の「建てる」のそばに。

株式会社 石島建設

代表取締役
一級建築士　石　嶋　　尚

本　　社：〒307－0052　茨城県結城市中央町１－１７－１
TEL　0296(32)2333　FAX　0296(33)0539
小山営業所：〒323－0820　栃木県小山市西城南３－１２－１０
TEL　0285(37)6560　FAX　0285(37)6561
埼玉営業所：〒347－0012　埼玉県加須市多門寺７７－１
TEL　0480(31)9830　FAX　0480(31)9831

〈土木Ｓ〉

特　定　建　設　業

新井土木株式会社

代表取締役　新　井　紀　雄

本　社　茨城県常総市大房27
電　話　0297(42)1230(代)
ＦＡＸ　0297(42)8294

〈土木Ｓ〉

株式会社 伊東建設

いままでも、これからも、いつまでも、

代表取締役社長　伊　東　久　夫

ISO9001:2015認証取得
鉾田市串挽４６５－１
電　話　0291(33)3061(代)
ＦＡＸ　0291(33)3062

〈土木Ｓ〉

総合建設業

市村土建株式会社

代表取締役　市　村　　順

ISO 9001認証取得
本　社　石岡市柿岡２７０８－３
電　話　0299(43)1136
ＦＡＸ　0299(43)3081

〈土木Ｓ〉

限りある資源を大切に…
― 特定建設業 ―　ISOKEN GROUP

株式会社 磯建

代表取締役　磯　　京　子

本　社　八千代町菅谷884－9
電　話　0296(48)2437
ＦＡＸ　0296(48)2487

〈土木Ｓ〉

～自然と人を考え、そして、地域へ～

株式会社 梅原工務店

代表取締役社長　梅　原　基　弘

本　社：茨城県常陸太田市小目町517
TEL 0294－74－2166
https://www.umehara-k.co.jp

〈土木Ｓ〉

特定建設業

株式会社 内田建設

代表取締役　山　澤　明　子
取締役会長　内　田　鏡　子
専務取締役　江　口　由喜雄

〒311－1517　茨城県鉾田市鉾田1983
ＴＥＬ 0291－32－2063㈹
ＦＡＸ 0291－33－6551
E-mail:kk-utida@sweet.ocn.ne.jp

〈建築Ｓ〉

環境を創造し続ける
総　合　建　設　業

株式会社 井上工務店

代表取締役　井上美智子
専務取締役　井上　将人

茨城県ひたちなか市和田町1－10－13
Tel：029－263－0211 Fax：263－0215
http：//www.inoue-koumuten.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
～信用と誠実を第一に～
株式会社 大曽根建設
一級建築士事務所
取締役会長　大曽根　文　彦
代表取締役　大曽根　理一郎
取締役営業部長　海老澤　稔
地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム
私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。
住　所　茨城県ひたちなか市足崎1474番地の46
電　話　029(275)1888　FAX　029(275)5660
http:www.k-osone.jp/　E-mail:info@k-osone.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
自然を感じる街づくり。OSUGA
創業明治35年
株式会社 大須賀工務店
代表取締役会長　大須賀　賢　治
代表取締役社長　大須賀　和　裕
本　　社　〒311-1246 茨城県ひたちなか市相金町11番地1
TEL029-264-3301　FAX029-264-3305
水　戸　店　〒310-0852 茨城県水戸市笠原町561-1ハウジングギャラリー水戸内
ひたちなか六ツ野店　〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川3379-42
http://www.osukerhome.co.jp
ISO9001:2015

〈土木Ｓ〉
土木・法面保護工・舗装工・解体工・設計施工
海老根建設株式会社
代表取締役　柳　瀬　香　織
地域未来牽引企業
本　　社　茨城県久慈郡大子町大子1835－2
TEL.0295-72-2608　FAX.0295-72-4175
法面事務所　茨城県高萩市春日町2丁目20－1エースビル2－A
TEL.0293-24-5355　FAX.0293-24-8348

〈建築Ｓ〉
総合建設業
株式会社 岡本工務店
OKAMOTO
代表取締役　岡　本　重　男
〒306－0044　茨城県古河市新久田211－5
ＴＥＬ：0280－48－5888（代表）
ＦＡＸ：0280－48－6088
E-mail：watarase@cronos.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
あすを築く
総合建設業　国土交通大臣許可 第１号
OKABE
株式会社オカベ　代表取締役　岡部 英明
本　社　日立市多賀町２丁目10番７号
TEL：0294-36-1681　FAX：0294-32-0248
営業所　水戸・つくば・鹿島・北茨城・取手・いわき

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
技術と誠意で地域に貢献する
100th since 1927 Toward the 100 anniversary
株式会社 大貫工務店
代表取締役社長　大貫茂男
水戸本店
〒310-0842　茨城県水戸市けやき台3丁目62-1
電話：029-239-3883(代)　FAX：029-239-3881
E-mail：honsya@oonuki.co.jp
URL：https://www.oonuki.co.jp
ISO 9001 14001

〈土木Ｓ〉
特定建設業
金成重機建設株式会社
取締役会長　金　成　和　彦
代表取締役　鈴　木　正　行
本　　社　茨城県日立市十王町友部3554－1
〒319-1304　TEL 0294－39－3239　FAX 0294－39－6670
つくば支店　茨城県つくば市高崎2046－81
〒300-1245　TEL 029－879－5388　FAX 029－871－0380

まちグループ
〈建築Ｓ〉
創造と変革　安心と安全　楽しさと豊かさ
建取K協
謹賀新年
代表取締役　髙野　賢

〈土木Ｓ〉
未来へ続く今をつくる
桂 建 設 株式会社
代表取締役　大　野　　登
本　社　茨城県牛久市さくら台1－18－4
電　話　029(873)1181
ＦＡＸ　029(874)2447
https://katsura-k.com/

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
総合建設業
株式会社 河野工務店
代表取締役　河　野　　武
〔本 社〕〒319-1117 茨城県那珂郡東海村東海二丁目１番19号
TEL029－282－1333㈹ FAX029－283－1363
E-mail：kawano.sekisan@abelia.ocn.ne.jp
ISO9001 認証取得

〈建築Ｓ〉
株式会社 川崎建設
代表取締役　川　崎　和　洋
〒312－0041
茨城県ひたちなか市西大島3丁目17番45号
電　話　０２９（２７２）３３７９
ＦＡＸ　０２９（２７２）３４９０
E-mail　kawaken@k-kawaken.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
生きるちからを作る会社
株木建設株式会社
代表取締役社長　株　木　康　吉
本店／茨城本店　茨城県水戸市吉沢町311－1　TEL029－248－0222(代)

〈建築Ｓ〉
－ ひとが息づくスペース創造 －
Human Space
黒川建設株式会社
代表取締役　黒　川　良　三
本　社　茨城県日立市大久保町2－1－20
電　話　0294（35）8114
URL https://www.hi-kurokawa.co.jp

〈土木Ｓ〉
ISO9001：2015／ISO14001：2015認証取得
平成29年度環境大臣賞受賞（廃棄物・浄化槽研究開発功労者）
平成22年度国土交通大臣賞受賞（リデュース・リユース・リサイクル推進功労者）
平成29年度茨城県知事賞受賞（地球にやさしい企業表彰）
地域未来牽引企業 経済産業省認定
関東道路株式会社
代表取締役　武　藤　正　浩
本社・川島工場　〒308－0855　茨城県筑西市下川島635
TEL0296－34－1211　FAX0296－34－1212
http://www.kanto-doro.co.jp
栃木支店　〒321－0226　栃木県下都賀郡壬生町中央町13－15
TEL0282－82－3844　FAX0282－82－1326
結城営業所　〒307－0011　茨城県結城市大字小森1851
TEL0296－32－8028　FAX0296－34－1225

〈土木Ｓ〉
緑の循環型社会を推進する。
Kankyo
ISO9001:14001認証取得
環境保全事業株式会社
代表取締役　荒木田　泰　昭
本社　茨城県那珂郡東海村村松1033－1
TEL 029－282－8855　FAX 029－282－9796
グリーンリサイクルセンター
茨城県那珂郡東海村須和間部原1194－10
TEL 029－284－0192　FAX 029－284－0019

〈土木Ｓ〉
技術と信念で奉仕する
株式会社 鯉淵工業
Koibuchi
代表取締役　高　野　和　子
ISO 9001　MSA-QS-1245　JAB MS CM024
本　社　水戸市鯉淵町1199
ＴＥＬ　029－259－2750㈹
ＦＡＸ　029－259－2744

〈建築Ｓ〉
技術と誠意で地域社会に貢献する
GCC GUNJI CONSTRUCTION CO.,LTD.
郡司建設株式会社
代表取締役社長　岸　　卓　史
本　　社　茨城県土浦市右籾2775番地3
〒300-0837　ＴＥＬ（029）８４１－０４６４
ＦＡＸ（029）８４２－４０３９
メールアドレス　gunji-cc.001@zd.wakwak.com

2023～24年度 茨城県格付 土木・建築S級企業

〈土木S・建築S〉
豊かな地域環境開発を目指します
ISO 9001:2015認証取得
幸武建設株式会社
代表取締役会長　野口幸治
代表取締役社長　野口雅利
本社　神栖市神栖4-5-31
電話　0299(92)5881
FAX　0299(92)1988
URL　http://www.kobu.ne.jp

〈土木S・建築S〉
総合建設業
株式会社 小薬建設
代表取締役 小薬拓巳
〒308-0805 茨城県筑西市稲野辺45
TEL 0296(22)5266
FAX 0296(22)5455
URL http://www.kogusuri.jp/

〈土木S〉
株式会社 斉藤建設
代表取締役　斉藤　実
本社　〒300-0805 茨城県土浦市宍塚1677-1
TEL　029-821-2891
FAX　029-821-2882

〈土木S〉
総合建設業
小林建設株式会社
代表取締役　小林　優
本社　日立市多賀町3-6-7
電話 0294(36)2318㈹ FAX 0294(36)2319
E-mail:kk16@h-kobaken.co.jp

〈建築S〉
いきいき未来へ
For our active future
COSMO
コスモ綜合建設株式会社
代表取締役　池田勇夫
本社　〒310-0842　茨城県水戸市けやき台2丁目13-2
TEL 029-248-5358　FAX 029-248-5377
つくば営業所　〒305-0033　茨城県つくば市東新井2-1 KMS·S2-403号室
TEL 029-852-5000　FAX 029-852-5077
https://www.cosmo-style.jp

〈土木S〉
道をつくる、街をつくる、未来をつくる
株式会社 柴建設
代表取締役　柴直樹
筑西市 国府田 1346-2
TEL0296-22-3057
FAX0296-24-4648

〈建築S〉
株式会社 三共建設
代表取締役社長　宗清　明
ISO9001 認証取得
本社：茨城県つくば市春日2-24-3
TEL　029-858-3311㈹
FAX　029-856-2507
営業所：水戸市見川町2160-14

〈土木S〉
佐々木建設株式会社
取締役会長　佐々木　勇
代表取締役　佐々木　征史
本社　茨城県土浦市真鍋1-16-24
電話　029(824)1234
FAX　029(824)6651
https://www.sasaki-construction.co.jp/

〈土木S・建築S〉
最高の技術とサービスを提供する
ISO9001／ISO14001認証
昭和建設株式会社
代表取締役会長　佐久間昭男
代表取締役社長　小松原仁
本社／水戸市千波町1905　TEL 029-241-2161（代）
つくば支店／つくば市梅園2-7-1-201　TEL 029-860-7510
https://www.showa-kensetsu.co.jp/

〈土木S〉
ANNIVERSARY 147TH JOYO since 1877
地域に貢献する
JOYO
www.joyokk.com
茨城県取手市藤代357-8
0297-83-5115（代表）
常陽建設株式会社

〈土木S・建築S〉
地域とともに豊かな生活環境をつくる
常総開発工業株式会社
取締役会長　石津健光
代表取締役　石津正美
本社　〒314-0134　茨城県神栖市賀2108番地8
TEL 0299-92-3875㈹　FAX 0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp/
支店／水戸·佐原·つくば　営業所／土浦·成田·稲敷·鉾田

〈土木S〉
特定建設業
株式会社 杉原建設
代表取締役　杉原栄司
本社　〒300-0331
茨城県稲敷郡阿見町阿見4666-3084
電話　029(887)4834
FAX　029(888)2857
ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得

〈土木S・建築S〉
総合建設業
～時代が求める品質を超えて～
菅原建設株式會社
代表取締役会長　下田徳行
代表取締役社長　若松亜紀子
本社／茨城県水戸市六反田町1213-1
TEL 029(350)6396㈹　FAX 029(350)6747
静岡・つくば
https://sgccl-2.com/

〈建築S〉
ISO 9001 認証
株式会社 白土工務店
代表取締役　白土仙一郎
本社：日立市多賀町5-8-13
電話0294(33)1014㈹ FAX0294(33)1944
http://www.shiratokomuten.co.jp/
E-mail office@shiratokomuten.co.jp

〈土木S〉
特定建設業
ストウ工業株式会社
代表取締役　坏　修一
本　社　茨城県ひたちなか市田彦1020－28
電　話　029(274)4141㈹
ＦＡＸ　029(274)5701

〈土木S・建築S〉
未来をつくる
TO THE NEXT STAGE
SUZUNUI
鈴縫工業株式会社
総合建設業 鈴縫工業株式会社
本 社：茨城県日立市城南町 1-11-31 tel.0294-22-5311(代)
支店・営業所：東京・日立・水戸・つくば・高萩・神栖・県西・千葉
www.suzunui.co.jp

〈建築S〉
明るい明日を築く
特定建設業
ISO 9001 認証取得
株式会社 鈴木良工務店
代表取締役　鈴　木　勝　彦
本社：水戸市緑町１－１－４
電話　029(224)0620㈹
FAX　029(224)３０１７
URL：https://s-ryohome.com

〈建築S〉
総合建設業
ひとが輝く　Shine Company
someya
株式会社 染谷工務店
代表取締役　中　山　英　俊
茨城県常総市水海道淵頭町2982
TEL 0297-22-2871　FAX 0297-23-1118
つくば営業所・守谷営業所

〈土木S〉
総合建設業　知事許可(土・建・と・舗・水・大・解)特(第655)
仙波建設株式会社
代表取締役　仙　波　郁　雄
〒309－1611 笠間市笠間136
電　話　0296－72－0321
ＦＡＸ　0296－72－1959

〈建築S〉
「笑顔あふれる町づくり」
ISO9001:2015認定取得　茨城エコ事業所 AAA
株式会社 関根工務店
代表取締役　関根　貴雄
水戸市常磐町2－3－17
Tel.029-221-4789 Fax.029-231-6198
http：// www.sekine-cs.jp

〈土木S・建築S〉
大勝建設株式会社
代表取締役　宮　内　　隆
本　社　茨城県神栖市波崎8850
電　話　0479(44)0676(代)
ＦＡＸ　0479(44)1862
支　店　千葉県銚子市春日町567
電　話　0479(22)3763
ＦＡＸ　0479(24)9337

〈建築S〉
DAIKIN
大近建設株式会社
代表取締役会長　香　取　松　夫
代表取締役社長　岡　安　利　夫
本　社　〒306-0053 茨城県古河市中田1237-1
ＴＥＬ 0280-48-3801　ＦＡＸ 0280-48-4689
http://www.daikinkk.com

〈建築S〉
DAIEI
株式会社 大栄建設
代表取締役　大　内　久　美
本社・ひたちなか市中根六ツ野4817-13
電　話　029(274)4658㈹
ＦＡＸ　029(275)3041
E-mail：info@daiei-cf.co.jp

〈建築S〉
Takatsuka Since.1910
髙塚建設工業株式会社
代表取締役　髙　塚　幹　夫
本　　社　結城郡八千代町若1789
電話 0296(48)2525㈹　ＦＡＸ 0296(48)0065
つくば支店　つくば市花畑3－32－13
電話 029(864)5888　ＦＡＸ 029(864)5887
https://www.takatsuka.com
E-mail info@takatsuka.com

〈土木S〉
みんなの「ちから」が「かたち」へと。
DAICHI CORPORATION
ISO 9001:2015　ISO 14001:2015 認証取得
http://www.dic-kk.com
総合建設業　株式会社 大　地
〒314-0031 鹿嶋市宮中 5259-1
TEL：0299-90-8760 FAX：90-8761

〈土木S・建築S〉
人と環境の未来を創造する
DAISHO
大昭建設株式会社
代表取締役　細　谷　武　史
本　社　茨城県龍ケ崎市1686番地
ＴＥＬ 0297(64)1511
ＦＡＸ 0297(64)1516

〈土木S〉
進化する快適環境の創造
高橋建設株式会社
代表取締役　高　橋　修　一
本　　社／茨城県行方市繁昌353－1
☎0291(35)3311㈹ FAX0291(35)1792
http://www.hanjyou.co.jp
営　業　所／鹿嶋・神栖

〈土木S〉
TAKANO
株式会社 髙野工務店
代表取締役　髙　野　　潔
ISO9001認証登録
MSA-QS-2163　MS CM024
本　社／〒319-2102　茨城県那珂市瓜連610-1
TEL 029-296-0024 FAX 029-296-0788

〈土木S・建築S〉
豊かさへのかけはし
TDK
総合建設業
多賀土木株式会社
代表取締役社長　松山昭彦
本　社　日立市東多賀町2－2－3　TEL 0294－36－0111
FAX 0294－32－0040
ひたちなか営業所

〈土木S〉
地域社会に貢献する
特定建設業
ISO 9001 認証取得
株式会社 瀧工務店
代表取締役　瀧　　文　雄
〒319－2204　茨城県常陸大宮市富岡191
ＴＥＬ 0295(52)0161㈹
ＦＡＸ 0295(52)0521

〈土木S〉
豊かな緑空間の創造
TAKAHASHI
特定建設業
株式会社 高橋芝園土木
代表取締役社長　髙　橋　　正
ISO 9001:2015
PERRY JOHNSON REGISTRARS, INC.　JAB QS Accreditation R024
本　社　古河市東牛谷318－1
電　話　0280(98)2056㈹
ＦＡＸ　0280(98)2057

〈土木S〉
地域社会に貢献する　ISO9001:2015認証取得
T.K
高橋建設工業株式会社
代表取締役　高　橋　順　子
本　社　水戸市双葉台5－811－2
電　話　029(251)1311㈹
ＦＡＸ　029(254)0715
URL　https://takahashikensetsukogyo.com

2023～24年度
茨城県格付
土木・建築S級企業

〈土木S〉
総合建設業
ISO9001:2015認証取得
田口建設工業株式会社
代表取締役　田口　恵一郎
本　社 水戸市城南3－12－6
電話029(221)9047㈹　FAX029(227)5238
mail:office@taguchi-kenko.jp

〈土木S〉
総合建設業
株式会社 田﨑
代表取締役　田　﨑　広　海
〒305－1258　茨城県つくば市六斗1023－1
TEL　029(893)4677
FAX　029(893)4678
https://kk-tasaki.co.jp/

〈土木S・建築S〉
特定建設業
塚田建材株式会社
代表取締役　塚　田　　隆
本　社　下妻市比毛29
電　話 0296(43)6789㈹
FAX 0296(44)5945

〈建築S〉
中和建設株式会社
Cyuwa Construction Co., Ltd.
代表取締役　中　村　和　夫
〒306－0433　茨城県猿島郡境町1014
TEL 0280－87－7121 FAX 0280－86－7090

〈建築S〉
総合建設業
株式会社 田村工務店
代表取締役　田　村　貴　也
本　社　水戸市備前町6－43
電　話 029(226)4141㈹
FAX 029(226)2748

〈土木S・建築S〉
総合建設業
東康建設工業株式会社
代表取締役　澤　畠　弘　樹
〒319－1106　茨城県那珂郡東海村白方538－2
電　話　(029)282－2626
FAX　(029)282－2742
E-mail：soumu@tokokensetsu.jp

〈土木S〉
特定建設業
東亜工業株式会社
代表取締役　池　田　一　郎
〒300－4353　茨城県つくば市沼田998
TEL 029－866－0338　FAX 029－866－0561
http://www.toua-kougyou.com/profile/index.html

〈土木S〉
株式会社 鶴田組
代表取締役　鶴　田　哲　男
ISO9001認証登録
茨城県那珂市菅谷4458－73
TEL 029(298)1135
FAX 029(298)1153
E-mail:info1134@tsurutagumi.com

〈土木S・建築S〉
地域に貢献できる建設産業を目指す
常磐建設株式会社
代表取締役　佐々木　孝　夫
茨城県龍ケ崎市馴馬町2846－1
電　話　0297(62)2121㈹
FAX　0297(64)2780

〈建築S〉
東洋工業株式会社
代表取締役会長　尾　曽　正　人
代表取締役社長　尾　曽　賢　和
本　社　水戸市袴塚1－4－17
電　話 029(225)1231㈹
FAX 029(227)5695

〈土木S〉
特定建設業
東水建設株式会社
代表取締役　千　葉　和　男
ISO 9001:2015
茨城県ひたちなか市平磯町1576－1
電　話　029(262)2505
FAX　029(263)7810
E-mail:tosui001@fancy.ocn.ne.jp

〈土木S〉
株式会社ニシノグループ
代表取締役　西　野　秀　則
本　　社　茨城県ひたちなか市馬渡1131－1
電　話　029－276－7729
FAX　029－276－8323
水戸支店　茨城県水戸市東野町136－3松勝ビル1F－B
電　話　029－306－9666

〈土木S・建築S〉
成島建設株式会社
代表取締役　成　島　隆　平
本　　社　〒300－2307　茨城県つくばみらい市板橋3101番地
TEL 0297－58－1131　FAX 0297－58－3109

〈土木S〉
ISO9001　ISAQ727
総合建設業
株式会社豊島工務店
代表取締役　豊　島　太　一　郎
ISO 9001
本　社　〒310－0851 水戸市千波町2806
TEL029－241－6101㈹

〈土木Ｓ〉

特定建設業

ネモト建設工業株式会社

代表取締役　根本健次

〒319-1117 茨城県那珂郡東海村東海三丁目8番48号
TEL:029-282-3208 FAX:029-287-0430

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉

〈国土交通大臣 特定建設業許可 第905号〉

日興建設株式会社

代表取締役社長　安　勝彦

本　社　茨城県高萩市安良川915−4
電話 0293(23)3711㈹
支店/営業所　水戸・日立・千葉・福島／北茨城

〈土木Ｓ〉

特定建設業

西野工業 株式会社
Nishino

代表取締役　山崎　剛

本　社　ひたちなか市長堀町2−14−2
電　話　029−274−2422㈹
ＦＡＸ　029−275−2501
E-mail:nishino@fancy.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ〉

特定建設業

株式會社 波崎建設
HASAKI

取締役会長　下舘三久
代表取締役　下舘雄樹

本　社　神栖市波崎3726−2
電　話　0479（44）0272㈹
ＦＡＸ　0479（44）5203

〈土木Ｓ〉

総合建設業

株式会社 野口組

代表取締役　野口惠夫

本　社　〒306-0501茨城県坂東市逆井1820-60
TEL0280-88-0437㈹ FAX0280-88-7016

ISO 9001:2015 認証取得

〈土木Ｓ〉

豊かな街づくりを目指して!

総合建設業

株式会社 根本工務店

会　長　根本正壽
代表取締役　根本　正

本　社　鹿嶋市大船津2054−1
電　話 0299(82)1438㈹
ＦＡＸ 0299(82)3182

〈建築Ｓ〉

坂東工業株式会社
BANDOH

代表取締役会長　狩野貞男
取締役社長　山川泰之

本　社 茨城県古河市上砂井128
〒306−0223 TEL(0280)92−0305㈹
FAX(0280)92−3881
坂東(営) TEL(0297)44−4700
ＬＩＸＩＬリフォームショップ 坂東工業
古河店／坂東店／つくば店
E-mail:bandoh@koganet.ne.jp　http://www.bandoh.info

ISO9001認証登録
MSA-QS-2 222

〈建築Ｓ〉

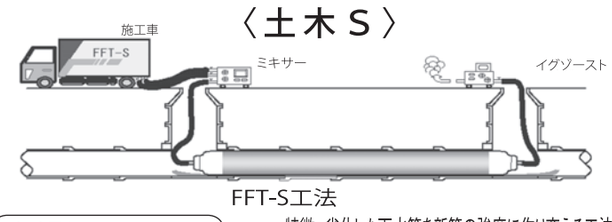
価値ある創造への挑戦ー提案できる総合建設業へ

PAL TSUKUBA

代表取締役社長　金子友喜

本社　〒300−2622 茨城県つくば市要244−24
TEL 029(869)7188　FAX 029(869)7710
www.paltsukuba.jp

〈土木Ｓ〉



FFT-S工法

業務内容
土木・建築工事
側溝・管路清掃
管路TV調査
管路補修・止水工事
マンホール蓋修繕工法

特徴　劣化した下水管を新管の強度に作り変える工法です
狭い場所でも施工可能です

(公社)日本下水道管路管理業協会員
光硬化工法協会員・FFT-S工法施工会員
LB工法協会員　MLR工法協会員
日本スナップロック協会員

株式会社　端工務店
代表取締役　端　孝男
Construction Works

本社　／〒304−0031 下妻市高道祖1427
TEL　0296(43)7240　FAX　0296(44)3177
ＨＰ http://www.hata−co.jp

〈土木Ｓ〉

技術と信頼で躍進する綜合建設業

藤井建設株式会社

代表取締役社長　原澤武夫

本　社　〒311-1517 茨城県鉾田市鉾田1068-2 藤井ビル1階
TEL 0291-33-4046　FAX 0291-33-4049
メールアドレス fujii-gp@trust.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉

豊かで夢のある空間創りをめざして

総合建設業

ISO9001認証

日立土木株式会社

代表取締役会長　沢畑正剛
代表取締役社長　須田要介

本　社／日立市幸町２−１８−５
電　話 0294(22)2121㈹ FAX 0294(23)3775
支　店／水戸　営業所／東海・北茨城・いわき・ひたちなか
ＵＲＬ　http://www.hitachidoboku.jp

〈土木Ｓ〉

技術力・施工力・地域発展に貢献

特定建設業

樋口土木株式会社

代表取締役　樋口　薦

〒300−1158
茨城県稲敷郡阿見町住吉２−３−１９
電話(029)842-8134　FAX(029)841-4581
http://www.higuchi-doboku.co.jp/

〈土木Ｓ〉

おかげさまで78周年
良い仕事をして、顧客の満足を得て、高い信頼を築く

平和建設株式会社

代表取締役　長谷川　紀　子

本社／310−0825　茨城県水戸市谷田町660
https://heiwa.cc　Tel:029−225−3711　Fax:029−226−3308
水戸瀝青混合所／Tel:029−225−3713　Fax:029−225−3978
水戸中間処理工場／Tel:029−246−5800　Fax:029−246−5588
柴崎瀝青混合所／Tel:0297−87−2191　Fax:0297−87−3798

〈建築Ｓ〉

特定建設業　商環境・総合建設・設計施工
一級建築士事務所

双葉建装株式会社
FUTABA Construction

代表取締役　木川知三

〒315−0038　茨城県石岡市旭台1−16−3
TEL：0299−26−2822㈹　FAX：0299−26−2851
E-mail／futaba@beige.plala.or.jp

〈建築Ｓ〉

Think environment first.
人と地球にもっと笑顔を。一歩先を行く環境事業を推進。

藤崎建設工業株式会社
FUJISAKI

本社 〒311−3815 茨城県行方市新宮745
TEL(0299)73−2123 FAX(0299)73−2144
URL http://www.fujiken1.com
E-mail info@fujiken1.com

当社ホームページ

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉

地域と共に未来を目指す

細谷建設工業株式会社

代表取締役
細谷よしの

茨城県稲敷郡河内町金江津５１０７
〒300-1403　ＴＥＬ０２９７-８６-２１１１
ＦＡＸ０２９７-８６-２６２３

HOSOYA CONSTRUCTION

MSA-QS-1532　MS CM024

〈土木Ｓ〉

2023年度 優 国土交通省

総合建設業

北都建設工業株式会社

代表取締役　鈴木　亮

本 社 ／〒300−0066
茨城県土浦市虫掛3491
TEL 029−824−2772㈹
FAX 029−824−2774
営業所／つくば

ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得

2023～24年度 茨城県格付 土木・建築S級企業

〈土木S〉
特定建設業
増子建設株式会社
代表取締役　増子秀典
〒319－2263 常陸大宮市南町267
TEL 0295(52)0079㈹
FAX 0295(53)1526
E-mail：mashiko@circus.ocn.ne.jp

〈土木S〉
特定建設業
増川建設株式会社
代表取締役　増川　剛
本　社　茨城県龍ケ崎市川原代町5847－7
電　話　0297(64)1522㈹
FAX　0297(62)1422

〈建築S〉
水戸土建工業株式会社
代表取締役　荒川繁美
本　社　水戸市袴塚3－10－41
電　話 029(224)1006
(226)1562
FAX 029(231)2673
E-mail：mitoken@olive.ocn.ne.jp

〈土木S・建築S〉
責任と誠意で地域社会建設に奉仕する
特定建設業　ISO9001認証取得
松浦建設株式会社
代表取締役　松浦一久
本　社：稲敷郡阿見町阿見608－3
電　話　029(887)1771㈹
FAX　029(887)5214

〈建築S〉
建物総合改修工事・リフォーム
株式会社 マスダ塗装店
社団法人 日本塗装工業会会員
社団法人 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会会員
社団法人 全国防水工事業協会会員
代表取締役社長　増田　勝人
本社　〒310-0836 水戸市元吉田町1974番地54
TEL.029-350-8081(代) FAX.029-272-3191
本店　〒312-0011 ひたちなか市中根5255-3
TEL.029-274-5101(代)

〈建築S〉
誠実と技術で地域社会の発展に貢献する
株式会社 山本工務店
代表取締役　山本一廣
本　社　茨城県土浦市東崎町11－5
電　話　029(821)1105㈹
FAX　029(822)1122

〈土木S〉
地域発展に貢献する　総合建設業
株式会社 茂木工務店
代表取締役　茂木　伊津夫
本　社：茨城県潮来市辻66－3
TEL　0299(62)2545㈹
FAX　0299(62)2548
URL　https://www.mogi-co.jp
E-mail　main@mogi-co.com

〈土木S・建築S〉
人と地球にやさしい仕事を
株式会社 村上工務店
茨城県鹿嶋市小山1114－12
電　話　0299(83)1681
FAX　0299(83)1700
https://murakamikoumuten.co.jp

〈土木S〉
特定建設業
横信建材工業株式会社
代表取締役　横須賀　靖
〒311-1228 茨城県ひたちなか市八幡町12－43
TEL 029－262－3927㈹
FAX 029－262－3951

〈建築S〉
あなたの街の未来をつくる!!
総合建設業
ISO9001:2015認証取得
横建工業株式会社
代表取締役　横須賀　光栄
本　社　〒312－0044　茨城県ひたちなか市元町2番8号
TEL029(272)2341㈹　FAX029(275)2141

〈土木S・建築S〉
確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します
綜合建設業
谷原建設株式会社
代表取締役　小林圭一
本　社　茨城県つくばみらい市下長沼118－1
電　話　0297(52)2298
FAX　0297(52)4867
URL　https://www.ywr.co.jp/

〈土木S〉
株式会社 綿正工務店
代表取締役会長　小田木　一義
代表取締役社長　久米　悟
本　社　水戸市赤塚2-2029-60
電　話　029(251)4903㈹
FAX　029(254)8569

〈土木S・建築S〉
地域の希望を未来へ繋ぐ
令和建設株式会社
代表取締役会長　大貫茂男
代表取締役社長　由良宣明
本　社
〒302－0110 茨城県守谷市百合ケ丘1－2402－1
TEL 0297(48)0431㈹　FAX 0297(48)6004

〈土木S〉
総合建設業
株式会社 横田建設
代表取締役　横田修一
ISO 9001:2015 認証取得
〒310-0845 水戸市吉沢町667番地
電話　029(247)0830㈹
FAX　029(247)9899

農業集落排水事業

2市で機能強化進む

最適整備構想 城里町で策定中

県内接続率は86.5％

農村集落の下水道施設として農村環境の改善に力を発揮する農業集落排水事業（農集排）。県内では32市町村が事業を展開し、2023年度は笠間市が市原地区、常陸太田市が里美中部地区で機能強化を実施。整備が進む一方で、農集排施設は老朽化が進み、劣化状況等を調べて健全度を評価する機能診断調査を県内では23年度、3市町が7地区で実施している。また調査結果に基づき施設機能を保全するために必要な対策方法等を定める最適整備構想の策定は城里町で実施している。県や市町村ではこれらの施策を推進し、農業用用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全にも寄与していく。

農村地域の生活環境の改善や河川・湖沼などの水質保全を図るため整備するのが農業集落排水事業である。

県内では22年度末までに32市町村で201処理区の整備が完了。23年度は市原地区（笠間市）、里美中部地区（常陸太田市）の2地区で機能強化を実施している。

県では継続地区の整備を推進するため、国の補助と共に農業集落排水事業推進交付金として事業実施の翌年度から5カ年間で市町村を支援している。

◇

農集排の事業効果を高めるには、排水施設への接続率を高めることが重要になる。

県農地局の調査によると、県内の22年度末の接続率は86・5％となり、接続が進んでいる。一方、接続の進んでいない地域も見受けられ、特に霞ケ浦流域の接続率83・8％は県平均より低く、一層の取り組みが求められている。

接続率を高めようと県では、霞ヶ浦・涸沼・牛久沼の流域で農業集落排水施設への接続支援事業を行う市町村に対して、森林湖沼環境税を活用した補助を08年度から実施している。現在は22年度からの第4期で、26年度まで補助を行う計画だ。

補助対象は供用開始後3年以内の接続、補助額は市町村が交付する額の2分の1を限度（1戸当たり上限2万円）としているが、霞ヶ浦流域では18年度から制度を拡充し、4年目以降の接続も対象とした。

さらに65歳以上の高齢者または18歳未満の児童がいる世帯のうち、年収が約600万円未満の世帯に対し、宅地内から公共桝までの接続工事費を最大35万円（市町村の補助を含む）の補助を実施している。

排水施設への接続率を高めることで県や市町村、関係団体などは、農業集落排水事業の整備効果をさらに発揮させたい考えだ。

◇　◇

維持管理適正化計画策定

大宮など3市着手

県内の市町村が国の補助金を活用して農業集落排水施設の整備・機能強化を行う場合、農山漁村地域整備交付金か地方創生汚水処理施設整備推進交付金のどちらかを活用して整備・機能強化を行ってきたが、21年度から新たな補助事業「農村整備事業」が新設され、その中の1メニューとして農業集落排水施設の整備・機能強化を行うことができるようになった。

農村整備事業で農業集落排水施設の整備・機能強化を行う場合、従来の補助金（農山漁村地域整備交付金と地方創生汚水処理施設整備推進交付金）でも必要だった「最適整備構想」の策定に加えて「維持管理適正化計画」の策定が必要となった。

「最適整備構想」は各施設の機能診断調査結果を基に、必要となる保全対策の内容や時期をまとめたもので1市町村1構想策定するものに対し、「維持管理適正化計画」は施設別に維持管理のコストや負担の軽減を目的とした計画であり、処理施設の集約化、施設規模や汚水処理方式の適正化、省エネルギー技術の導入促進などについて施設毎に検討・策定するものである。

「維持管理適正化計画」を策定することで、より施設の維持管理のコストや負担の軽減を目的とした農業集落排水施設の整備・機能強化を行うことができる。「維持管理適正化計画」の策定は農村整備事業の1メニューとなっているため、各市町村は農村整備事業を活用することで「維持管理適正化計画」を策定することができる。

県内の市町村では23年度から「維持管理適正化計画」の策定に着手しており、23年度は3市7施設で策定を進めている。

23年度に「維持管理適正化計画」の策定を行っている市町村は次のとおり（カッコ内数字は対象施設数）

◆常陸大宮市（3）
◆つくばみらい市（1）
◆筑西市（3）

農業集落排水事業実施市町村

（2023年4月1日現在）

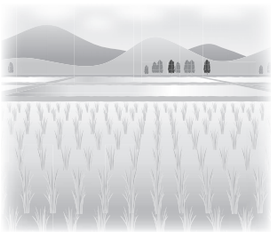
市町村名	実施	農業集落排水事業	機能強化	緊急集排事業	モデル事業	県単集排事業	処理区数の計
水戸市	完了	平須、飯富、宿根古屋、上国井、大場森戸、加倉井、藤井岩根成沢、下大野上大野、内原北部	大足、平須、下入野、宿根古屋	筑地赤尾関	大足、下入野	金谷（R1加倉井に統合）	13（17）
ひたちなか市	完了	西中根	西中根	東中根			2（3）
笠間市	完了	市原、枝折川、岩間南部、友部北部		安居、北川根			6（7）
	継続		市原				
小美玉市	完了	納場北部、巴南部、堅倉南部、巴中部	納場北部				4（5）
茨城町	完了	飯沼、下石崎、涸沼南、逆川					4
城里町	完了	上入野、北方高久、常北青山、孫根、古内					5
常陸太田市	完了	里美中部、里野宮、花房新地、天下野、松栄青木、町屋、里美南部、中野小島、佐都四					9（10）
	継続		里美中部				
常陸大宮市	完了	長倉、高渡、岩崎、富岡、野口、大岩小舟、塩原、西野内、鷲子、油河内、岩瀬、美和中部、小瀬					13
那珂市	完了	戸崎、西木倉、門部、戸多北部、鴻巣、酒出		神崎額田			7
鹿嶋市	完了	中村、大船津、爪木					3
潮来市	完了	大生原	大生原				1（2）
行方市	完了	榎本、玉造北部	榎本				2（3）
鉾田市	完了	青山、上島西部、舟木					3
龍ケ崎市	完了			板橋大塚			1
稲敷市	完了	浮島、阿波東部、古渡東部、君賀、阿波西部、曲渕、東中部	浮島、阿波東部	鳩崎			8（10）
美浦村	完了	舟子、信太、安中、大須賀津	舟子、安中（大須賀津、山内）			山内	5（9）
阿見町	完了	小池、君島大杉、福田、実穀上長					4
土浦市	完了	高岡、土浦市西部、沢辺、土浦市北部、土浦市東部、土浦市西根					6
石岡市	完了	東成井、出し山、東成井第二、石岡西部、恋瀬		関川石川			6
取手市	完了					市之代	1
守谷市	完了	西板戸井					1
かすみがうら市	完了	土田、柏崎、志筑、大和田、深谷、上稲吉		新治、千代田東部			8
つくばみらい市	完了	福岡、十和、高岡狸穴、豊南部、三島		下小目	上平柳、弥柳		8
筑西市	完了	深見、協和中部、神分、東石田、木戸、協和南部、嘉家佐和、関舘花田、上野西、河間東部、協和北第一、山崎、本郷分中、明野西部、関城東、竹島、協和北第三、河間北部	木戸	宮後、茂田第一、協和北第二		国府田、榎生山、上平塚、茂田、野、谷部	27（28）
結城市	完了	大戦防、矢畑、江川南	大戦防・武井南				3（4）
桜川市	完了	源法寺、高久、南飯田、長方、大国西部、谷貝北		谷貝南、富谷			8
常総市	完了	報恩寺、大花羽		大生郷、五箇		沖新田	5
八千代町	完了	西豊田中部、沼森、粟野片角、川尻今里、川西中部、川西南部、中結城東部	西豊田中部	太田、川西北部	佐野西	東大山、中野苅橋、大戸	13（14）
古河市	完了	大綱、恩名、前林、大新、三和北部、高野、間中橋、上大野、東山田東部、葛生	大綱、恩名	柳橋			11（13）
坂東市	完了	大口、猿島西部、猿島北部、猿島中部、猿島東部	大口	長須			6（7）
五霞町	完了	五霞東部	大福田	五霞北部、五霞南部	大福田		4（5）
境町	完了	長田北部、境第二、境第三、境第四					4
32市町村	完了	158処理区 30市町村	20処理区 15市町村	24処理区 16市町	6処理区 4市町	13処理区 6市町村	201（224）
	継続		2処理区 2市				

（注）「地区数の計」における上段は「機能強化（同一処理区における改築等）」を含まない。下段（ ）は含む。

農業集落排水施設　市町村別普及率／接続率

【茨城県農地局調べ】

	市町村名	①行政人口（人）	2022年度末（R4年度末）②処理人口（人）	③普及率②／①（%）	④接続人口（人）	⑤接続率④／②（%）
1	水戸市	269,196	9,466	3.5%	8,683	91.7%
2	日立市	168,877	0	—	0	—
3	土浦市	141,233	3,673	2.6%	3,505	95.4%
4	古河市	140,726	11,396	8.1%	9,422	82.7%
5	石岡市	71,524	4,690	6.6%	3,497	74.6%
6	結城市	50,177	2,587	5.2%	2,209	85.4%
7	龍ケ崎市	75,690	393	0.5%	299	76.1%
8	下妻市	42,228	0	—	0	—
9	常総市	61,358	4,030	6.6%	3,899	96.7%
10	常陸太田市	47,916	5,052	10.5%	4,557	90.2%
11	高萩市	26,667	0	—	0	—
12	北茨城市	41,136	0	—	0	—
13	笠間市	73,552	6,700	9.1%	5,435	81.1%
14	取手市	105,792	104	0.1%	104	100.0%
15	牛久市	84,113	0	—	0	—
16	つくば市	252,286	0	—	0	—
17	ひたちなか市	156,144	794	0.5%	762	96.0%
18	鹿嶋市	66,027	1,542	2.3%	1,436	93.1%
19	潮来市	26,744	791	3.0%	720	91.0%
20	守谷市	70,404	563	0.8%	554	98.4%
21	常陸大宮市	39,151	6,870	17.5%	5,505	80.1%
22	那珂市	53,683	7,380	13.7%	6,081	82.4%
23	筑西市	101,224	16,394	16.2%	15,176	92.6%
24	坂東市	52,439	5,737	10.9%	4,836	84.3%
25	稲敷市	38,073	7,641	20.1%	6,703	87.7%
26	かすみがうら市	40,541	6,760	16.7%	5,871	86.8%
27	桜川市	38,748	6,831	17.6%	5,438	79.6%
28	神栖市	94,324	0	—	0	—
29	行方市	32,329	2,133	6.6%	1,628	76.3%
30	鉾田市	46,998	2,789	5.9%	1,826	65.5%
31	つくばみらい市	53,162	4,875	9.2%	4,283	87.9%
32	小美玉市	48,985	4,189	8.6%	3,193	76.2%
33	茨城町	30,827	3,824	12.4%	3,472	90.8%
34	大洗町	15,839	0	—	0	—
35	城里町	18,254	3,607	19.8%	3,362	93.2%
36	東海村	38,271	0	—	0	—
37	大子町	15,280	0	—	0	—
38	美浦村	14,534	5,199	35.8%	4,572	87.9%
39	阿見町	49,190	1,924	3.9%	1,576	81.9%
40	河内町	8,086	0	—	0	—
41	八千代町	21,155	5,536	26.2%	5,169	93.4%
42	五霞町	8,107	2,394	29.5%	2,262	94.5%
43	境町	24,755	3,967	16.0%	3,630	91.5%
44	利根町	15,323	0	—	0	—
	県計	2,871,068	149,831	5.2%	129,665	86.5%



農業集落排水処理施設 2023年度の維持管理適正化計画策定施設数

	市町村名	施設名	施設数
2023年度	常陸大宮市	富岡、西野内、大岩小舟	3施設
	つくばみらい市	上平柳	1施設
	筑西市	国府田、深見、上野西	3施設
	合計		7施設

ー誰もが住んでみたい村に農業農村整備ー

茨城県農業集落排水事業連絡協議会

会長　那珂市長　先崎　光

副会長　美浦村長　中島　栄　　副会長　八千代町長　野村　勇

水戸市　市長　高橋　靖
ひたちなか市　市長　大谷　明
茨城町　町長　小林　宣夫
城里町　町長　上遠野　修
笠間市　市長　山口　伸樹
小美玉市　市長　島田　幸三
常陸太田市　市長　宮田　達夫
那珂市　市長　先崎　光
常陸大宮市　市長　鈴木　定幸
行方市　市長　鈴木　周也
鹿嶋市　市長　田口　伸一
潮来市　市長　原　浩道
鉾田市　市長　岸田　一夫
土浦市　市長　安藤真理子
石岡市　市長　谷島　洋司
かすみがうら市　市長　宮嶋　謙
つくばみらい市　市長　小田川　浩
守谷市　市長　松丸　修久
美浦村　村長　中島　栄
阿見町　町長　千葉　繁
稲敷市　市長　筧　信太郎
龍ケ崎市　市長　萩原　勇
筑西市　市長　須藤　茂
常総市　市長　神達　岳志
結城市　市長　小林　栄
八千代町　町長　野村　勇
桜川市　市長　大塚　秀喜
坂東市　市長　木村　敏文
境町　町長　橋本　正裕
古河市　市長　針谷　力
五霞町　町長　知久　清志

水土里ネット茨城
茨城県土地改良事業団体連合会
〒310−0834　水戸市宮内町3193番地の3
TEL 029(225)5651　FAX 029(225)5239

㈱ミカミ（水戸市）
藤田　杏樹（ふじた　あんじゅ）さん

❶茨城に戻って地元に貢献できる仕事がしたいと思ったため❷産休・育休を経て昨年５月に職場復帰。子育てを始めてから気付かされることも多々あるので、今までとは違った視点でまちづくりに反映していけたらいいなと思う。また、４月で入社８年目になるので、社内外から頼られるまちづくりのパートナーになれるよう、引き続き頑張りたい！❸お酒とおつまみ作り、（娘が大好きな）アンパンマングッズの収集❹仕事と家庭の両立。時間を上手に使う❺大子町

㈱ミカミ（水戸市）
佐藤　廉（さとう　れん）さん

❶地元に与える影響が大きい仕事がしたかったから❷若手が少ないので、入ってくる新人に仕事の魅力をうまく伝えられるようにすることが目標❸動画編集（友人との旅行をショートムービー風にしたり、ゲームの解説動画を作っている）❹新年は笑顔を増やし、苦しみを大事にする考えを持ち、ストレスを吹き飛ばす❺かすみがうら市

㈱秋山工務店（日立市）
根本　智恵（ねもと　ともえ）さん

❶郷土づくり、地域の発展に携わることができる仕事に魅力を感じたから❷感謝の心を大切にして、仕事に取り組みたい❸映画鑑賞、動物が好きなので動物の動画を見ること❹健康第一に、１日１日を大事にしていきたい❺日立市

日立土木㈱（日立市）
吉田　鮎美（よしだ　あゆみ）さん

❶家族や親戚が建設業に携わって働いていたため元々興味があり、事務職として高校在学時に取得した簿記の資格や、パソコンの資格を生かすことができると思ったから❷今持っている建設業に関する資格だけではなく、事務職として働くうえで少しでもスキルアップできるような資格を勉強し、積極的に取得していきたいと思っている❸好きなバンドのライブにいくこと。ＭＣＵ作品の鑑賞❹インボイス制度や電子帳簿保存法など新たな制度に少しでも早く慣れ、業務に滞りなく対応できるようにしたい❺日立市

坂東市役所都市整備課
木村　尚子（きむら　なおこ）さん

❶公共施設の建築等に携わりたいと思ったこと。また設計事務所の経験を行政に生かしたいと思ったから❷空き家住宅支援等の事業に取り組み、安全で安心なまちづくりに寄与したい。また、県内初・圏央道初となる「坂東ＰＡハイウェイ・オアシス」事業にも、時代に即した柔軟な考え方で、地域の魅力発信に貢献できるよう携わっていきたい❸そば打ち・ライブ鑑賞❹危険ブロック塀等の撤去等にかかる費用に対しての補助金の窓口を担当。通学路や避難路にある危険なブロック塀等が１件でも多く安全なものになるように努めたい❺坂東市

㈱白土工務店（日立市）
松田　凜花（まつだ　りんか）さん

❶小さい頃からものづくりに興味があって、高校生の時に建築の道へ進もうと決めた❷夢は、家族と一緒に住む家を設計すること❸絵を描くこと。好きなアーティストのライブに行くこと❹チャレンジ！❺日立市

㈱浅川建設（那珂市）
鈴木　愛美（すずき　かなみ）さん

❶土木業をしていた叔父に憧れていたから❷１つの仕事を任されるようになりたい❸家族で出掛けること❹地図に残る仕事ができるように❺水戸市

前田電気㈱（古河市）
髙橋　圭子（たかはし　けいこ）さん

❶事務の経験を増やしたいと考え、やるなら地元の会社に貢献したかったため❷現場作業のサポートや電気に関する専門的な知識の習得に取り組む❸ハイキング❹健康を心がけ、１年間元気に頑張りたい❺埼玉県

前田電気㈱（古河市）
吉澤　敦子（よしざわ　あつこ）さん

❶兄が大手電気メーカーに勤務しており、電気関連の仕事に興味を持ったことがきっかけ❷正確かつ適正な積算作業を行い、現場がスムーズにできるよう仕事を進めていきたい❸ガーデニング、花の手入れ❹健康を意識して、適度な運動をしていきたい❺愛媛県

前田電気㈱（古河市）
石原　礼子（いしはら　れいこ）さん

❶電気の仕事を通して地域貢献したいと思ったため❷業務が多岐にわたるため、集中した作業をできるようにするほか、効率化のためパソコンスキルを身につけたい❸読書、神社巡り❹週４日で必ず運動！！❺境町

㈱浅川建設（那珂市）
林　史恵（はやし　ふみえ）さん

❶男性が多い職場の中で、女性が頑張っている姿がかっこよく見えた❷ドローン等を使用した業務に携わってみたい❸音楽を聴くこと、映画を見ること❹現場を任されるように頑張りたい❺水戸市

大昭建設㈱（龍ケ崎市）
佐野　幸輝（さの　こうき）さん

❶父親が建設業に携わっており、建設業は身近なもので、幼い頃の将来の夢は「大工さん」「重機オペ」などと建設業に関わるものばかりだった。高校卒業後は、専門学校で建築の勉強していく中で、総合的に建築現場に携わることのできる施工管理の仕事に興味を持ち、目指すようになった❷クラウド化、情報機器等を活用した施工管理❸旅行、ドライブ、ラーメン屋めぐり❹マイナス５キロ達成❺桜川市

㈲沢畑土木（東海村）
沢畑　愛（さわはた　あい）さん

❶子供が成長し、時間にも心にも余裕が出来たため、以前から興味のあった夫の家業への入職を決めました❷土木工事はもちろん、造園やガーデニングなど環境系の仕事に取り組んでみたい。そのために現在資格取得に向けて勉強中❸茨城では四季折々、おいしい果物が採れるので、その果物を使ったスイーツを食べ歩く事❹家で待ってくれている子供達のためにも、ケガなどしないよう常に安全第一を心懸けていきたい❺埼玉県

日興建設（高萩市）
下田　洋子（しもだ　ようこ）さん

❶大きな土木構造物を構築する現場に自分も立ち会いたいと思ったから❷自分が携わった土木構造物が人の役に立っている事を実感できる仕事に取り組みたい❸山登り、読書❹仕事において、様々な事が出来るようになりたい❺兵庫県

㈱田口建設（桜川市）
田口　晃大（たぐち　あきひろ）さん

❶建設業で働く父の姿を幼い頃から見てきて、土木のスケールの大きさや、生活の基盤を作る仕事に魅力を感じたため❷まだまだ現場経験が少ないので、道路や河川、造成などさまざまな現場での経験を積みたい❸旅行、食べ歩き❹新しい資格の取得❺桜川市

電気設備工事設計・施工
浅野電設株式会社
電灯・電力内外線工事
自家用変電所設備工事
各種照明器販売
設計・施工一式
代表取締役　浅野晃司
エコアクション21
認証・登録番号0005622
本　社　〒300−0732　茨城県稲敷市上之島1006
TEL 0299(78)3012　FAX 0299(78)3802
Mail　asano-ds@bh.wakwak.com
佐原営業所　〒287−0001　千葉県香取市佐原口2164−2
TEL 0478(54)4144

信頼を「創造」に
株式会社 浅川建設
ASAKAWA
創業1946年
代表取締役会長　浅川清司
代表取締役社長　浅川久志
常務取締役　浅川宗典
本　社　茨城県那珂市豊喰４２８
電　話 (029)298-3722
ＦＡＸ (029)295-2255
URL:http://www.k-askw.jp

賀正
2024年

特定建設業
河又土建工業株式会社
代表取締役　河又信博
本　社　ひたちなか市堀口686番地の14
電　話　029(272)1885
ＦＡＸ　029(274)4460

特定建設業
株式会社 鹿島企業
代表取締役　安藤祐章
YOSHIAKI ANDO
本　社　茨城県神栖市矢田部11528−1
〒314-0341　電　話　０４７９（４８）１１１５
ＦＡＸ　０４７９（４８）１１１７
E-mail:kigyo@kashima-kigyo.jp

解体工事のプロ集団
−建物・構造物等解体工事・アスベスト除去工事−
（一社）茨城県建設業協会員／茨城県解体工事業協同組合員
ISO14001認証取得
株式会社 飯塚工務店
代表取締役　飯塚揚
茨城県鉾田市烟田2203−9　TEL 0291−33−6283
e-mail:iitsuka@f8.dion.ne.jp　FAX 0291−32−4614

ISO14001:2015 認証取得
足立建設株式会社
代表取締役　足立誠一
本　社　〒310−0846 茨城県水戸市東野町167−2
TEL 029−247−1084　FAX 029−247−1076
桜川営業所　〒309−1452 茨城県桜川市加茂部４０８
TEL 0296−75−0900　FAX 0296−75−5962
URL:http://www.adachikensetsu.co.jp
E-mail:adachi@adachikensetsu.co.jp

建設コンサルタント業
測量業
補償コンサルタント業
国土建設コンサルタント株式会社
代表取締役　比企利夫
本　社　水戸市堀町１１３３-１８
TEL029-253-0585　FAX029-253-5327
E-mail　kokudokc@kokudokc.co.jp

電気工事設計施工
K.E.C
栗山電気株式会社
取締役会長　栗山周志
代表取締役社長　栗山武志
本　社　茨城県龍ケ崎市若柴町3047番地2
〒301−0041　ＴＥＬ（０２９７）６６−１２１２㈹
ＦＡＸ（０２９７）６６−１０７７
https://kuriyamadenki.co.jp/

株式会社 桐原工務店
代表取締役　桐原耕一
MSA-QS-1463　CM024
ISO9001:2008認証取得
本　社　東茨城郡城里町粟339−2
電　話　029(289)2395㈹
ＦＡＸ　029(289)2210

KIMURA
株式会社 木村工務店
代表取締役　木村政美
本　社　石岡市若松1丁目4番8号
電　話　0299(23)2323㈹
ＦＡＸ　0299(22)6323

ISO9001 認証取得
水郷建設株式会社
SUIGOU
代表取締役　茂木充史
本　社　潮来市上戸２０１３
電　話　０２９９（６４）２７４３㈹
ＦＡＸ　０２９９（６４）２７４２
ＵＲＬ　https://sui5kensetsu.com

総合建設業・一級建築士設計事務所
SHIMOTSUMA
株式会社 下妻建設
代表取締役社長　山本宗一
代表取締役専務　山本明宏
本　社　下妻市下木戸３５０
ＴＥＬ 0296−44−3104㈹
ＦＡＸ 0296−44−5115

SHINOZAKI
篠崎建設株式会社
代表取締役　篠崎正和
本　社　石岡市若宮４−５−１１
電　話　0299(22)2583㈹
ＦＡＸ　0299(22)2584

株式会社 椎名工務店
代表取締役　椎名義正
〒319−3523　茨城県久慈郡大子町袋田2080−4
電　話　０２９５（７２）３０１０
http:cyna.html.xdomain.jp

～建設業で働く若者・女性たち～
新年の抱負

質問項目
❶この業界に入職した理由❷取り組んでみたい仕事・今後の夢や目標❸趣味❹新年の抱負❺出身地

県港湾課
本多（ほんだ）　祥子（しょうこ）さん

❶日々の生活に直結する行政（特にまちづくり）の仕事に興味があり、自身の学んできた分野で茨城県の抱える課題解決に貢献したいと考えたから❷幅広い分野で活躍できるよう、様々な知識を身に付けたい❸キャンプ、ドライブ、料理❹チャレンジ精神を持つ

東康建設工業㈱（東海村）
菊池（きくち）　竜矢（りょうや）さん

❶ものづくりに興味があり、高校生の時に施工管理を知って魅力を感じた❷ひとつの現場を任されるようになり、いずれは大きな仕事を担当したい❸スノーボード、海釣り❹目の前のことを着実に❺常陸大宮市

㈱永嶋組（結城市）
須藤（すどう）　真沙美（まさみ）さん

❶小学生の頃、授業の写生会で訪れた神社に興味を持った事が大工になりたいと思うきっかけ。最初は墨出工から型枠大工にさそわれて夢の大工になり現在に至る❷新しい工法や材料を積極的に取り入れて潤滑に作業が進む環境を作りたい。多様化の波に乗り若年者・外国人でも働きやすい現場を整備することが目標❸オフロードを走る自転車とバイク。ミニ四駆やラジコン❹相互扶助。一人では難しい仕事なので思いやり助け合う事を心掛けたい❺栃木県小山市

常陽建設㈱（取手市）
海老原（えびはら）　開斗（かいと）さん

❶左官屋をしている祖父の姿を小さな頃から見ていて建設業に興味を持ち、私も形に残る物を作りたいと思った。東日本大震災も１つの理由。真っ先に災害復旧に取り組んでる姿を見て心を打たれた❷河道掘削工事。川や海が好きなので川底の土質などがどの様になっているか気になる。目標は、局長表彰などをいただけるような、施工管理者になること❸休日は、釣りや料理、バイクに乗ってツーリングをしたりして、リフレッシュをしている❹2024年は本厄にもなる。安全第一で工事を終えたい。甲辰でもある年なので成長をさらに形作っていきたい❺茨城県

㈱郡司建設（鹿嶋市）
荻津（おぎつ）　直樹（なおき）さん

❶カタチとして残る仕事をしたい。また、未経験だからこそ挑戦して成長していきたいと考えた❷土木施工管理技士１級などの資格取得❸ホッケー、アウトドア❹さらなる成長❺東海村

水戸通信工業㈱（水戸市）
久留（ひさとめ）　大輝（だいき）さん

❶茨城県庁建設に携わった祖父の影響❷最近覚え始めたネットワーク関連の設定の仕事。今後の目標は資格取得をし、仕事の幅を広げていきたい❸対戦ゲーム❹資格取得❺茨城県

常陽建設㈱（取手市）
小嶋（こじま）　雅樹（まさき）さん

❶祖父が土木の仕事をしていて自分もやりたいと思ったから❷建設業界を背負って立つ人間になること❸仲間と一緒に関東最速を目指して車で走ること❹健康で怪我無く過ごす❺稲敷市

水郷建設㈱（潮来市）
川島（かわしま）　笙子（しょうこ）さん

❶将来のことを考えて転職しようとした際、社会の役に立てて手に職をつけたいと思い入社した。最初は自分にできるかなという不安で入社するか迷いもあったが、面接での力強い言葉に背中を押され入社することを決意❷１級土木施工管理技士の資格取得と、BIM/CIMやICTを積極的に活用し、先輩達のようにバリバリ仕事をこなしインフラDX大賞を受賞したい❸サウナ巡りと実家の猫と戯れること❹不撓不屈❺千葉県香取市

㈱山本工務店（土浦市）
酒井（さかい）　貴美（たかみ）さん

❶家族の勧めで入職。以前に就いていた介護職に比べて、自分の時間を持てるようになり、仕事へのモチベーションが高まったと思う❷建設業経理に理解を深めたい❸買い物、読書❹簿記の資格取得に挑戦したい❺つくば市

常陽建設㈱（取手市）
村野（むらの）　圭祐（けいすけ）さん

❶祖父が建設関係の仕事をやっており、私も建設業に携わってみたいと考えこの業界を選んだ❷施工管理技士の資格を取得し、自分で現場を持てるように頑張りたい❸会社で参加している地域のソフトボールリーグがあり、それを楽しんでいる❹資格取得のために、仕事と勉強のメリハリをつける❺茨城県

常総開発工業㈱（神栖市）
沼田（ぬまた）　麻彩（まあや）さん

❶小さいころからモノ作りに興味があり、大きな規模のものに携わってみたいと思い、この業界を選んだ❷安心して仕事を任せてもらえる監督になれるよう資格を取り、経験を積んで、様々な現場に対応できる能力をつけていきたい❸ライブに行くこと❹１月から新しい現場になると思うので、切り替えて頑張っていきたい❺神栖市

県土木部水戸土木事務所
梅田（うめだ）　和祈（かずき）さん

❶高校時代に鬼怒川洪水災害の復旧ボランティアに参加し、インフラの整備・維持管理に関心を持ち、地元である茨城県に貢献したいと考えたから❷道路だけでなく様々な分野の仕事をしてみたい❸ソフトテニス、たんぱく質補給❹新しいことに積極的にチャレンジ！❺ひたちなか市

茨城県行政書士会
国土・農地・建設部副部長、行政書士
石神（いしがみ）　敦子（あつこ）さん

❶やり甲斐を求めて❷建設業許可手続のサポートを通じて、建設業界をより活性化したい！❸北アルプス登山、素晴らしい建築物を眺めること❹スタートしたばかりの、建設業無料相談会（土浦・水戸・筑西土木事務所で開催中、詳細は各土木事務所まで、茨城県行政書士会主催）を建設業界に広めたい！❺千葉県

瀬谷建設株式会社
代表取締役　瀬谷　實
本　社　常陸太田市新宿町564
電　話　0294(72)6500
ＦＡＸ　0294(72)2510

土木　法面保護工　防球ネット工　設計施工
SKK スペンサー工業株式会社
代表取締役　小林邦友
本社　〒317−0072 茨城県日立市弁天町2−11−16
電　話　0294(24)3581㈹
ＦＡＸ　0294(24)3593
E−mail：main−supencer@nifty.com

人が緑をこよなく愛すれば　緑は人に豊かな安らぎをもたらす
有限会社 鈴木緑化サービス
〒311−4154　水戸市萱場町747−2
ＴＥＬ 029−253−3910

特定建設業
株式会社 水府工務店
代表取締役　平山　巖
茨城県常陸太田市松平町49−15
電　話　(0294)85−0041
ＦＡＸ　(0294)85−1798

乗りたい時に、乗りたいクルマ
トヨタレンタリース
— レンタカー・カーリースのエキスパート —
株式会社 トヨタレンタリース茨城
http://toyota.r-ibaraki.co.jp/
本社／茨城県小美玉市与沢1604-10　TEL0299-37-2050㈹

株式会社 東和
本　社　水戸市吉沢町1060−2
TEL 029-247-2111 FAX 247-7298
URL　www.oatowa.co.jp
オフィス機器と印刷機材の総合展示会
TOWA OA & PRINT SHOW
TOPS2024 1.18(木)・19(金) 開催
ecoIBARAKI

各種杭打抜工事・一般土木工事
東海建機株式会社
代表取締役　舛井孝浩
本　社　那珂郡東海村舟石川駅西1−11−3
電　話029(283)1811㈹
ＦＡＸ029(282)1006

総合建設業
大昭工業株式会社
代表取締役　木村　晃
〒311−3116　東茨城郡茨城町長岡370
ＴＥＬ029(292)1504
ＦＡＸ029(292)8347

地球環境の未来を考える
エコアクション21認証
株式会社 日立塗工店
代表取締役　佐藤雅彦
本　店　日立市弁天町2−2−3
TEL0294−22−1515　FAX0294−22−0702
水戸本社　水戸市千波町1853−1−201
TEL・FAX029−303−5001

特定建設業（電気工事）茨城県（特−02）第4228号
東電登録水戸60
株式会社 ハレルヤ産業
代表取締役　朝倉誠桐
〒312−0061　茨城県ひたちなか市稲田1476
TEL.029−273−8780　FAX.029−273−8103
E-mail:halle.in@fancy.ocn.ne.jp

特定建設業　茨城県知事許可（特−04）第10025号
株式会社 根崎工務店
代表取締役　根崎　茂
〒311-3512
茨城県行方市玉造甲850
TEL(0299)55-2235㈹ FAX(0299)55-1594
E-mail　s.nesaki@estate.ocn.ne.jp

きめ細かく、フレキシブルに
第一級のセキュリティを提供いたします
株式会社 日警
取締役会長　島村　宏
代表取締役　島村明弘
本　社 水戸市萱場町1041−3 TEL 029−253−1771
成田支社 千葉県成田市三里塚光ヶ丘1−1014 TEL 0476−35−2755
鹿嶋営業所 鹿嶋市粟生字東山2355−1 TEL 0299−82−5101
つくば営業所 土浦市文京町6番1号 TEL 029−826−7544

FUKUi 日立特約店
ISO9001取得　上下水道設備・設計施工
福井電機株式会社
所長　小野瀬　伸哉
茨城営業所　〒310−0804 水戸市白梅2−2−27
電　話 029−304−6316
ＦＡＸ 029−304−6317

特定建設業
株式会社 涸沼建設工業
代表取締役会長　野口秀英
代表取締役　田中弘美
【本 社】茨城県東茨城郡茨城町上石崎3948
ＴＥＬ 029−293−7607㈹
ＦＡＸ 029−293−7620

茨城労働局　年末年始 労働災害防止強化を展開中

茨城県内の労働災害発生状況（令和5年）

（令和５年11月末速報値）

業種別	死傷者数（休業4日以上） R4年 1月～11月	R5年 1月～11月	死亡者数 R4年 1月～11月	R5年 1月～11月	増減 死傷（%）		死亡（%）	
計	2,555	2,675	27	18	120	4.7	−9	−33.3
製造業	724	743	8	4	19	2.6	−4	−50.0
食料品	228	244	1	0	16	7.0	−1	−100.0
化学	84	68	1	1	−16	−19.0	0	0.0
金属製品	116	118	1	1	2	1.7	0	0.0
建設業	248	242	11	4	−6	−2.4	−7	−63.6
土木	58	65	4	1	7	12.1	−3	−75.0
建築	130	136	4	3	6	4.6	−1	−25.0
その他	60	41	3	0	−19	−31.7	−3	−100.0
運輸交通業	347	361	4	3	14	4.0	−1	−25.0
道路貨物運送業	318	336	4	3	18	5.7	−1	−25.0
貨物取扱業	49	51	0	1	2	4.1	1	(−)
陸上貨物取扱業	43	45	0	0	2	4.7	0	0.0
農林業	49	58	0	3	9	18.4	3	(−)
畜産水産業	90	116	0	0	26	28.9	0	0.0
商業	360	369	1	1	9	2.5	0	0.0
小売業	259	264	1	1	5	1.9	0	0.0
社会福祉施設	187	204	0	0	17	9.1	0	0.0
飲食店	89	86	0	0	−3	−3.4	0	0.0
その他	412	445	3	2	33	8.0	−1	−33.3

※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

全国の労働災害発生状況（令和5年）

（令和５年11月末速報値）

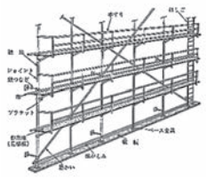
業種別	死傷者数（休業4日以上） R4年 1月～11月	R5年 1月～11月	死亡者数 R4年 1月～11月	R5年 1月～11月	増減 死傷（%）		死亡（%）	
計	108,051	110,780	648	609	2,729	2.5	−39	−6.0
製造業	22,138	22,525	123	113	387	1.7	−10	−8.1
建設業	12,112	12,094	242	175	−18	−0.1	−67	−27.7
交通運輸事業	2,387	2,477	7	7	90	3.8	0	0.0
陸上貨物運送事業	13,796	13,551	70	90	−245	−1.8	20	28.6
港湾運送業	288	278	2	4	−10	−3.5	2	100.0
林業	1,017	987	28	25	−30	−2.9	−3	−10.7
農業・畜産・水産業	2,567	2,637	19	22	70	2.7	3	15.8
商業	17,524	17,573	56	60	49	0.3	4	7.1
小売業	13,280	13,088	29	33	−192	−1.4	4	13.8
社会福祉施設	10,135	11,071	4	9	936	9.2	5	125.0
飲食店	4,211	4,590	2	5	379	9.0	3	150.0
その他	21,876	22,997	95	99	1,121	5.1	4	4.2

※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

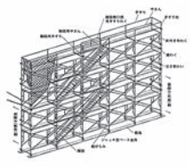
足場からの墜落・転落災害防止対策の充実強化に係る改正労働安全衛生規則について

1 一側足場の使用範囲を明確化

主に狭あいな現場で使用される一側足場については、その構造上、安衛則に定める手すりの設置等の墜落防止措置が適用されないところ、一側足場からの墜落・転落災害が発生している（※）ことを踏まえ、本足場を使用するために十分幅がある場所（幅が１メートル以上の場所）においては、本足場の使用を義務付けるもの。ただし、つり足場を使用するとき、又は障害物の存在その他の足場を使用する場所の状況により本足場を使用することが困難なときは、この限りではないこととするもの。



一測足場の例



本足場の例

（(一社)仮設工業会より提供）

（※）令和元年～３年に発生した足場からの墜落・転落による死亡災害56件のうち、８件が一側足場からのもの。

2 足場の点検を行う際、点検者を指名することを義務付け

足場（つり足場を含む。以下同じ。）からの墜落・転落災害が発生している事業場においては、安衛則で義務付けられている足場の点検が行われていない事例が散見されていることを踏まえ、事業者又は注文者による足場の点検が確実に行われるようにするため、点検者をあらかじめ指名することを義務付けるもの。

3 足場の完成後等の足場の点検後に記録すべき事項に点検者の氏名を追加

事業者又は注文者が悪天候若しくは地震又は足場の組立て、変更等の後の足場の点検を行ったときに記録及び保存すべき事項（現行では当該点検の結果及び点検結果に基づいて補修等を行った場合にあっては、当該措置の内容）に、当該点検者の氏名を追加するもの。

4 施工日等

公布日：令和５年３月14日
施行期日：１については令和６年４月１日、２及び３については令和５年10月１日

茨城労働局

澤口　浩司 局長

ゼロ災目標に ご安全に

2024年の新春を迎え、謹んでお喜びを申し上げます。

旧年中は、新型コロナウイルス感染症が５類に移行し、経済活動は回復傾向にあるものの、円安や資源の高騰による物価高への対応を迫られた年でした。

年が改まり、2024年が皆様にとって良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、2023年は５か年の茨城労働局・第14次労働災害防止推進計画（第14次防）の初年度でしたが、県内の休業４日以上の労働災害は減少せず、昨年11月末の速報値で2,675人（新型コロナウイルス感染症による休業を除く。前年同期比120人増、4.7％の増加）となっています。建設業においては、休業４日以上の労働災害は242人（前年同期比６人減、2.4％の減少）となりました。

一方、死亡災害については、11月末時点において、全産業で亡くなられた方は18人と、前年同期の27人と比べ９人の減少となっており、建設業においても４人と、前年同期の11人から７人減少しております。

建設業の災害を見ると、墜落・転落災害が最も多く、災害全体の３分の１を占めており、亡くなった方のうち３人も高所からの墜落でした。

いったん起こると重篤化しやすい墜落・転落災害を減らすため、茨城労働局では、第14次防において「墜落・転落災害の防止に関するリスクアセスメントに取り組む建設業の事業場の割合を2027年までに85％以上にする」というアウトプット指標を掲げ、事業者の皆様にリスクアセスメントの実施、墜落・転落のおそれのある箇所への囲い・手すり等の設置、フルハーネス型墜落制止用器具の確実な使用を呼びかけています。

また、昨年10月から、足場の点検時には十分な知識・経験を有する「点検者」を指名することや、足場完成後又は変更後に点検者の氏名を記録することが新たに義務付けられ、今年４月からは、墜落・転落災害が発生しやすい一側足場の使用範囲を明確化し、幅が１メートル以上の箇所においては、本足場の使用が義務付けられます。

これらの取り組みの成果として、「建設業における死亡者数を2027年までに2022年と比較して15％以上減少させる」というアウトカム指標の達成を目指していきます。

建設現場の環境、仕事の内容は工事の進捗に応じて日々刻々と変わるものであり、安全な作業遂行のためには、作業員間での情報の共有が重要であることは言うまでもありません。各現場の、特に職長の方々には、作業員間の調整役として求められる役割を十分に果たしていただくことが、さらなる労働災害防止のポイントになると考えます。

次に、働き方改革についてです。

2024年４月からは、いよいよ建設業にも原則として他の業種と同じ時間外労働の上限規制が適用されます。社会のインフラを整える基幹産業として、建設業が働き手にとって魅力的な職場であり続けるためには、安全で安心して働ける職場であるということに加えて、時間外労働の削減や週休２日の推進等をはじめとする働き方改革を進めていくことも、大きな課題の一つです。茨城労働局においては、各労働基準監督署支援班による説明等の支援、労働時間等説明会の開催のほか、「茨城働き方改革推進支援センター」による支援を通じて建設業の働き方改革を後押ししていますので、ぜひご活用ください。

最後に、労働局では、昨年12月１日から今年１月末にかけて、年末年始労働災害防止強化運動を展開中ですが、１月から３月は年度末の繁忙期であり、また、寒さに起因する事故も想定されます。経営トップから現場で働くお一人お一人に至るまで、「安全が、全ての仕事に優先する」という意識を持ち、2024年の「災害ゼロ」を目標として安全管理の徹底をお願いいたします。ご安全に！

ホコタ設計コンサルタンツ株式会社
HOKOTA.EC
代表取締役社長　方波見　一成
本　社／茨城県鉾田市安房1571番地　TEL:0291-33-4175
つくば営業所／茨城県つくば市稲荷原1番地41　TEL:029-876-6686

優良産廃処理業者認定事業所
特定建設業・総合解体工事業・産業廃棄物処理業
株式会社フルヤ建商
エコアクション21 認証番号 0001153
代表取締役　古矢　満
本　社　茨城県常総市中妻町579−3　TEL 0297(22)2855(代)
産廃リサイクルセンター　茨城県常総市坂手町6839　TEL 0297(27)3801(代)
URL　http://www.furuya-kensho.co.jp

日立市・ひたちなか市の塗り替えリフォーム店
㈱富士塗装店
代表取締役　鈴木博巳
日立市東金沢町3-6-17
ひたちなか市西大島2-12-34
0120-89-1983

藤枝建設株式会社
FUJIEDA KENSETSU
代表取締役　藤枝洋二
専務取締役　藤枝賢一
本　社　鉾田市札670−4
電　話　0291(39)3270
FAX　0291(39)6840

住みよい環境・地域づくりに社会貢献する
芳野工業株式会社
取締役会長　宮本　孝
代表取締役　宮本裕司
〒309−1712 茨城県笠間市長兎路1155
TEL 0296−77−8355　FAX 0296−77−6420
ホームページ https://www.yoshinokogyo.com

MITSUO YOKOSUKA ARCHITECTURAL CO.,LTD.　ISO 9001 認証取得
㈱横須賀満夫建築設計事務所
取締役会長　横須賀満夫
代表取締役所長　横須賀　孝
事務所　水戸市南町2−1−18 アーキビル
〒310−0021　TEL 029(225)4353 FAX 029(225)1794
つくば営業所　つくば市高見原3−1−23 アメニティー高見原202
〒300−1252　TEL 029(896)3978 FAX 029(896)3968
URL　http://www.design-yokosuka.co.jp
E-mail　yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

豊かで安全な地域社会創りをめざして
特定建設業
株式会社 松永工務店
一級設計事務所マツナガ
代表取締役　松永英信
本　社　石岡市府中3−11−24
電話　0299(22)3248(代)
FAX　0299(56)3115

◇総合建設業◇
益子建設株式会社
代表取締役　益子玉枝
本　社　久慈郡大子町上野宮814
事務所　久慈郡大子町池田1623
電　話　0295(72)2275(代)
FAX　0295(72)3380

− 日立市と防災協定締結 −
日立市建設業協会
日立市神峰町1−1−3　電話 0294(22)6584　FAX 0294(23)2911
会長 沢畑正剛　副会長 三澤俊介　同 白土仙一郎

〈会員〉
赤津ハウス㈱
㈱秋山工務店
安達建設㈱
㈱飯島土建
㈱ISONO
茨城日鉱建設㈱
茨城ライン㈱
今橋建設㈱
㈱魚田土建
㈱オカベ
金成重機建設㈱
カネ万建設㈱
株木建設㈱日立(営)
菊丸建設㈱
久下谷建設㈱
黒川建設㈱
㈱コーワ日立支店
小林建設㈱
三秀建設工業㈱
三勇建設㈱日立(営)
㈱常磐建設
㈱白土工務店
鈴縫工業㈱
スペンサー工業㈱
田岡建設㈱
多賀土木㈱
㈱竹ノ下建設
トキワ建設㈱日立支店
㈱中嶋工務店
永井建設工業㈱
日興建設㈱日立支店
日晃茨城計測㈱
日新建設㈱
㈲沼田クリーンサービス
日立土木㈱
㈱フジ
藤和建設㈱
㈱古川工務店
益三建設㈱
丸光建設㈱
㈱水庭農園
㈱ミナカワ
村上建設㈱
㈱吉田組
りんかい日産建設㈱日立(営)
和田林産㈱

伝統と革新　創業200年の秘訣に迫る

木内酒造

代表取締役社長　木内（きうち）敏之（としゆき）氏

【プロフィール】1963年9月14日茨城生まれ。86年上智大学卒業後、木内酒造に入社。現在は、木内酒造1823、木内酒造、木内の蔵／代表取締役社長。（来歴）2007年には地域資源有効活用プログラム第一号認定を受ける。09年には県イメージアップ大賞で推薦賞を受賞し、県の魅力向上に貢献。製品を世界約40カ国へ出荷するなど、国境を越えて活躍している。

水戸支局が開局して今年で70周年を迎えた。節目として創業200周年となる「木内酒造」の経営者・木内敏之代表取締役社長に、200年も続く経営手腕や理念などを聞いた。また、現在建設業界でも課題となっている若手担い手の育成や、「地元に愛される産業」を続けていく秘訣などにも迫った。

常時20種類程度のネストビールを製造している額田醸造所

ビール造りの出発点となる仕込室

1時間に約5000本を瓶詰めしている瓶詰め機

今後レストランになる予定の先代社長の母屋

1人の技術分野を広げる

1人が1つのことをやっていてはダメ。人が成長するとともに、できる仕事も変わってくる。1人の技術分野を広げ、適応年齢に応じて働けるように、1人がマルチに仕事ができるよう教育している。かっこよく表に出ない人もいるが、みんなが良いものを作っていると、意識の方向性を揃えることも重要だと考えている。

世界的な視野で物事を

労務面でこれから取り組んでいきたいこととしては、積極的な外国人雇用が必須になるのではと思う。今、スペイン人がビール工場に入職している。弊社は、世界的に販売、流通しているので、世界的な視野で物事を考えられる人物が必要になってくる。人の配置などもかなり重要になってくるのではと考えている。あとは、『これでいいや』という仕事をしないこと。妥協しない、あきらめないということを社員一同大切にしている。

「妥協しない」と話す木内社長

モチベ向上に工夫を

建設業界はオンとオフがはっきりしているが、飲食業界では休日にも酒を飲み、食べ物を食べたりするため、オンとオフが取りづらいように思う。それを逆手に取り、弊社では研修制度の1つとして、どこか旅行や遠出した際に、アルコールの会社などを訪れ、業務の参考になったりした場合にレポートを提出したら手当を支給するという制度を導入している。モチベーション向上にもつながると思う。

麦芽粕を飼料とし育てた常陸野ポークのハム

軸を持ち、上手く循環

リサイクルリサイキュレーションで事業を展開している。「こんなことをしたらもっと無駄がなくなるだろう」や、「ここを直せばこんなものが生まれるだろう」とか、会社の中で上手くものがまわるようにするために色んなことをやるようにすると良い。良い酒ができているから、飲食をやったらもっと盛り上がってPRできるし、ビールを作って余ればウィスキーを作れる。自分の軸を持った上で、上手く回していくのが長く続ける1つのコツになるし、リスクヘッジにもつながると考えている。

母屋をレストランに改築！

来年は観光事業に注力しようと考えている。東京から自社で専用バスを走らせ、東京駅から八郷、額田、鴻巣を食事しながら周る。最後に、那珂市鴻巣に建設予定のレストランで食事をする計画で進めている。先代社長の母屋を改築してレストランにする予定だ。

ビール作り体験もできる

最後に、建設業者へメッセージ

筑波山の麓にある八郷蒸溜所（旧石岡市小幡地区公民館）

100年後、200年後に残せる物を…

何百年経っても、日本の建築（建設）は良いなと評価されるものを沢山作ってほしい。今の日本の物づくりは、なんとなく簡略化されてしまい30年後には取壊してしまうことも増えたように感じる。そうではなく、古い物をたくさん残して再利用し、その後また何十年何百年と残せたら良い。まさに、八郷蒸留所は47～50年前の公共建築物。良い建築家が設計を行い、デザインも素晴らしい建築だが、やはり公共財産は45年も経つと不要になってしまう。しかし、われわれのようなものが今回の八郷蒸留所のように手を入れれば、この先また長く残していける。

作り変えるわけではなく直して長く使っていけるような文化をこの先も残していける建築（建設）になったらうれしい。

常陸野で広がる木内酒造の循環

鴻巣にある「蔵＋蕎麦 な嘉屋」（大正蔵長屋門の米蔵）

ひたちなか市建設業協同組合

ひたちなか市長堀町２丁目14−8　TEL　029−273−2096　FAX　029−274−6420

㈱秋山工務店
㈱天海建設
天海工業㈲
雨川開発工業㈱
㈱有路工務店
飯塚石材店
㈱磯良工務店
㈱井滝建設
㈲井出野建設
㈲伊藤建設
㈱井上工務店
打越建設㈲
㈱大須賀工務店
㈱大曽根建設
㈲太田建設工業
㈱鬼沢建設
㈱亀山工務店
㈱川崎建設
河又土建工業㈱
㈲栗田組
栗田工務店
黒沢建設
黒沢工業㈱
興陽建設㈲
小林建設工業㈲
㈲斉藤興業所
㈱最北建設
㈱澤畑工務店
㈱信濃造園土木
㈲勝建
㈱上肥
㈱真栄工業
菅原建設㈱
ストウ工業㈱
砂押工業㈱
関根建設
㈱大栄建設
高倉建設工業㈱
㈱田本工務店
㈲椿山建設
東昌産業㈱
東水建設㈱
㈱トーホー工業
トキワ建設㈱
戸田工業㈱
㈱中島工務店
㈱ニシノグループ
西野工業㈱
橋本建設㈱
㈱蓮田工務店
日立土木㈱
㈲二川組
双葉工業㈱
皆神建材
㈱八木組
㈱矢口
㈱ユニバーサル建設工業
横建工業㈱
横信建材工業㈱
㈲よこすか建設
㈲横須賀工務店

東海村建設業協同組合

〒319−1118 那珂郡東海村舟石川駅東３−15−14　TEL 029−282−9242　FAX 029−282−4823

理事長　澤畠　弘樹　　副理事長　大城　辰也

㈱オーヌキ　東海村舟石川駅西3-11-14　029-282-2015
大仁建設㈱　東海村白方中央1-21-24　029-282-1330
㈱河野工務店　東海村東海２－１－１９　029-282-1333
環境保全事業㈱　東海村村松１０３３－１　029-282-8855
㈱関東総建　東海村石神外宿１４３５－２　029-287-1641
㈱コーワ　東海村舟石川６３２－９　029-283-2202
㈱佐藤工務店　東海村白方５９９－１０　029-282-3210
㈲沢畑土木　東海村石神内宿１６３０　029-282-4790
㈱三建工業　東海村石神内宿２２６５－２　029-287-0352
鈴懸工業㈱　東海村村松字勝木田2039-15　029-306-2570
㈲大建工業　東海村村松北２－１－２　029-283-3636
㈱大興建設　東海村東海２－１－１８　029-282-8590
東康建設工業㈱　東海村白方５３８－２　029-282-2626
東豊建設㈱　東海村豊岡３７９　029-282-2505
㈲日本建商　東海村石神内宿２４８２－１　029-283-3163
ネモト建設工業㈱　東海村東海３－８－４８　029-282-3208
弓山建設工業㈱　東海村東海１－１－２３　029-282-1746

記者の母校

常陸太田市立世矢小学校 150周年の足跡

記念式典を盛大に挙行
児童が地元の魅力再発見

2023年2月28日に創立150周年を迎えた常陸太田市立世矢小学校。記念式典と並行して、世矢地区の歴史をたどる特別授業が行われた。特別講師を、市内小中学校などで市の歴史講師活動をしている川松博氏が担当。歴史講師として活動を続ける川松氏から、自分自身の母校でもある世矢小学校で行った授業の内容と、24年度に市政70周年を迎える常陸太田市と子どもたちについて、卒業生の観点で話をうかがった。

川松博先生

地域学習の講師となった経緯は

川松　元々は小・中学校で社会科の教員として働いていた。退職後、常陸太田市生涯学習センターの社会教育指導員の職に就き、子どもたちに地域のことについて解説していた。そんな中で、市内の学校で講演を行う機会をいただいたのがきっかけ。活動を続ける中で、少子化による市内小学校の閉校・統合を目の当たりにし、子どもたちが学ぶ環境に対して、「これではいけない」と危機感を覚えた。実際、市内の小学校は最も多い時の半分になってしまっている。そんな事実を受け、私に出来ることはないかと考え、講師としての活動に力を注ぐようになった。

世矢小学校で特別授業をすることになったのは、講師活動をする中で、世矢小に勤める教員時代の知人から依頼を受けたから。地域の歴史について授業をしてくれないかと依頼を受けたのが始まりで、それから10年以上、世矢小学校をはじめ、県立常陸太田特別支援学校などで講演活動をしている。2023年は6つの学校で講演を行った。

記念式典の様子

教える上で大切にしていることは

川松　地域に愛着を持ってもらうことが第一。子どもたちが学んだことを家に持ち帰り、思わず両親に自慢したくなるような発見がある内容にすることを心掛けている。そのため、常に子どもたちと同じ目線に立ち、「教える」というよりも、地域の知らなかった部分に触れることで良さを「感じ取ってもらう」という感覚が大切だ。

常陸太田駅周辺の様子

世矢小学校150周年に際して行った授業内容は

川松　「世矢見聞録」と題し、総合的な学習の時間を使って6年生を対象に授業を行った。まず世矢地区にある地名それぞれの由来について触れた。例えば、「真弓」という地域の由来は、昔からマユミの木が多く茂っていた説などがあること。「大森」地区は、付近にある神社周辺に非常に大きな森があることが由来などを説明した。また、1873年（明治6年）の創立から、現在に至るまでの世矢小学校の歴史を解説。加えて、世矢地区の土地利用の変遷や、歴史上の偉人なども紹介した。

常陸太田市に住む子どもたちに期待すること

川松　世矢地区はもちろんだが、常陸太田市自体の良さを次の世代に伝えていってほしい。現代の子どもたちは、物事に対して柔軟な発想と考えを持っている。それをこれからの自分の進路に活かしてほしい。そして、将来どこにいても「私が生まれ育った街は、いいところだ」と伝え、広まっていくことを期待している。

世矢地区・常陸太田市の魅力とは

川松　魅力だと感じるのは、人の温かみだ。世矢地区を例にとると、地域の子どもたちを街の大人たちが全員で見守っているような印象がある。登下校ですれ違う子どもたちと大人が互いに挨拶を交わしあう場面を見た時に、その温かみを強く実感した。常陸太田市内全体で考えても、同様のことを感じる。また、雄大な自然や文化遺産が多く残っていることも魅力の1つだ。その2つが合わさることによって、さまざまな交流を生むことができるのが最大の魅力だと感じている。

一方で課題についてはどうか

川松　街の盛り上がりが今一歩足りないと感じる。整備した常陸太田駅も、周辺を含めて利用者が少ない印象で寂しく思っている。また、現存する文化遺産や街の歴史を感じられるものが多くあるが、未だ多くの人がそのことを知らない。その2点を課題に感じている。

これからの地域開発に期待すること

川松　兼ねてより常陸太田駅周辺の開発・大型のショッピング施設・鯨ヶ丘活性化の3点が必要だと考えてきた。23年4月に大型のショッピング施設がオープンしたなかで、今度は常陸太田駅周辺の開発が最も重要なのではないだろうか。

現在の駅周辺の様子は、若者の姿が少なく寂しく感じている。通学・通勤で駅を利用する人は少なくないので、非常にもったいない。電車やバスを待つ間に立ち寄れるような飲食施設、例えばファーストフードのお店や、コーヒーを飲みながら談笑できる書店などの施設が欲しい。それとちょっとした遊びができるレジャー施設も必要だと感じる。そうすることで、駅周辺に人が集まり、盛り上がっていくと思う。また、旧JT跡地を、佐竹氏が残した貴重な文化遺産として活用することを市当局に要望したい。それが鯨ヶ丘に交流人口を呼び、活性化につながるものと考える。

地域に対して今後どんな活動をしていきたいか

川松　引き続き地域の歴史をはじめ、魅力を伝える活動を精力的に行っていきたい。まちかど案内人として市内の自然・文化・歴史遺産などをガイドするボランティア活動もしている。その活動はもちろんのこと、親子自然探索サークルの活動やエコミュージアム推進委員としても活動し、地域活性化を図っていきたい。そのためにも、地域について学びを深めることを継続していく。

世矢周辺の歴史的風景

世矢小学校の前身 小目小学校の創立時の写真

1975年頃の世矢小学校木造校舎

佐藤運動具店（1923年の建物）

郷土資料館（1936年の建物）

特別授業で地名の由来学ぶ

沿　革

1873年（明治6年）2月28日	私塾創立。小目村にある3つの私塾に6歳から12歳までの子どもを入学させることで始まる。
1873年（明治6年）6月	小目小学校創立
10月	真弓小学校創立
1886年（明治19年）	小目尋常小学校・真弓尋常小学校にそれぞれ改称
1931年（昭和6年）3月31日	小目・真弓両校が合併
1955年（昭和30年）3月1日	市村合併 常陸太田市立世矢小学校に改称
1973年（昭和48年）11月3日	創立100周年記念式典
1983年（昭和58年）8月20日	校舎新築工事着工
1984年（昭和59年）12月10日	鉄筋コンクリート造の新校舎完成
1985年（昭和60年）8月1日	プール完成
1986年（昭和61年）12月10日	4教室の工事完成
1989年（平成元年）4月14日	体育館竣工
2005年（平成17年）2月27日	ビオトープ建設
2023年（令和5年）2月28日	創立150周年

桜川市未来クラブ協同組合

足立建設㈱　伊藤設備工事　酒寄造園㈱　㈲鈴木製材所　㈱にのみや工務店　㈱ヒロサワ　㈲谷中工務店
㈲雨谷工業　㈲稲葉建設　酒寄鉄工所　大洋建設㈲　㈱仁平工務店　㈲広沢工務店　柳田工業㈱
㈱アールエス　㈲茨城銘石　櫻川造園土木　㈲ダイワ建設　野口木工所　㈲廣瀬産業　大和土建㈱
飯田建設㈱　榎戸工務店㈱　㈲島田造園土木　㈱田口建設　㈱萩原工業　㈲藤田土建　渡辺建設㈱
㈱石川設備　㈱大塚材木店　㈲下条工務店　㈱たばやし　白田工建㈱　㈱堀石材工業　渡辺工業㈱
石田道路㈱　㈱大橋工業　㈱下條土建　玉造建設㈱　羽黒石材工業㈱　増渕木材店　㈲渡辺信也石材
市村建設㈱　㈲奥村工業　鈴木建材㈱　㈱チクセイ21　㈱平井商店　㈱マルニ工業
㈲市村工務店　金沢工務店㈲　㈱鈴木工業　塚田造園建設㈱　㈲平石緑化土木　丸和建設㈱
市村土建　㈲小森興業　㈲鈴木工務店　つかはら設備工業　㈱平田建設　宮本造園

一般社団法人　茨城県建設業協会土浦支部石岡分会

分会長　福井建設㈱　笠川忠二
副分会長　㈱木村工務店　木村政美
小桜建設㈱　関　隆行　他理事3名

㈱アレスコ　㈱木村工務店　㈱紺野工務店　㈱鈴木工務店　白田組土木㈱　福井建設㈱
㈲イイムラ　㈱キンダイ　堺建設㈱　㈲竹林組　白田建設㈲　双葉建装㈱
市村土建㈱　九島産業㈱　㈱三企工業　千代田建設㈱　㈱長谷川工務店　平成建設㈱
㈱大場工務店　㈱兼祐　篠崎建設㈱　㈲塚田埋設工事　原田建設㈱　㈱松永工務店
㈱岡崎土建　興民建設㈱　㈲シンケン　東亜興業㈱　㈱日高建材　㈲路川工務店
㈱小貫工業　小桜建設㈱　㈱進貢　中沢機工㈱　㈱広伝　㈱菱伸工営

2024 県内市町村の主要事業

県央鹿行エリア　県北エリア

交流Cを長寿命化

常陸太田市

長寿命化する、交流センターふじ（常陸太田市）

【常陸太田市】
◆交流センターふじ長寿命化＝順調なら2024年度から4～5年かけて取り組む。単年度ごとに予算を計上し、確保状況に合わせながら実施する考え。予定総工費として4億7800万円を試算している。長寿命化メニューは▽舞台音響入替え改修▽LED照明入替え改修▽自家用電気工作物高圧引込ケーブル改修▽防煙システム入替え改修▽エレベーター入替え改修▽防火戸・防煙垂壁改修▽自家用発電機入替え改修▽ホール照明入替え改修▽排煙窓改修▽トイレ洋式化改修▽ホール移動観覧席改修▽耐震天井改修▽その他改修工事―。
◇

【常陸大宮市】
◆子育て世帯向け住宅整備事業＝中富町地内9000㎡程度で計画中。2023年度に用地取得を行うとともに、造成工事と建築工事の設計を策定する。造成工事の設計は、那珂測量設計事務所（水戸市）が担当。順調なら、24年度に造成工事に着手し、25年度の建築工事・供用開始を予定する。敷地内には15区画程度を造成していく。1区画の敷地面積が約260㎡（80坪）。建築する戸建て規模が1戸当たり、約100㎡（30坪）から約115㎡（35坪）を見込む。構造がW造とし、階数は2階建てまたは平屋を想定している。また、敷地内には公園などの整備も予定。
◇

【東海村】
◆保育所・幼稚園再編整備＝舟石川保育所と須和間幼稚園が24年度に村松幼稚園へ統合する。26年度には石神幼稚園も村松幼稚園への統合を予定している。舟石川幼稚園に関しては25年度まで建て替えの検討を重ね、26年度以降、必要に応じて移転等を視野に入れた建て替えを具体化させたい考えだ。
◇

【高萩市】
◆花貫渓谷整備魅力向上＝キャンプ場・中間サイト（遊歩道沿いの敷地）の機能強化やPFIの可能性を検討するサウンディング調査を進めている。基本計画の策定、基本実施設計の必要性も含めて調査していく。年内に結果を公表したい考え。予算化できるものがあれば、2024年度にプロポーザルで設計を委託。25年度の着工を目指していく。
◇

庁舎復旧へ設計工事

日立市

合流地点の氾濫で庁舎に汚泥が流れ込んだ（日立市）

【日立市】
◆本庁舎大規模復旧＝台風第13号による被害を受けた箇所の設計・工事を2024年度に計画。24年度当初予算に設計・工事費を計上し、本格的な復興の着手を見込んでいる。23年度内は、ガス発電設備や非常用発電施設など被災した設備の点検や修繕案を都市整備課と連携している。
◆市道3509号線の改築事業＝JRと施行協定を締結済み。市が負担金として5カ年継続費6億7257万円を設定しており、24年度から事業が本格化する。協定の延長は300m弱となっている。
◇

【大子町】
◆交流施設整備事業＝旧庁舎跡地を活用、防災観光交流施設への整備を予定。24年度に盛土工や駐車場整地などを進めていき、合わせて、道の駅の設計を町観光商工課が行う。早ければ、26年度の施設開業を目指している。
◇

寿小の長寿命化改修へ
24年度本体工公告

水戸市

【水戸市】
◆寿小学校の長寿命化改修＝2024年度に本体工事を公告予定で、契約後は2カ年で施工する方針だ。25年度には竣工し、26年度の供用開始を目指す予定。23年度は、仮設校舎建設に着手した。事業費は、1億3800万円を確保している。

【茨城町】
◆新たな文化的施設整備事業＝24年度内に工事着手し、2カ年で施工予定。26年4月の供用開始を目指している。施設は、RC造（一部S造）3階建て、延べ床面積約3730㎡（駐輪場等含む）の建築を想定。駐車場53台（うち身障者用3台）、駐輪場40台で計画している。
建設予定地に関しては、町役場西側の中央公民館大ホール棟の跡地（大字小堤1070番地外）。敷地面積は約1万69㎡。建物内には多目的ホール、スタジオ、カフェ厨房などを設ける。屋外施設として、イベント広場（防災広場）などを整備予定だ。
◇

【城里町】
◆道の駅かつらの移転整備事業＝24～25年度の2カ年で、造成工事や本体工事に着手。25年度供用開始を目指す。概算事業費については、道の駅移転整備（第1期）が12億1600万円、ふれあい広場オートキャンプ場・駐車場整備（第2期）が2億9700万円。
移転候補地は既存施設の隣接地となる。キャンプ施設や直売所、飲食施設の他、加工室の導入を想定。施設の延べ床面積は1712㎡、キャンプ場などの敷地面積が6000㎡程度の予定。直売所棟1080㎡程度、直売所管理棟550㎡程度、キャンプ場管理棟80㎡を見込む。
◇

現施設（奥）と建設予定地のグラウンド（手前）（笠間市）

100億で新清掃施設

笠間市

【笠間市】
◆新清掃処理施設整備事業＝焼却施設＋バイオガス発電施設の整備を検討している。施設整備計画を24年度中にまとめ、25年度から3カ年で設計・建設工事を実施。28年度の供用開始を目標に進める。事業規模は100億円を超える見込み。同整備に併せて、隣接する「ゆかいふれあいセンター」を廃止し、新清掃処理施設内に健康増進の場を設ける計画。建設予定地は、市環境センターの隣接グラウンドとしている。
◇

【神栖市】
◆まちのにぎわいづくり事業（息栖神社周辺整備）＝拠点施設建築工事、市道2路線の舗装工事、駐車場舗装工事を24年度に公告し、着工する予定。25年度の拠点施設供用開始を目指す。
拠点施設に関しては、一部2階建て、延べ面積688・76㎡程度（敷地面積約1073㎡）となる。建設予定地は、旅館「柏屋」跡地である息栖2509（地番）など。展示・物販スペースやカフェなどを配置予定。STUDIOYY（東京都）が実施設計をまとめた。
◇

【鉾田市】
◆新庁舎・公共施設等整備事業＝庁舎新築と公共施設の集約・複合化を進めている。28年度に新庁舎の建築に着手し、3カ年で施工予定。31年度の供用開始を見込む。現在は基本構想検討委員会を設置し、24年度にかけて規模や建設候補地などの検討を行う方針だ。
同整備は、現庁舎の老朽化や、人口減に伴う公共施設保有量の削減、合併特例債の活用可能期限を受けたもの。市は16年度策定の「公共施設等総合管理計画」において、公共建築物の保有量の削減目標を40年間で30％に設定している。
◇

【潮来市】
◆潮来小・津知小統合事業＝潮来小（潮来471地内）への統合に向けた準備を進めている。施設整備に係る設計の入札を24年5月に行い、整備工事発注は同年9月を想定。25年12月に竣工し、26年4月の開校を目標に進める。
体育館に関しては、改修と改築の両面から検討中。2月22日の統合準備委員会で一定の方向性を示す見通し。既存の体育館（S造平屋、延べ床面積904㎡）は、1978年に建築。

茨城県建設業協会土浦支部
つくば分会
（つくば市・つくばみらい市との防災協定締結）

◎2024年4月からの時間外労働の上限規制の対応。
◎建設業で働く人々や建設業への就職を目指す若者が、夢と誇りをもって活躍できる希望に満ちた産業。

つくば分会防災備品格納庫点検

つくばみらい市役所敷地内（第一格納庫）

常総広域消防本部つくばみらい市消防署谷和原出張所地内（第二格納庫）

つくば市役所敷地内（防災備品格納庫）

私たちが会員です

＜筑波地区＞
池田技建工業㈱
㈱イチムラ
スズキ造園土木㈱
東亜工業㈱
㈱ノジリ土建
㈱日の丸商事
北条工業㈱
㈱谷口工務店
㈱山関工務店

＜谷田部地区＞
浅野物産㈱
㈱大和田建設
㈱貝沢造園土木
㈱近藤工務店
㈱三共建設
㈲節和建設
㈱高田工務店
高野土木㈱
㈱冨田興業
㈱冨田工務店
㈱トヨシマ総合建設
㈱冨晃
星田建設工業㈱
筑南総合建設協同組合

＜豊里地区＞
㈱市川造園建設
㈲稲葉工業
大山建工㈱
公洋建設㈱
㈱対崎工業
㈱村上工務店
㈲渡辺土木

＜大穂地区＞
久保谷商事㈱
㈱道路整備
㈱中城
㈱秀商
㈱路川工務店
㈱満重機土木
吉沼造園土木㈱
勝工業㈱
植村建設㈱

＜つくばみらい地区＞
㈱赤塚土木興業
伊奈工業㈱
いなほ工業㈱
オービー建設㈱
常総土木工業㈱
㈱新みらい
塚本建設工業㈱
常磐興業㈱
㈱直井造園土木
成建工業㈱
成島建設㈱
浜野商事㈱
原信田建設㈱
ヒタチ緑化㈱
㈱山田組
谷原建設㈱
㈱マヤ建設
㈲飯塚工務店
大藤建設㈱

＜桜地区＞
飯岡建設㈱
㈱大津建設
五頭産業㈱
㈱つくば開発
ツクバメンテナンス㈱
㈱常盤工務店
㈱根本興業
橋本造園土木㈱
パルつくば㈱
㈱ムラノ
㈲山吉

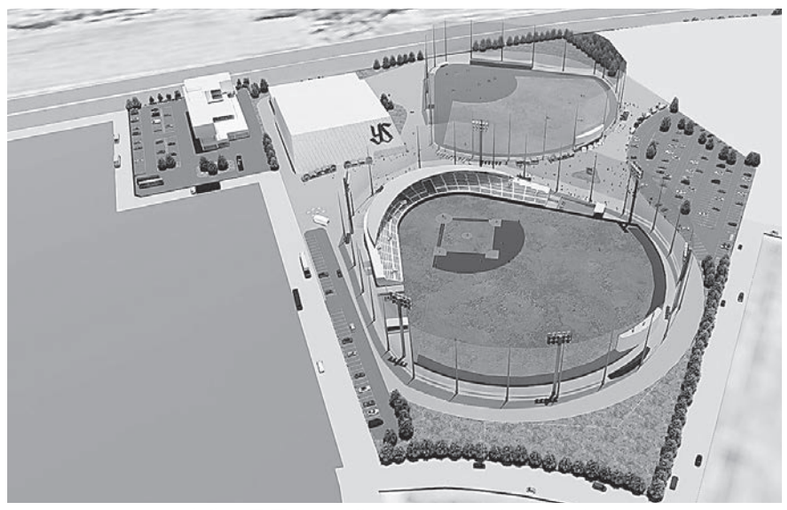
＜茎崎地区＞
㈱市原工業
㈱成財基業
㈱田村企画
㈱中泉建設
㈲長谷川工務店
緑化植産㈱

2024 県内市町村の主要事業

県西エリア　県南エリア

総合公園整備 27年にヤ2軍施設

守谷市


ヤクルトスワローズ2軍施設イメージ図（守谷市）

【守谷市】◆（仮称）市総合公園整備事業＝プロ野球・東京ヤクルトスワローズ（以下ヤクルト）2軍施設との一体的な公園整備に向けて、昨年11月10日に基本協定を締結。ヤクルト2軍施設は北側敷地約7万3000㎡に、公式戦仕様の3000席を備える本球場、サブグラウンド、選手寮・クラブハウスなどを備える。2024年夏ごろから盛土工事を行い、25年度当初には施設工事を開始する。27年シーズンからの供用を目指す。

整備する本球場は、地上3階建て、施設面積5500㎡規模。フィールドが面積1万3750㎡。両翼100m、センター122m。内野は人工芝、外野は天然芝の仕様とする。観客席が内野に3000席。ナイター設備を設け、2軍の公式戦が可能な仕様とする。

選手寮・クラブハウスについては、市が進める（仮称）守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業区域の用地の一部（約1万㎡）をヤクルト本社が取得し、ヤクルト球団が専用使用とする。建物規模は地上4階建て、施設面積4150㎡。

守谷市が整備を進める市総合公園（20・8ha）では、市が再整備を進める。Park-PFIを視野に入れた民間活力導入調査に近く着手。24年度には基本設計にも取り掛かり、25年度の着工を目指す。

◇

文化芸術拠点が着工

つくば市

【つくば市】◆文化芸術創造拠点整備事業＝旧田水山小学校（水守620）を活用した拠点整備に向けて、andHAND建築設計事務所と河野正博建築設計事務所のJVを設計者に選定。基本設計を24年3月まで、実施設計を同年9月までにまとめる。直接工事費には総額2億6730万円を試算。25年度末の開館を目指す。

計画位置となる旧田水山小（水守620）は、敷地面積1万1777㎡で三角州性低地に位置。建築物となる教室棟は、RC造3階建て、延べ床面積2510㎡。軒高が15mとなっている。1995年に竣工。

導入機能として、教室棟には▽創作室▽ギャラリー▽スタジオ（防音機能付き）▽多目的スペース▽地域利用スペース▽図書・情報コーナーなどを想定。実施設計では、建築工事で屋根・外壁、内装、トイレなどが対象。電気設備ではキュービクルや照明、機械設備においては、空調や給排水、消防設備などを実施する。

◇

【龍ケ崎市】◆長山中学校区小中一貫校新設＝市内初となる小中一貫校整備を進めていく。計画規模がRC造（一部S造）地上3階建て、延べ床面積1万2341㎡規模。既存の長山中学校を改修・増築し、校舎の一体化や教室群のまとまりを持たせる。24年度内に実施設計を横須賀満夫建築設計事務所（水戸市）がまとめ、24～26年度にかけて増築・改修工事および外構工事を実施する。

校舎全体では普通教室18クラス、特別支援教室6クラスを設置。新築校舎の1階に小学1年生の教室や多目的ホール、2階に小2・小3の教室、音楽室、メディアルーム、3階に小4・小5の教室、理科室を配置する計画。

◇

【土浦市】◆（仮称）土浦スマートインターチェンジ設置計画＝常磐自動車道のSIC設置に向けて昨年11月29日、市や県、国、NEXCOなどで組織する準備会を発足した。整備方針や位置・構造、周辺道路の整備計画などを検討し、早期の事業化を図っていく。SICは土浦北IC～桜土浦ICの7・9km区間内での設置を計画。整備予定地については、複数箇所の候補を選定している。

昨年10月8日には国土交通省の準備段階調査箇所として採択。安藤真理子市長は「スマートIC設置により、新たな土地利用の創出による企業誘致の促進や物流の効率化など、広域的な整備効果が期待される。関係機関と連携し、早期の新規事業化を目指したい」と話す。

アクロス改修6月公告

結城市

【結城市】◆市民文化センターアクロス天井耐震改修＝市民文化センターアクロス（以下、アクロス）では2カ年で天井耐震改修を実施する。2023年度に設定した2カ年継続費11億7421万円を3月定例会にて減額補正を行い、24年度当初予算にて新たな継続費を設定。再公告は6月になる見通しで、入札後仮契約を結び、9月定例会または臨時会の議決後本契約となる見込みだ。

改修は大ホール・小ホールの天井を中心に、空調設備更新、トイレ2カ所の改修も実施。現在の吊り天井が特定天井として指定され、天井脱落の対策など耐震基準を満たすことが求められていた。今回の改修で吊り天井を撤去し、新たに直天井とする。安全性の確保と機能強化を図る。

天井改修を行うアクロス（結城市）

◆結城南中学校区新設校建設＝結城南中学校敷地内に新設校を新築し、絹川小学校など5校を集約する。新築に先立ち既存施設の解体を実施。23年12月議会に解体工事費を充て、2～3月に発注。24年度内に解体が完了となるほか、テニスコートや駐車場など環境整備工事を24年度内に発注する。校舎の本体工事は25年度と26年度の2カ年で計画。開校が27年4月を予定している。解体の対象となるのは、新築予定地にあるプール、部室棟、テニスコート。また、新たなテニスコートの設置および駐車場などの環境整備を行う。新設校舎の想定規模は2階建て、延べ床面積8500～9800㎡となる。

◇

24年度地区計画

五霞町

【五霞町】◆複合庁舎新設＝庁舎に公民館機能を備えた複合庁舎の新築を計画している。事業手法においては、従来方式を採用。24年3月までに基本計画作成を委託し、24年度内に地区計画を決定。基本・実施設計は25年度となる見込みで、着工が26～27年度となる。基本構想において想定している規模は2階建て、延べ床面積約3920㎡。庁舎部分の想定計画面積が約2260㎡、公民館は約1515㎡としている。駐車場については約230台分を整備し、公民館機能として研修室、大会議室、図書機能を備える。

複合庁舎予定地の中央公民館駐車場（五霞町）

◇

【下妻市】◆市役所旧本庁舎解体＝市役所旧本庁舎においては24年度に解体工事を計画している。23年11月補正予算にて債務負担行為2億5410万円を設定。24年度当初に解体工事を発注し24年度内に完了となる予定だ。

解体の対象となるのは、旧本庁舎のみで、敷地内に現存する第二庁舎については解体を行わない。今後跡地の利活用については、市民参加型の委員会設置などを含めて、庁内で検討していく。

◇

【筑西市】◆道の駅「グランテラス筑西」拡張整備＝道の駅「グランテラス筑西」では、西側において拡張を計画。24年度当初予算に用地取得費を計上し、24年度内には用地取得が完了となる。工事費については24年度の補正予算または25年度当初予算にて2カ年継続費として設定。26年度の完成を目指す。拡張では、駐車場、遊具施設などの整備を検討している。

常総市建友会

【水海道地区会】

㈱秋葉工業　㈱小島ポンプ　常緑工業㈱　㈱フルヤ建商
㈱浅丘工業　北島ポンプ興業㈱　㈲鈴木工事　満和電気工業㈱
㈲飯田建設　㈱クラエンタープライズ　関建設㈱　㈲吉田設備
稲葉建設㈱　㈲倉持鉄工設備　染谷建設㈱　㈱山庄工業
㈲岩渕設備サービス　㈲三和設備工業　㈱染谷工務店
㈱大堀工務店　正栄工業㈱　㈲橋本工務店

【石下地区会】

新井土木㈱　大坂建鋼㈱　倉田建材㈲　㈱マイホーム
飯塚建設㈱　㈱小倉電設　㈱小林建設　丸三商事工業㈱
㈱飯野工業　折原鑿泉　㈲高島設備　都土木興業㈱
㈲石川工務店　㈱菊水工業　㈲十志工業　本川建設工業㈱
㈱礒商店　㈲菊地組　㈲生井土建　㈱山信工務店
㈱大木組　㈱菊池土建　㈱ノーブルハウジング　㈲勇心

一般社団法人 古河市建設業協会

会長　菊池　忠行（㈱菊池工業）
副会長　中村　友裕（㈲中村建材）　副会長　矢吹　香介（矢吹工業㈱）　副会長　阿久津　雅彦（㈲鈴雅工業）

㈱内田組　㈲ワークス　㈱幸土　㈱高橋芝園土木　㈱丸健工業　㈱ゴヨー　㈱日生産業　㈱野本電設工業
㈱エイケン　イーエム建設㈲　斉藤工事㈱　㈱田中工業　山中建設工業㈱　㈲小森谷建設　㈲張替工業　㈱川上造園土木
㈱岡本工務店　㈲岩田工業　㈱三幸　㈱チヒロ建興　㈱ヤマシン　㈲関建設　増田建設㈲　㈲鈴木鋼業
小沢道路㈱　宇都木建設㈱　サンワ設計㈱　生井工業㈱　和幸不動産建設㈲　㈱髙﨑建設　森田建設工業㈱
草間総合建設㈱　大高工業㈱　㈲城北工業　㈲新良建設　㈱イワセ運輸機工　㈱平建設　㈱安田建設
㈱サンコー緑地建設　小川建設工業㈱　㈲諏訪建産業　坂東工業㈱　㈱鬼山工業　㈲太信建設　ヤチヨ設備㈱
大近建設㈱　㈱グッドレイク　㈲総和解体工業　㈱ヒカリ建設　㈲大谷組　㈲筑西建設　㈲吉葉工務店
㈲田村建設　㈱幸大　㈱タカノ重機土木　㈲丸勝建設　開発産業㈱　㈲並木建設工業　吉原興業㈲　（順不同）

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。